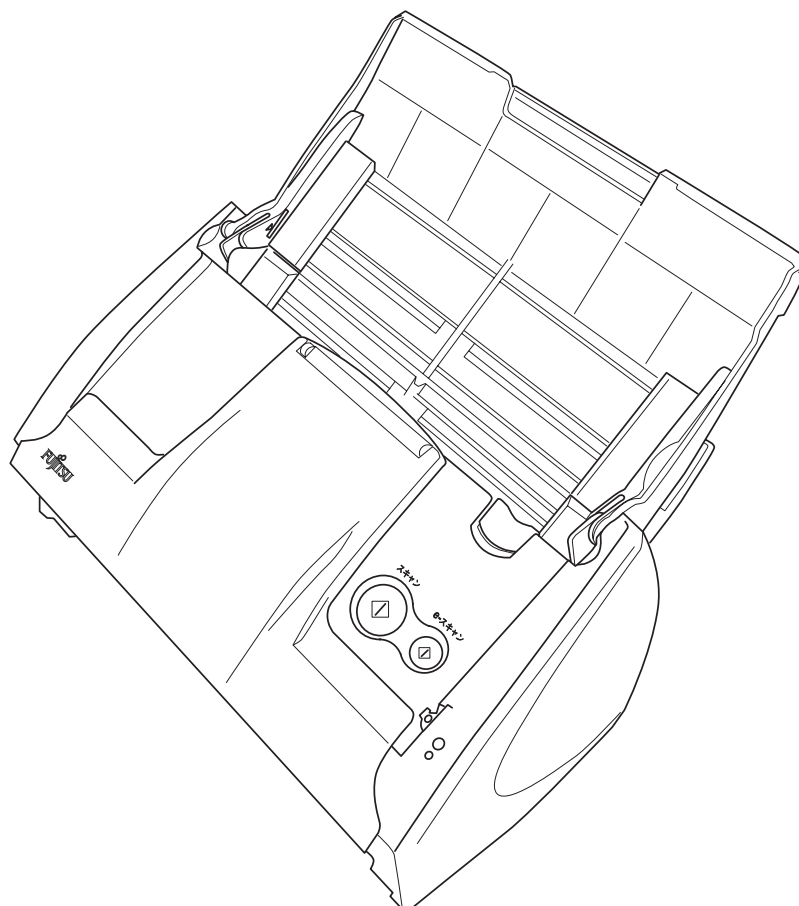


P3PC-E867-07Z0

カラーイメージスキャナ

*ScanSnap*

S500 / S510 / fi-5110EOX シリーズ  
for Mac  
オペレーターガイド



FUJITSU



# はじめに



このたびは、カラーイメージスキャナ スキャンスナップ ScanSnap S500 / S510 および スキャンスナップ ScanSnap fi-5110EOX シリーズ（以下、ScanSnap と呼びます。）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
ScanSnap は、両面でカラー原稿を読み取ることのできるスキャナ装置です。  
ScanSnap には、以下のような特長があります。

## ■ ボタンを押すだけで、紙を PDF 化できます！

机の上にたまっている書類を、PDF 化してパソコンで管理・保管できます。  
PDF ファイルは、印刷したり、電子メールに添付して配布したりするのに便利です。  
また、ScanSnap は、カラー原稿／白黒原稿を自動識別して読み取ることができるので、カラー／白黒混在の原稿を読み取る場合にファイルサイズを小さくすることができます。（白紙ページの削除もでき、さらにファイルサイズを小さくすることができます。）

## ■ 読み取りが快適です！

A4 サイズの両面カラー原稿を約 18 枚／分（S500 / S510）、または約 15 枚／分（fi-5110EOX シリーズ）のスピードで読み取ります。（読み取りモードはノーマル、かつカラーモードは自動で、圧縮率が 3 の場合）（\*）

\*）白黒データとして読み込む場合、原稿によっては読み取りスピードが遅くなる場合があります。（カラーで読み込んだ画像を白黒に変換しているためです。）  
白紙ページ自動削除、原稿傾き補正が有効になっていると、読み取りスピードが遅くなる場合があります。  
原稿の記載内容によって読み取りスピードが遅くなる場合があります。

## ■ 机上で場所をとりません！

A4 より小さいサイズなので、常に机の上に置いておくことができます。

## ■ クイックメニューによって、初心者にもやさしい操作性を実現しました！

[スキャン] ボタンで読み取ると、メニュー画面が表示され、あとは、希望の動作を選択するだけ。初めての方でもすぐに使いこなせます。（クイックメニュー使用時）

## ■ 紙文書をダイレクトに、メール添付、印刷できます！

特定のアプリケーションを起動しなくても、直接電子メールに添付したり、プリンタで印刷してコピー機代わりに利用したりすることができます。

注) ScanSnap は、TWAIN・ISIS 規格に準拠していません。

TWAIN、または ISIS に対応したアプリケーションから ScanSnap を起動して読み取りを行うことはできません。

本書は、ScanSnap の取り扱い方、および基本的な使い方について説明しています。ご使用の際には、本書をお読みになり、ScanSnap を正しくご使用くださるよう、お願いいたします。

Apple、Apple ロゴ、Mac、Mac OS、iPhoto、Macintosh は、Apple Inc. の商標です。  
Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat、Adobe Reader、Acrobat Reader は Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の登録商標です。  
ScanSnap および ScanSnap ロゴは、株式会社 PFU の日本における登録商標です。  
その他の社名、製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

## 電波自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

## 国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

国際エネルギースタープログラムは、パソコンをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化促進のための国際的なプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。対象となる製品はパソコン、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリおよび複写機等のオフィス機器で、それぞれの基準ならびにロゴは参加各国の間で統一されています。



## 高周波ガイドラインについて

JIS C 61000-3-2 適合品

JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性—第 3-2 部：限度値—高調波電流発生限度値（1 相当りの入力電流が 20A 以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

## グリーン製品について

本製品は、当社の厳しい環境評価基準（リサイクル、省エネルギー化、環境にやさしい素材の採用など）をクリアした地球にやさしい「グリーン製品」として提供しています。

詳細は富士通ホームページ「富士通の環境活動」をご参照ください。

<http://jp.fujitsu.com/about/csr/eco/>



## 複製についてのご注意

紙幣、貨幣、政府発行の有価証券およびパスポート、公共団体や民間団体の発行の免許証、許可書、公文書、私文書などの複製は違法となります。処罰の対象となりますので、おやめください。



## 紙幣などの偽造防止について

紙幣、有価証券などをスキャナを使用して読み取り、プリンタで不正に印刷すると、その印刷物の使用の如何にかかわらず、法律に違反し、罰せられます。

### 関連法律

刑法 第 148 条、第 149 条、第 162 条  
通貨及証券模造取締法 第 1 条、第 2 条など

## ハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用等の一般的用途を想定して設計・製造されているものであり、原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途（以下「ハイセイフティ用途」という）に使用されるよう設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。お客様がハイセイフティ用途に本製品を使用したことにより発生する損害につきましては、お客様または第三者からのいかなる請求または損害賠償に対しても当社は一切その責任を負いません。

## 著作権について

書籍、絵画、版画、地図、図面および写真などの著作物は、個人的にまたは家庭内のその他、これらに準ずる限られた範囲内で使用する用途以外は、権利者の許可なしに複製することはできません。

## 本製品の海外への持ち出しについて

本製品（ソフトウェアを含む）は、日本国内専用ですので、日本国内でご使用ください。海外における使用に関しては、当社は一切その責任を負いません。

## 免責事項

### 読み取り画像の原稿再現性について

本製品によって原稿を読み取ってつくられる読み取り画像データがお客様の必要とする精度・品質を満たしていること、たとえば寸法精度、情報量、忠実度、色調等における原稿イメージの再現性をご確認ください。

また、読み取った原稿を破棄する際は、必ず、読み取り画像データを点検し、欠落のないことを確認した上でお客様の責任において行ってください。

以下のような場合、読み取り画像データの一部が欠けたり、損失する場合がありますので、マニュアルに従って、次の点にご注意ください。

- 1) 原稿の状態（シワ、折れ、穴あきなど）をご確認ください。
- 2) 装置内部の清掃をこまめに行ってください。
- 3) 消耗品は定期的にお取り替えください。

- 原稿の状態によっては、読み取った画像にかすれ、ゆがみ、汚れ、欠けなどが発生して、読み取り画像データの一部あるいは全部が欠落する場合があります。
- 装置内部が汚れた状態で読み取りを行うと、読み取った画像にかすれ、ゆがみ、汚れ、欠けなどが発生して、読み取り画像データの一部あるいは全部が欠落する場合があります。
- 読み取り設定（読み取りモード、カラーモード、読み取り面、自動傾き補正、自動白紙ページ除去機能など）が不適切な場合は、以下のような不具合が発生することがあります。
  - 解像度不足で文字が不鮮明となる

- カラー原稿の読み取り画像が白黒となる
  - 両面原稿の片面しか読み取られない
  - 画像の一部が欠けたり、サイズが縮小される
  - 白紙ページが削除されない、または必要ページまで削除される
- 原稿の状態（シワ、折れ、穴あきなど）あるいは消耗品の状態により、複数枚の原稿を同時に送り（マルチフィード）、読み取ったデータにページ抜けが発生する場合があります。
  - 原稿の紙質が指定外の場合、あるいは指定内の紙質であっても原稿の状態（シワ、折れ、穴あきなど）や装置内の紙送り機構・消耗品の状態により原稿づまりを発生することがあります。この場合原稿データの一部あるいは全部が欠落する場合があります。（原稿づまりにより原稿を損傷することがあります。原稿づまりを防止するため読み取る原稿と同質・同サイズの紙を用いた事前の搬送試験をお勧めします。あるいは A3 キャリアシートによる読み取りを行ってください。）

## 製造・販売元

株式会社 PFU

〒212-8563

神奈川県川崎市幸区堀川町 580 番地（ソリッドスクエア東館）

TEL: 044-540-4538

|        |      |      |
|--------|------|------|
| 2004 年 | 6 月  | 初 版  |
| 2004 年 | 10 月 | 02 版 |
| 2005 年 | 5 月  | 03 版 |
| 2006 年 | 3 月  | 04 版 |
| 2006 年 | 7 月  | 05 版 |
| 2007 年 | 2 月  | 06 版 |
| 2007 年 | 11 月 | 07 版 |



お願い

- 本書を無断で他に転載しないようお願いします。
- 本書は予告なしに変更されることがあります。

All Rights Reserved, Copyright © PFU LIMITED 2004–2007

## ■本書で使用している警告表示について

本書では、使用者および周囲の方の身体や財産に損害を与えないための警告表示をしています。警告表示は、警告レベルの記号と警告文で構成しています。以下に、警告レベルの記号とその意味について説明します。

| 記号  | 説明   |
|---|--|
|  <b>警告</b> | この記号は、正しく使用しない場合、死亡する、または重傷を負うことがあり得ることを示しています。  |
|  <b>注意</b> | この記号は、正しく使用しない場合、軽傷または中程度の傷害を負うことがあり得ることと、当該製品自体またはその他の使用者などの財産に損害が生じる危険性があることを示しています。 |

## ■安全上のご注意

本書には、ScanSnap を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。ScanSnap をお使いになる前に、本書をよくお読みになり、理解された上で ScanSnap をお使いください。

また、本書は、ScanSnap をご使用中に、いつでも参照できるよう大切に保管してください。

ScanSnap に関する重要な警告事項は以下のとおりです。ScanSnap を安全にお使いいただくために、以降の記述内容を必ずお守りください。

### 電源についてのご注意



- 濡れた手で AC アダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- 故障の処置を行う場合は、必ず AC アダプターをコンセントから抜いてください。AC アダプターをコンセントから抜かずに故障の処理を行うと、感電の原因となることがあります。
- AC アダプターは、交流 100V、15A 専用コンセント以外には差し込まないでください。たこ足配線をしないでください。火災や感電の原因となります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたりしないでください。電源コードを傷め、火災や感電の原因となります。
- 必ず ScanSnap に付属の電源コード (AC アダプター) をお使いください。延長コードは使わないでください。異常な発熱や火災の原因となります。
- 電源コードや AC アダプターが傷んだり、コンセントの差し込み口がゆるいときは使用しないでください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。修理には、株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンター (175 ページ) にご連絡ください。
- AC アダプターやコンセントにほこりが付着している場合は、乾いた布でよくふいてください。そのまま使用すると、火災の原因となります。

- 以下のようなときには、ただちに使用を中止し、ACアダプターをコンセントから抜いてください。その後、株式会社PFU イメージング サービス & サポートセンター (175 ページ) にご連絡ください。
  - － ScanSnap から発煙したり、ScanSnap の外側が異常に熱くなった場合
  - － 異常な音がする場合
  - － ScanSnap の内部に水が入った場合そのまま使用すると、発火の原因となります。
- ACアダプターは、コンセントの奥まで確実に差し込んでください。火災や故障の原因となることがあります。
- 長時間 ScanSnap を使用しないときは、安全のため必ず AC アダプターをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因となることがあります。
- ACアダプターをコンセントから抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。
- 1か月に一度は、以下のような点検をしてください。
  - － ACアダプターがコンセントにしっかり差し込まれていますか。
  - － ACアダプターに異常な発熱、サビおよび曲がりなどはありませんか。
  - － ACアダプターやコンセントに細かいほこりがついていませんか。
  - － 電源コードにき裂や擦り傷などはありませんか。異常がある場合は、株式会社PFU イメージング サービス & サポートセンター (175 ページ) にご連絡ください。

### 注意

- 近くで雷が起きたときは、ACアダプターをコンセントから抜いてください。そのままにしておくと、機器を破壊し、お客様の財産に被害をおよぼす原因となります。
- 複写機やシュレッダーのような消費電力の大きい機器と同じコンセントから電源をとらないでください。

## 設置および移動時のご注意

### 警告

- 高温、多湿の場所や換気が悪くほこりの多い場所には、ScanSnap を設置しないでください。火災や感電の原因となります。
- ストーブやヒーターなどの発熱器具に近い場所、揮発性可燃物やカーテンなどの燃えやすいものに近い場所には、ScanSnap を設置しないでください。火災の原因となります。
- 風呂場、シャワー室などの水場で使用しないでください。火災や感電の原因となります。
- ScanSnap を移動する場合は、必ず AC アダプターをコンセントから抜いてください。電源コードが傷つき、火災や感電の原因となったり、ScanSnap が落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。

## ⚠ 注意

- 振動の激しい場所や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
- 装置の上に重いものを置いたり、装置の上で作業したりしないでください。
- 直射日光の当たる場所や炎天下の車内など、高温になる場所に長時間放置しないでください。高温によってカバーなどが過熱、変形、溶解する原因となったり、ScanSnap 内部が高温となり、火災の原因となることがあります。
- 強い磁気やノイズ発生源から離して設置してください。また、静電気を避けてください。静電気が発生すると、誤作動の原因になります。床材や設置する机には静電気を発生させない材質のものを選んでください。

## ScanSnap 使用上のご注意

## ⚠ 警告

- 濡れた手で電源プラグを抜き差しすると、感電の原因となることがあります。
- 電源ケーブルを傷つけると、火災や感電の原因になることがあります。重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったり、加熱したりして電源ケーブルを傷つけたり、加工したりしないでください。また、電源ケーブルや電源プラグに傷みがある場合、または、コンセントの差し込み口がゆるい場合は、使用しないでください。
- 指定された電源ケーブルや接続ケーブル以外は使用しないでください。感電や故障の原因となることがあります。表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災や感電の原因となることがあります。また、たこ足配線は避けてください。
- 電源プラグの金属部、および金属部の取り付け面にほこりが付着している場合は、乾いた布でよくふいてください。火災や感電の原因となることがあります。
- 油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所に設置しないでください。火災や感電の原因となることがあります。
- 万一、機器から発熱や煙、異臭や音がするなどの異常が発生した場合は、ただちに機器本体の電源ボタンを押して電源を切り (fi-5110EOX および fi-5110EOX2 のみ)、その後、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が消えるのを確認して、販売店または PFU イメージング サービス & サポートセンター (175 ページ) にご連絡ください。お客様自身による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 開口部 (通風口など) から内部に金属類や燃えやすい異物の差し込み、落とし込みはしないでください。コーヒーなどの液体やクリップなどの金属片が装置内部に入らないように気をつけてください。本体に水をかけたり、濡らしたりしないでください。
- 異物 (水、金属片、液体など) が機器の内部に入った場合は、ただちに機器本体の電源ボタンを押して電源を切り (fi-5110EOX および fi-5110EOX2 のみ)、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、販売店または PFU イメージング サービス & サポートセンター (175 ページ) にご連絡ください。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 装置を分解したり、改造したりしないでください。内部に高電圧部分があります。

- ScanSnap は国内専用です。海外で使用すると、火災や感電の原因になる場合があります。



- ScanSnap のどの部分も机から突き出さないように置いてください。また、装置は底部の水平な部分を保持してください。  
振動の少ない、装置が傾かないような平らな場所に置いてください。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込んでください。
- 強い磁界やノイズ発生源から離して設置してください。また、静電気を避けてください。  
静電気を発生させますと、誤動作の原因になります。床材や設置する机には静電気を発生させない材質のものを選んでください。
- 清掃などの目的でエアスプレーを使用しないでください。スプレーから噴射される強い空気によって、ほこりなどが装置内部に侵入し、故障や装置異常、画像異常の原因となる場合があります。
- 長時間機器を使用しないときは、安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 直射日光の当たる所や暖房機の近くには置かないでください。装置内部の温度が上がり、火災や故障の原因となることがあります。また、通気性、換気性の良い場所で使用してください。
- 通気口をふさぎますと、装置の内部が高温になるため、火災や故障の原因となることがあります。通気口をふさがないでください。
- 装置の上に重いものを置いたり、装置の上で作業したりしないでください。故障やけがの原因となることがあります。
- ケーブルを接続したまま装置を移動させますと、ケーブルが傷つき、火災や感電、けがの原因となることがあります。装置を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、接続ケーブルなどもはずしてください。作業は足元に十分注意して行ってください。
- 歯車やローラなどの可動部に衣服の袖やネクタイ、髪を巻き込まれないようにしてください。けがの原因となることがあります。
- 寒い部屋から急に暖かい部屋に移動させると、械器が結露する場合があります。そのまま使用すると、読み取り不良の原因となる場合がありますので、暖かい部屋に 1～2 時間放置して、内部が乾いてから使用してください。
- 紙や A3 キャリアシートの取り扱いの際は、紙や A3 キャリアシートで手を切るなどのけがをしないように注意してください。

## ■事業所系の使用済み製品の引き取りとリサイクルについてのお願い

- この製品の所有権が事業主の場合には、使用済み後に廃棄される製品は産業廃棄物扱いとなり、廃棄する際にはマニフェスト伝票（廃棄物管理表）の発行が必要となります。
- 製品所有者が当社に廃棄を依頼される場合には、当社と連携している物流会社（産業廃棄物収集運搬許可業者）にて引き取りを行いますので、その際には、「PFU ライフビジネス株式会社 首都圏リサイクルセンター」（電話 0467-70-7290）へお問い合わせをお願いいたします。
- 当社では、リサイクルシステムを構築し、リサイクルセンターで使用済み製品の解体、分別処理により、部品の再使用や材料へのリサイクルをおこなっています。

## 水銀使用について

本製品のランプには水銀が使用されています。危険防止のために以下の事項を厳守してください。

- 口に入れないでください。  
本製品の水銀が体内に入ると危険です。
- 気体や粉末、液体にしないでください。  
本製品を焼いたり、砕いたり、科学的処理をした液体を吸引、誤飲すると危険です。
- 廃棄する場合は、関係国内法及び貴社廃棄物処理規定に従ってください。本製品を廃棄する場合は、一般産業廃棄物や家庭用廃棄物とは別にしてください。

## ■使用上のご注意

本製品として提供されるマニュアル、装置本体、およびそのソフトウェアは、お客様側の責任において使用していただきます。

本製品のご使用によって発生する損害やデータの損失については、当社では一切責任を負いかねます。

また、本製品の障害の保証範囲は、いかなる場合も本製品の代金としてお客様が支払った金額を超えることはありません。あらかじめご了承ください。

本製品にて提供される添付ソフトウェア、および本製品用として当社から提供されるアップデート用添付ソフトウェアについては、本製品に組み込んで使用する以外の使用方法、および改変や分解について一切許可していません。

## ■警告ラベルについて

本製品には以下のような警告ラベルが貼り付けられています。



このラベルが貼り付けてある箇所は高温になる場合があります。火傷をするおそれがありますので、十分注意してください。

警告ラベルは絶対にはがさないでください。また、汚れてメッセージなどが見にくくなった場合は、株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンター（175 ページ）にご連絡ください。

## ■本書の読み方

### 本書の構成

本書は、以下のような構成になっています。

#### 第1章 お使いになる前に

ScanSnap の各部の名称について説明しています。

#### 第2章 ScanSnap の接続方法

ソフトウェアをインストールして、パソコンに ScanSnap を接続するまでについて説明しています。

#### 第3章 ScanSnap を使ってみましょう

ScanSnap の操作方法について説明しています。

#### 第4章 アンインストールするときは

プログラムのアンインストール方法について説明しています。

#### 第5章 困ったときは

原稿ぶまりの処理方法、およびトラブルの対処方法について説明しています。

#### 第6章 清掃方法

ScanSnap の清掃方法について説明しています。

#### 第7章 消耗品の交換

パッドユニット、ピックアップユニットなどの消耗品の交換方法について説明しています。

なお、付録では、設置諸元について記載しています。

ScanSnap の操作をご理解いただくためには、第1章から第3章までを順にお読みください。

プログラムのアンインストール方法が知りたいときは、第4章をお読みください。

トラブルが起きたときの対処方法が知りたいときは、第5章をお読みください。



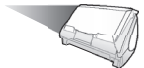

ScanSnap の清掃方法が知りたいときは、第6章をお読みください。

消耗品の交換方法を知りたい場合は、第7章をお読みください。



## 本書で正在している記号について

本書では、警告表示とは別に、説明中に以下の記号を正在しています。

| 記号  | 説明                                |
|---|-----------------------------------|
|  | 特に注意が必要な事項が書かれています。<br>必ずお読みください。 |
|  | 操作に関するワンポイントアドバイスが書かれています。        |
|  | ScanSnap での操作の手順について書かれています。      |
|  | パソコンでの操作の手順について書かれています。           |

## 商標の表記について

本書では、以下の用語について省略して記述しています。

Mac OS X v10.1 : Macintosh operating system バージョン 10.1

Mac OS X v10.2 : Macintosh operating system バージョン 10.2

Mac OS X v10.3 : Macintosh operating system バージョン 10.3

Mac OS X v10.4 : Macintosh operating system バージョン 10.4

Mac OS X v10.5 : Macintosh operating system バージョン 10.5

上記すべてのオペレーティングシステムを区別しないで使用する場合は、「Mac OS X」と表記します。

Adobe Reader : Adobe® Reader®

Adobe Acrobat Reader : Adobe® Acrobat® Reader®

Adobe Acrobat : Adobe® Acrobat®

本書の説明が実際の画面と異なる場合は、「Acrobat のヘルプ」を参照してください。

## 本書で正在している装置図・画面例について

本書は、カラーイメージスキャナ スキャンスナップ ScanSnap S500 / S510 および スキャンスナップ ScanSnap fi-5110EOX シリーズ併記のマニュアルですが、装置図および画面例は S510 を正在しています。そのため、ご使用の機種によっては実際の装置図や画面例が異なる場合があります。また、本書の中で特に記載がない限り、S510 の場合を例にして説明しています。S510 以外の機種での操作については、各機種の Windows® 版のマニュアルを参照してください。



# 目次

|                                      |           |
|--------------------------------------|-----------|
| はじめに.....                            | i         |
| 本書で使用している警告表示について .....              | v         |
| 安全上のご注意 .....                        | v         |
| 事業所系の使用済み製品の引き取りとリサイクルについてのお願い ..... | ix        |
| 使用上のご注意 .....                        | ix        |
| 警告ラベルについて .....                      | ix        |
| 本書の読み方 .....                         | x         |
| <b>第 1 章 お使いになる前に.....</b>           | <b>1</b>  |
| 1.1 本体と付属品を確認してください.....             | 2         |
| 1.2 各部の名称.....                       | 3         |
| 前面.....                              | 3         |
| 操作ボタン.....                           | 5         |
| 背面.....                              | 7         |
| <b>第 2 章 ScanSnap の接続方法.....</b>     | <b>9</b>  |
| 2.1 インストールします.....                   | 10        |
| インストールする前に.....                      | 10        |
| ScanSnap Manager をインストールします .....    | 12        |
| 2.2 ScanSnap とパソコンを接続します .....       | 19        |
| 電源ケーブルを接続します.....                    | 19        |
| USB ケーブルを接続します.....                  | 21        |
| <b>第 3 章 ScanSnap を使ってみましょう.....</b> | <b>25</b> |
| 3.1 操作の流れ.....                       | 26        |
| 基本的な操作の流れ.....                       | 26        |
| 準備します .....                          | 29        |

---

|  |            |
|--|------------|
| 読み取ります                                   | 31         |
| 電源の ON / OFF について                        | 37         |
| 終了します                                    | 38         |
| <b>3.2 読み取りできる原稿</b>                     | <b>39</b>  |
| <b>3.3 原稿のセット方法</b>                      | <b>43</b>  |
| 一般的な原稿のセット方法                             | 43         |
| A3 キャリアシートを使用した原稿のセット方法                  | 47         |
| <b>3.4 読み取り設定を変更するには</b>                 | <b>56</b>  |
| <b>3.5 A3 キャリアシートの設定方法</b>               | <b>75</b>  |
| <b>3.6 いろいろな使い方</b>                      | <b>80</b>  |
| 片面だけを読み取ります                              | 81         |
| カラー原稿を白黒で読み取ります                          | 83         |
| 読み取った原稿から白紙ページを削除します                     | 85         |
| 文字列の傾きを自動的に補正します                         | 87         |
| 幅や長さの違う原稿を同時に読み取ります (S500 / S510 のみ)     | 89         |
| PDF ファイルのページを回転します                       | 93         |
| 読み取った原稿を複数のファイルに保存します                    | 95         |
| 読み取り中にエラーが発生して分断されたデータを 1 つのファイルに<br>します | 97         |
| <b>3.7 指定したフォルダに保存する</b>                 | <b>99</b>  |
| クイックメニューを使用しない場合                         | 99         |
| クイックメニューを使用する場合                          | 100        |
| <b>3.8 メールに添付して送信する</b>                  | <b>108</b> |
| クイックメニューを使用しない場合                         | 108        |
| クイックメニューを使用する場合                          | 109        |
| <b>3.9 ScanSnap をコピー機代わりに利用する</b>        | <b>116</b> |
| クイックメニューを使用しない場合                         | 116        |
| クイックメニューを使用する場合                          | 117        |
| <b>3.10 iPhoto へ送信する</b>                 | <b>122</b> |
| クイックメニューを使用しない場合                         | 122        |
| クイックメニューを使用する場合                          | 123        |

---

|  |            |
|--|------------|
| <b>第 4 章 アンインストールするときは</b> .....                                       | <b>125</b> |
| <b>4.1 ScanSnap Manager をアンインストールします</b> .....                         | <b>126</b> |
| Mac OS X v10.2 の ScanSnap Manager を削除する場合.....                         | 126        |
| Mac OS X v10.3 の ScanSnap Manager を削除する場合.....                         | 127        |
| Mac OS X v10.4 および Mac OS X v10.5 の ScanSnap Manager を<br>削除する場合 ..... | 128        |
| <b>第 5 章 困ったときは</b> .....  | <b>131</b> |
| <b>5.1 原稿づまりの処理</b> .....  | <b>132</b> |
| <b>5.2 トラブルと対処</b> .....   | <b>135</b> |
| <b>第 6 章 清掃方法</b> .....  | <b>141</b> |
| <b>6.1 ScanSnap 外部およびスタッカーの清掃</b> .....                                | <b>142</b> |
| <b>6.2 ScanSnap 内部の清掃</b> .....  | <b>143</b> |
| <b>6.3 A3 キャリアシートの清掃</b> .....   | <b>149</b> |
| <b>第 7 章 消耗品の交換</b> .....  | <b>151</b> |
| <b>7.1 消耗品の番号と交換周期</b> .....   | <b>152</b> |
| <b>7.2 パッドユニットの交換</b> .....  | <b>154</b> |
| <b>7.3 ピックローラユニットの交換</b> .....   | <b>160</b> |
| <b>7.4 A3 キャリアシートの購入</b> .....   | <b>171</b> |
| <b>付録 A 設置諸元</b> .....   | <b>173</b> |
| <b>修理・お問い合わせについて</b> .....   | <b>175</b> |
| <b>索引</b> .....  | <b>177</b> |



# 第1章

## お使いになる前に

この章では、ScanSnap をお使いになる前に必要な準備について説明しています。

---

|     |                       |   |
|-----|-----------------------|---|
| 1.1 | 本体と付属品を確認してください ..... | 2 |
| 1.2 | 各部の名称 .....           | 3 |

---

## 1.1 本体と付属品を確認してください

---

ScanSnap を開梱したら、まず、添付の「本体と付属品の確認 (リスト)」で、ScanSnap 本体と、付属品がすべてそろっていることを確認してください。

万一、足りないものや不良品がありましたら、株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンター ([175 ページ](#)) までご連絡ください。なお、本体と付属品はていねいに取り扱ってください。

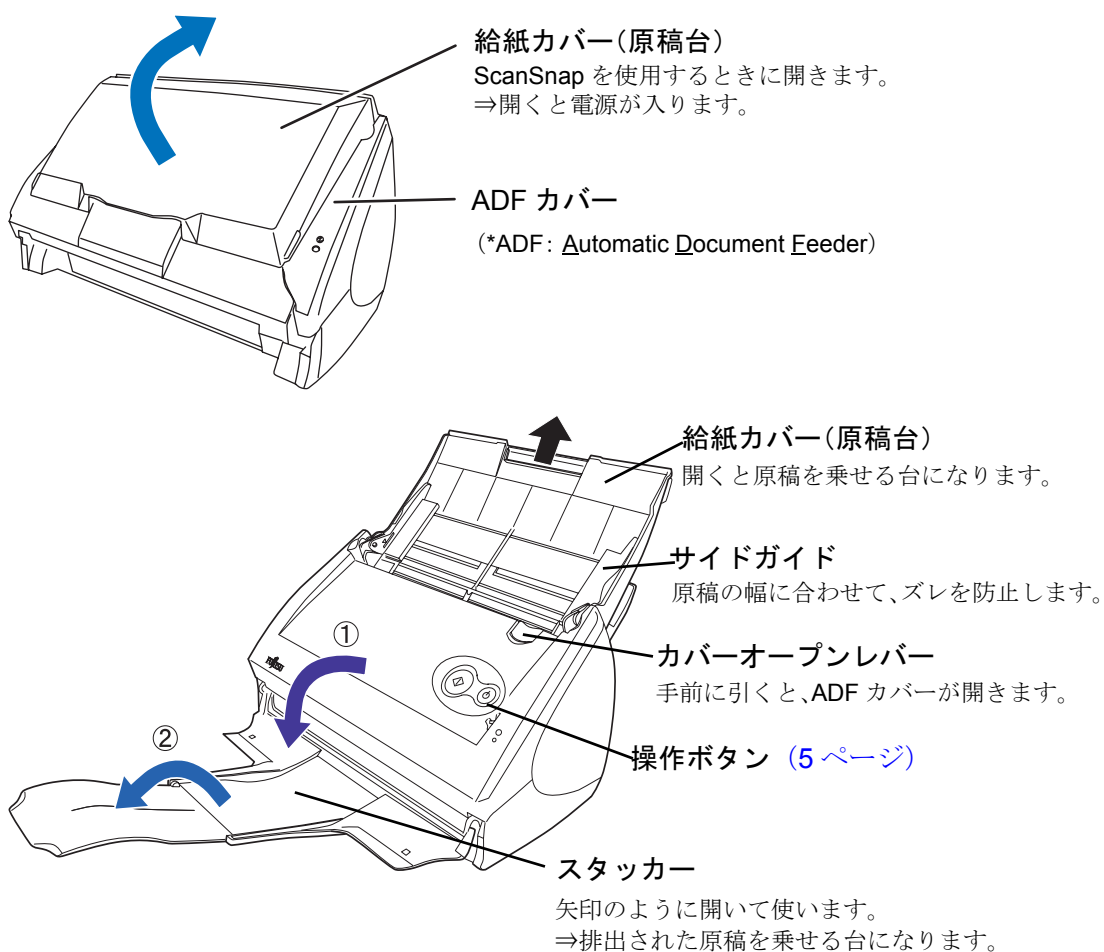


## 1.2 各部の名称

ScanSnap の各部の名称について説明します。

### ■ 前面

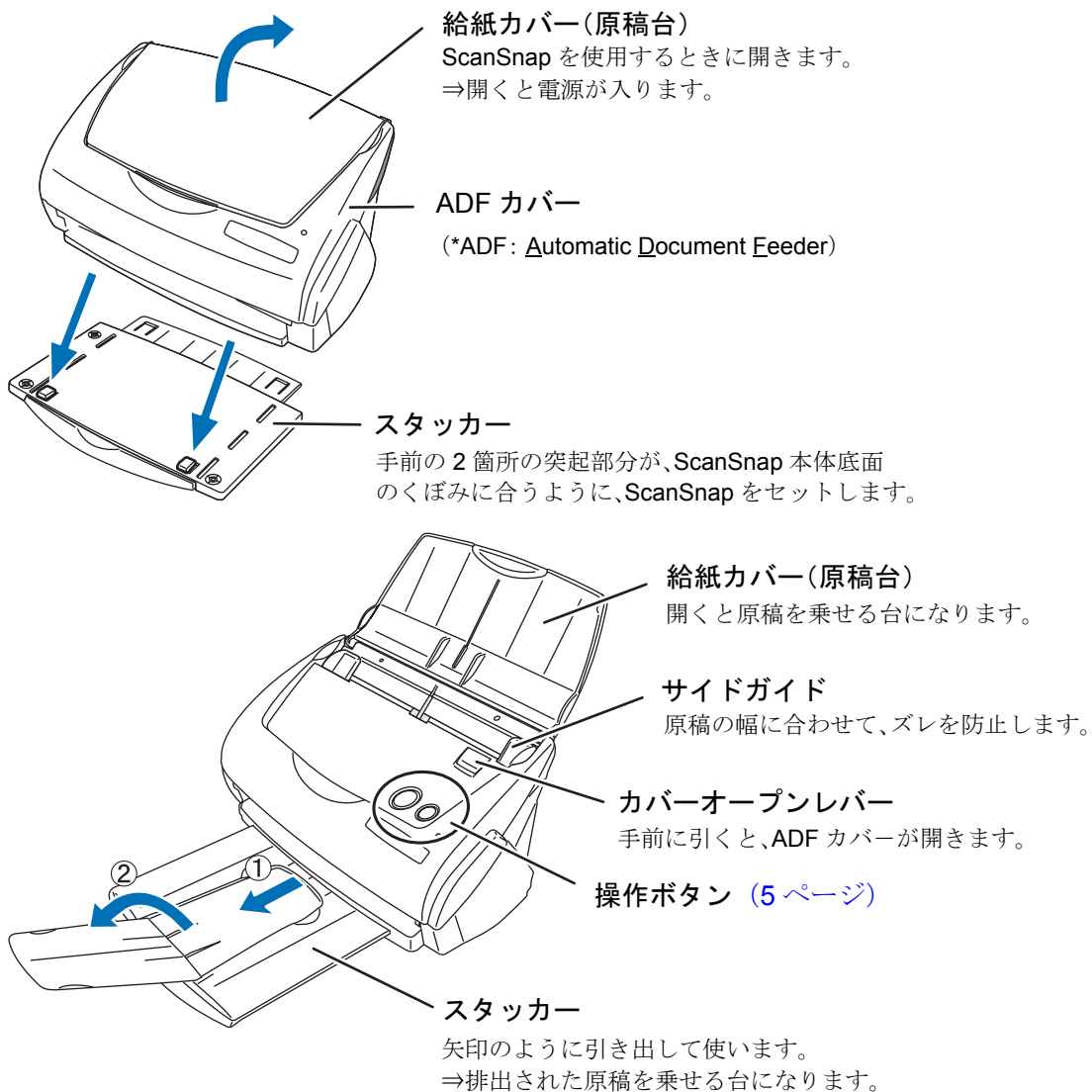
#### < S500 / S510 の場合 >




ヒント

スタッカーを開かないまま、使用することもできます。

### < fi-5110EOX シリーズの場合 >



.....

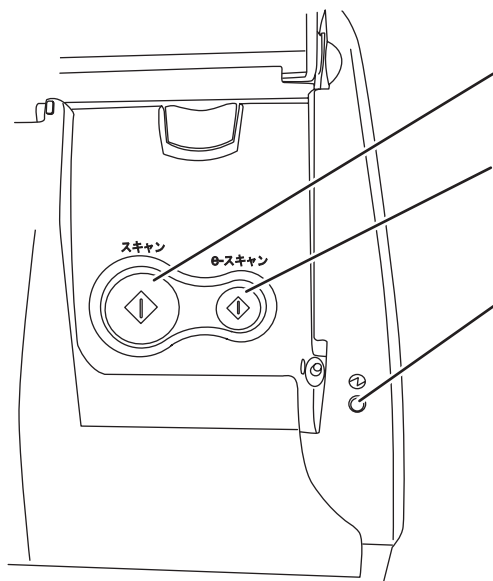
 ヒント

スタッカーを取り付けずに、ScanSnap 本体だけで使用することもできます。

.....

## ■ 操作ボタン

### < S500 / S510 の場合 >



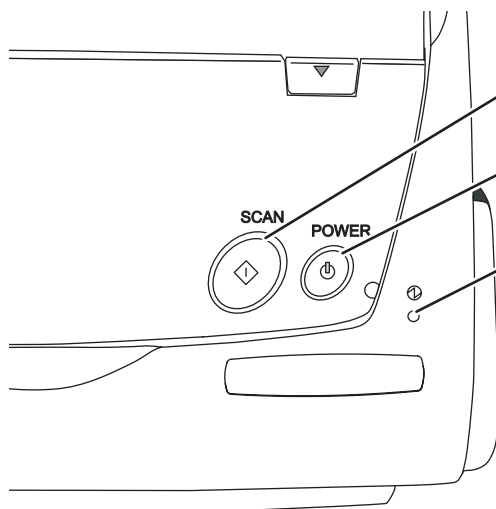
[スキャン]ボタン  
読み取りを開始します。

[e-スキャン]ボタン  
Mac OS X では機能しません。

電源ランプ  
ScanSnap の状態を示します。

|        |          |
|--------|----------|
| 青点灯    | : 正常     |
| 青点滅    | : 読み取り中  |
| オレンジ点滅 | : エラー    |
| 消灯     | : 電源 OFF |

### < fi-5110EOX / fi-5110EOX2 の場合 >



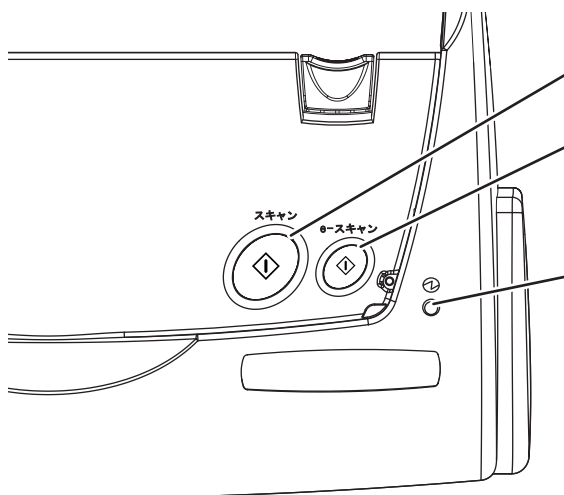
[SCAN]ボタン  
読み取りを開始します。

[POWER]ボタン  
電源を ON / OFF します。

電源ランプ  
ScanSnap の状態を示します。

|        |          |
|--------|----------|
| 緑点灯    | : 正常     |
| 緑点滅    | : 読み取り中  |
| オレンジ点滅 | : エラー    |
| 消灯     | : 電源 OFF |

## < fi-5110EOX3 の場合 >



[スキャン]ボタン  
読み取りを開始します。

[e-スキャン]ボタン  
Mac OS X では機能しません。

電源ランプ  
ScanSnap の状態を示します。

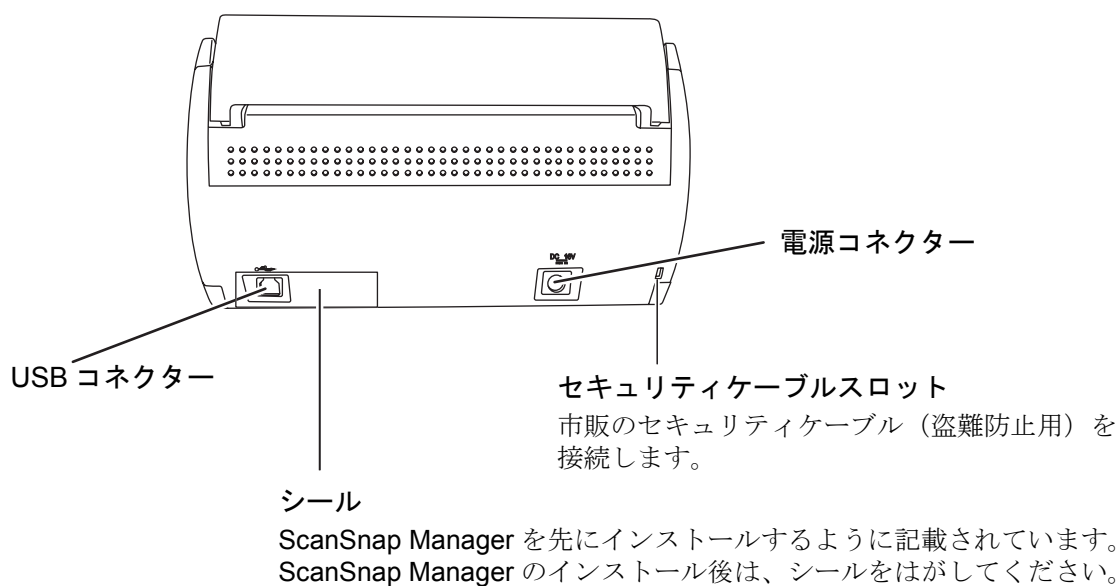
|        |          |
|--------|----------|
| 緑点灯    | : 正常     |
| 緑点滅    | : 読み取り中  |
| オレンジ点滅 | : エラー    |
| 消灯     | : 電源 OFF |



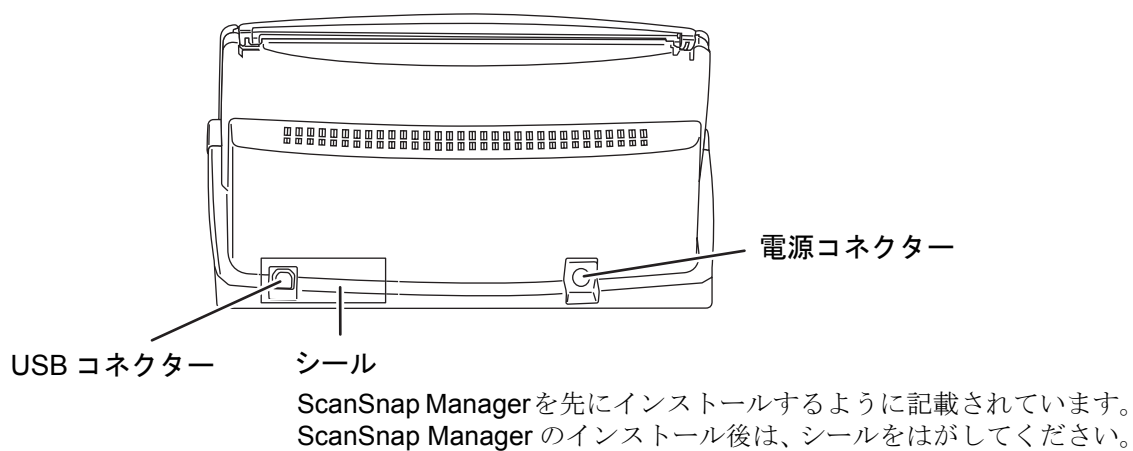
- 機種によって、ボタンの色、名称、機能などが異なる場合があります。
- 本書では、S510 のボタンを使用して説明します。  
そのため、ご使用の機種によっては、実際のボタンと名称が異なる場合がありますが、以下のように読み替えてください。  
[スキャン] ボタン → [SCAN] ボタン  
[e-スキャン] ボタン → Mac OS X では機能しません。
- S500 / S510 および fi-5110EOX3 には [POWER] ボタンがありませんが、給紙カバー（原稿台）の開閉によって、電源を ON / OFF することができます。

## ■ 背面

### < S500 / S510 の場合 >



### < fi-5110EOX シリーズの場合 >





## 第2章

# ScanSnap の接続方法

この章では、ScanSnap をパソコン本体に接続する方法について説明します。  
ScanSnap の接続は、ScanSnap Manager をパソコンにインストールしてから行います。



1台のパソコンに、ScanSnap を2台以上接続することはできません。



設置するために必要なスペースなどについては「[付録 A 設置諸元](#)」(173 ページ) を参照してください。

---

|     |                 |    |
|-----|-----------------|----|
| 2.1 | インストールします ..... | 10 |
|-----|-----------------|----|

---

|     |                            |    |
|-----|----------------------------|----|
| 2.2 | ScanSnap とパソコンを接続します ..... | 19 |
|-----|----------------------------|----|

## 2.1 インストールします

インストールとは、ScanSnap を使用するために、ご使用のパソコンのハードディスクに ScanSnap Manager のプログラムファイルをコピーし、インストール先のパソコンで ScanSnap を使用する環境を作ることです。

### ■ インストールする前に

インストールする前に以下の準備をしてください。



#### 1. システム条件を確認します。

ScanSnap は、以下のシステム条件で動作します。

##### オペレーティングシステム

- Mac OS X v10.2.8、v10.3、v10.4、v10.5

|                          | Mac OS X v10.1 | Mac OS X v10.2 <sup>*1</sup> | Mac OS X v10.3 | Mac OS X v10.4 | Mac OS X v10.5 |
|--------------------------|----------------|------------------------------|----------------|----------------|----------------|
| ScanSnap Manager V2.1L20 | ×              | ○                            | ○              | ○              | ○              |

○：サポート

×：未サポート

\*1：Mac OS X v10.2.8 以降の場合

##### パソコン本体

- Power PC<sup>®</sup> G4 プロセッサ 800MHz 以上  
(Power PC<sup>®</sup> G5 プロセッサ 1.6GHz 以上推奨)  
Intel<sup>®</sup> Core<sup>™</sup> Solo または Duo プロセッサ  
(Intel<sup>®</sup> Core<sup>™</sup> Duo プロセッサ 1.83GHz 以上推奨)
- USB ポート (USB 2.0 / 1.1)

##### メモリ容量

128M バイト以上 (512M バイト以上推奨)

##### ディスク容量

ScanSnap Manager : 40M バイト





- Mac OS X に最新のアップデートを適用することを推奨します。
- キーボードやモニタの USB ポートを使用すると、ScanSnap が動作しない場合があります。
- 市販のハブをご使用になる場合は、AC アダプターを使用したタイプをご使用ください。
- USB 2.0 で接続する場合、USB ポート、およびハブが USB 2.0 に対応している必要があります。また、USB 1.1 で接続すると、読み取り速度が遅くなる場合があります。USB 2.0 に対応した USB ポートをお持ちの場合は、そちらを使用してください。
- 推奨に満たない CPU、メモリ容量の場合には、読み取り速度は低下します。

2. ScanSnap がパソコンに接続されていないことを確認します。

3. パソコンを起動します。

コンピュータの管理者権限を持つユーザーでログインしてください。

4. 動作しているアプリケーションをすべて終了します。

## ■ ScanSnap Manager をインストールします

ダウンロードした ScanSnap Manager のインストーラを、以下の手順でインストールします。



ヒント

ここでは、Mac OS X v10.4 で動作する S510 の画面を使用して説明します。  
そのため、ご使用の機種によっては、実際の画面が異なる場合があります。



操作

### 1. Finder でダウンロードしたインストーラのアイコンをダブルクリックして、「ScanSnap Installer」を起動します。

(1) Mac OS X v10.2 の場合

⇒「ようこそ ScanSnap Manager インストーラへ」画面が表示されます。

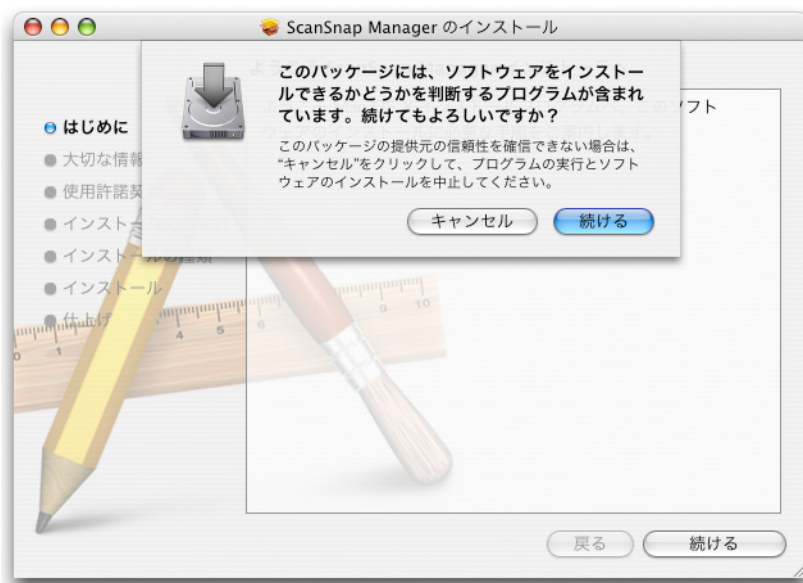


まって!

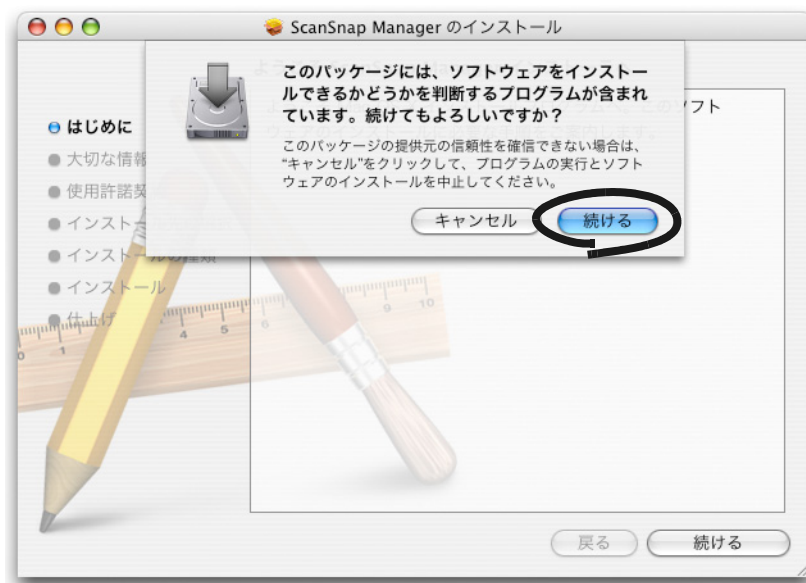
Mac OS X v10.2 の場合、「認証」画面が表示され、パスワードを要求する場合があります。この場合、管理者権限を持つユーザーのパスワードを入力してください。

(2) Mac OS X v10.3 / v10.4 / v10.5 の場合

⇒「はじめに」画面が表示され、「このパッケージには、ソフトウェアをインストールできるかどうかを判断するプログラムが含まれています。続けてもよろしいですか?」の画面が表示されます。

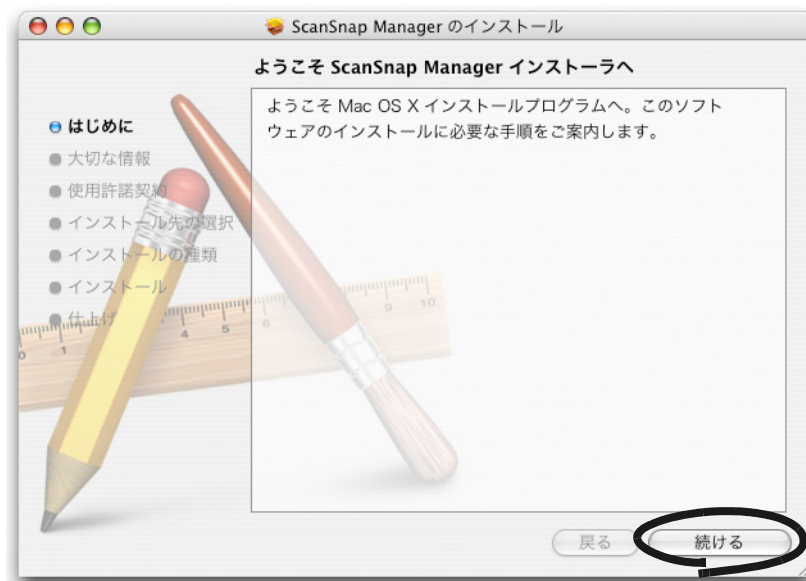


## 2. [続ける]ボタンをクリックします。(Mac OS X v10.3 / v10.4 / v10.5 の場合)



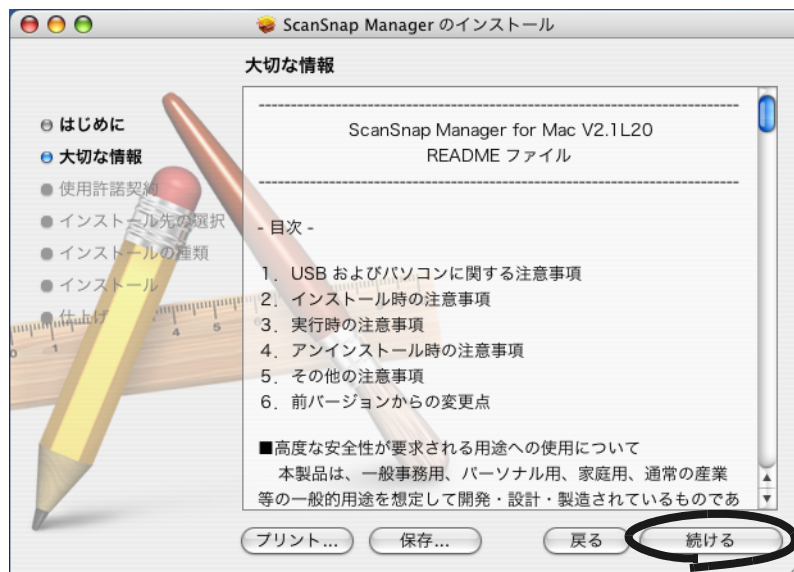
⇒「はじめに」画面に戻ります。

## 3. [続ける] ボタンをクリックします。



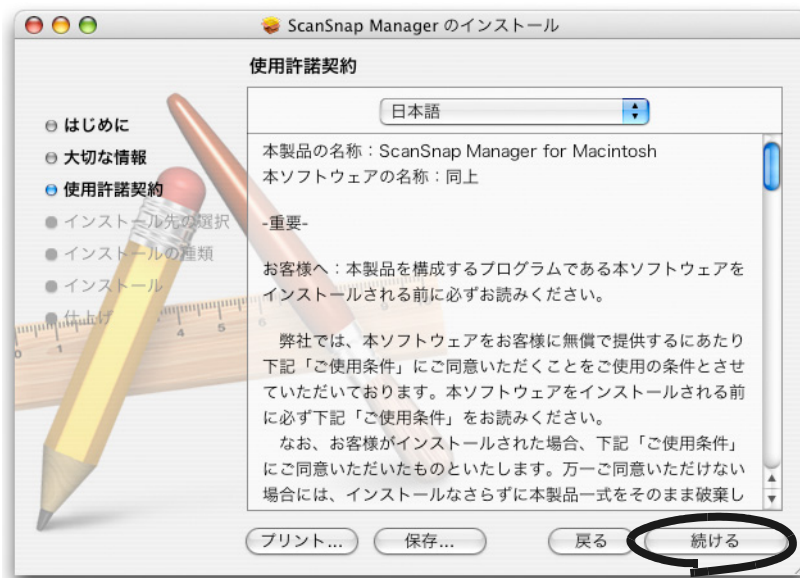
⇒「大切な情報」画面が表示されます。

4. 「大切な情報」の内容を確認し、[続ける] ボタンをクリックします。



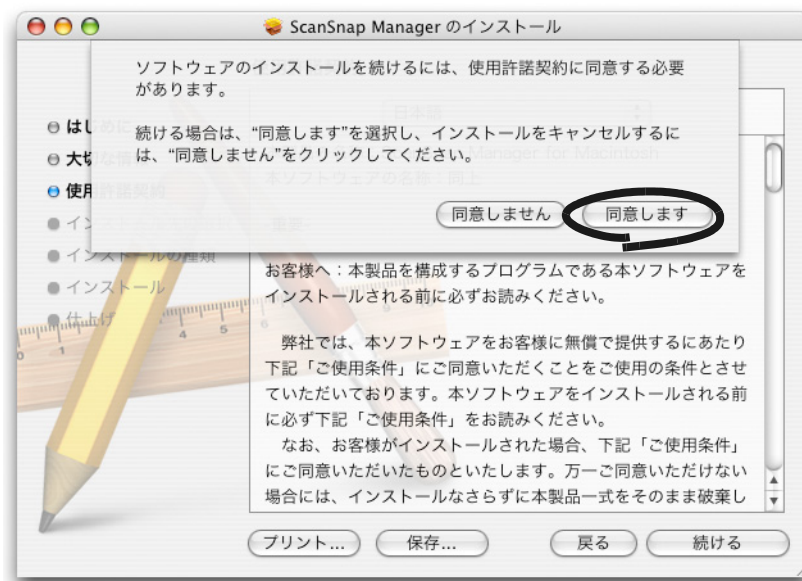
⇒「使用許諾契約」画面が表示されます。

5. 「使用許諾契約」の内容を確認し、[続ける] ボタンをクリックします。



⇒ 同意の確認画面が表示されます。

## 6. 契約に同意する場合は、[同意します] ボタンをクリックします。



⇒ [同意します] ボタンをクリックすると、「インストール先の選択」画面が表示されます。

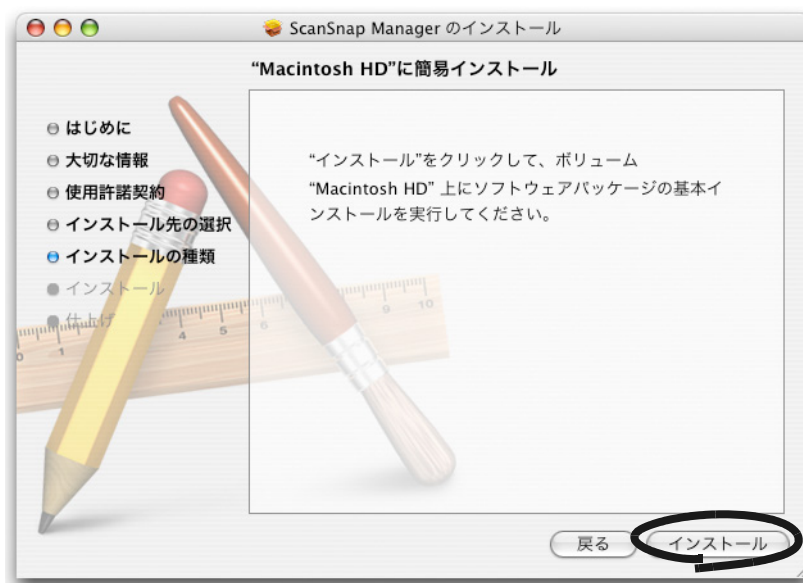
⇒ [同意しません] ボタンをクリックすると、インストールが中止され、「使用許諾契約」画面に戻ります。

## 7. インストール先に指定するボリュームを確認し、[続ける] ボタンをクリックします。



⇒ 「インストールの種類」画面が表示されます。

8. [インストール] ボタンをクリックします。



まって！

Mac OS X v10.3、Mac OS X v10.4、および Mac OS X v10.5 の場合、「認証」画面が表示され、パスワードを要求する場合があります。この場合、管理者権限を持つユーザーのパスワードを入力してください。



ヒント

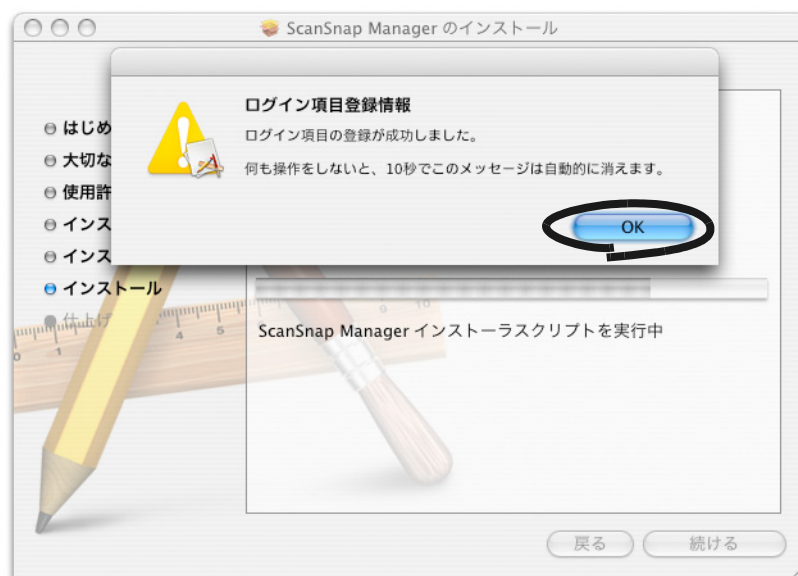
ScanSnap Manager と『オペレーターガイド』（Manual.pdf）がインストールされます。

⇒ インストールが開始され、「インストール中」の画面が表示されます。



⇒ インストールが終了する前に、「ログイン項目登録情報」画面が表示されます。

## 9. [OK] ボタンをクリックします。

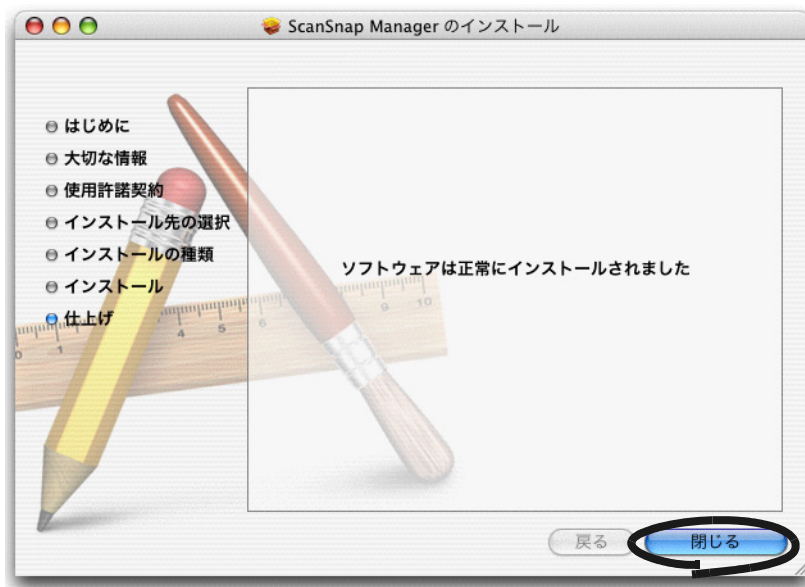


⇒ [OK] ボタンをクリックすると、この画面は閉じます。何も操作をしなくても、10秒でこの画面は自動的に閉じます。

⇒ インストールが終了すると、「仕上げ」画面が表示されます。



10. [閉じる] ボタンをクリックします。



⇒ ScanSnap Manager が起動され、ScanSnap Manager のアイコンが Dock メニューに表示されます。



インストールしたユーザー以外のユーザーが ScanSnap を使用する場合、手動でログイン項目（起動項目）に登録が必要です。

1. 設定したいユーザーで ログインします。
2. Mac OS X v10.2 では、[システム環境設定] アイテムから [ログイン項目] → [追加] → [ScanSnap Manager] を選択して、登録します。

Mac OS X v10.3 では、[システム環境設定] アイテムから [アカウント] → [マイアカウント] → [起動項目] → [+] → [ScanSnap Manager] を選択して、登録します。

Mac OS X v10.4 および Mac OS X v10.5 では、[システム環境設定] アイテムから [アカウント] → [マイアカウント] → [ログイン項目] → [+] → [ScanSnap Manager] を選択して、登録します。



## 2.2 ScanSnap とパソコンを接続します

以下の順序で ScanSnap とパソコンを接続します。

1. 電源ケーブルを使って、ScanSnap をコンセントに接続
2. USB ケーブルを使って、ScanSnap とパソコンを接続



まって!

- 必ず、電源ケーブルを接続してから、USB ケーブルを接続してください。
- 必ず、ScanSnap Manager をインストールしてから、ScanSnap をパソコンに接続してください。(インストール方法については、「[2.1 インストールします](#)」(10 ページ) を参照してください。)

それぞれの手順について説明します。

### ■ 電源ケーブルを接続します

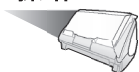
以下の手順で、電源ケーブルを接続します。



AC アダプターには、以下のもの以外は使用しないでください。

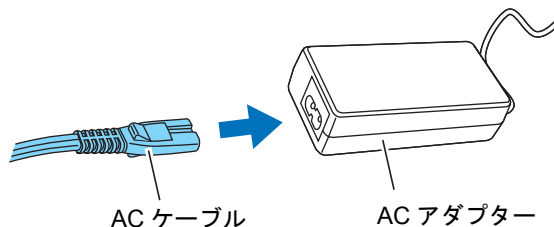
| メーカー名                    | 型番                              |
|--------------------------|---------------------------------|
| LEI                      | NU40-2160250-I3                 |
| SANKEN ELECTRIC CO., LTD | SEB55N2-16.0x (x= A-Z or Blank) |

### 操作



#### 1. AC ケーブルを、AC アダプターに接続します。

(以降、AC ケーブルと AC アダプターをまとめて、電源ケーブルと呼びます。)

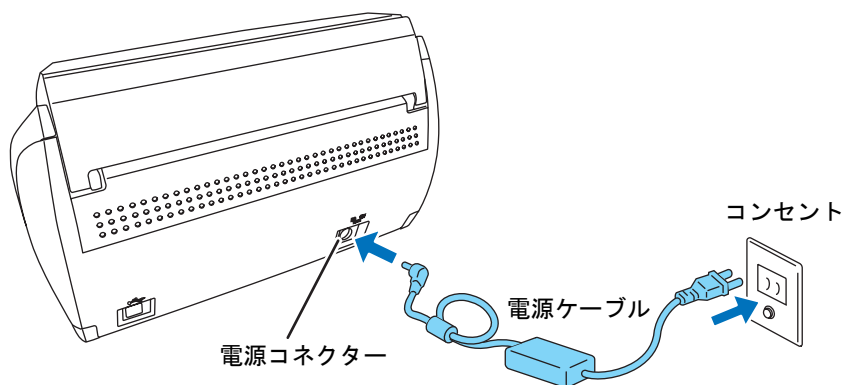


AC アダプターおよび AC ケーブルは、必ず、添付のものをご使用ください。

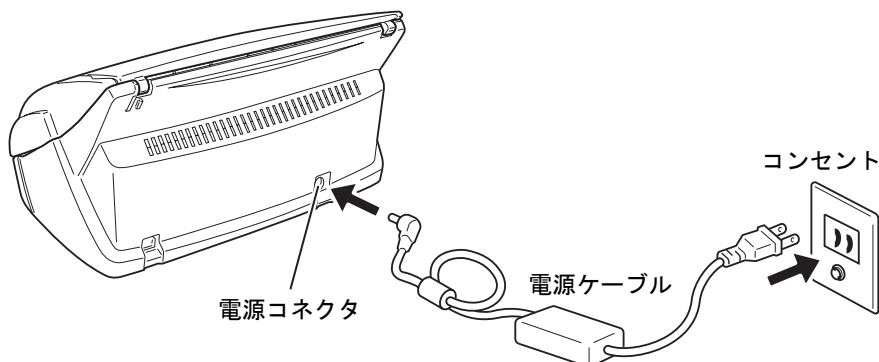


#### 2. 電源ケーブルを、ScanSnap の電源コネクタ、およびコンセントに、それぞれ接続します。

< S500 / S510 の場合 >



< fi-5110EOX シリーズの場合 >



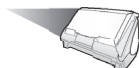
## ■ USB ケーブルを接続します

以下の手順で、USB ケーブルを接続します。



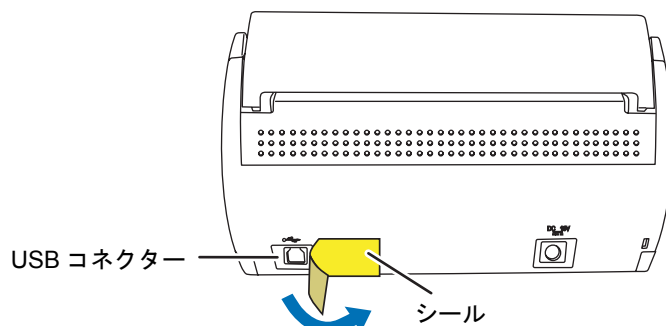
- 付属品の USB ケーブルをご使用ください。市販の USB ケーブルでの動作保証はしていません。
- USB ハブに接続する場合は、必ず、パソコンに一番近い USB ハブ（1 段目）に接続してください。2 段目以降の USB ハブに接続した場合、動作しない場合があります。
- USB 2.0 で接続する場合、USB ポート、およびハブが USB 2.0 に対応している必要があります。また、USB 1.1 で接続すると、読み取り速度が遅くなる場合があります。USB 2.0 に対応した USB ポートをお持ちの場合は、そちらを使用してください。

### 操作

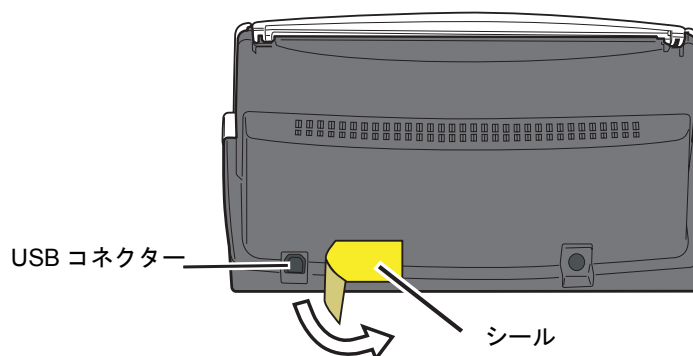


### 1. ScanSnap の USB コネクターを覆っているシールをはがします。

#### < S500 / S510 の場合 >



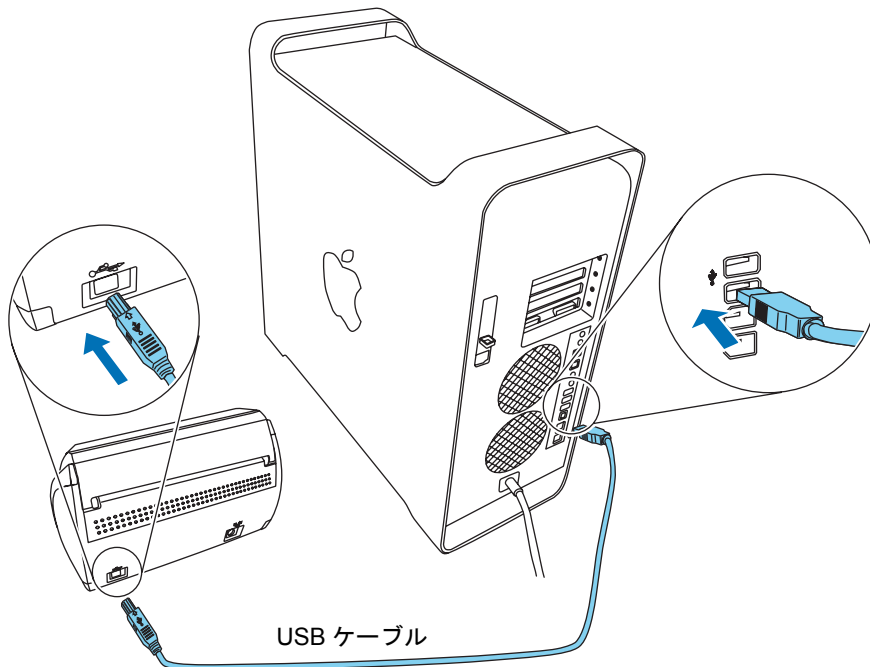
#### < fi-5110EOX シリーズの場合 >



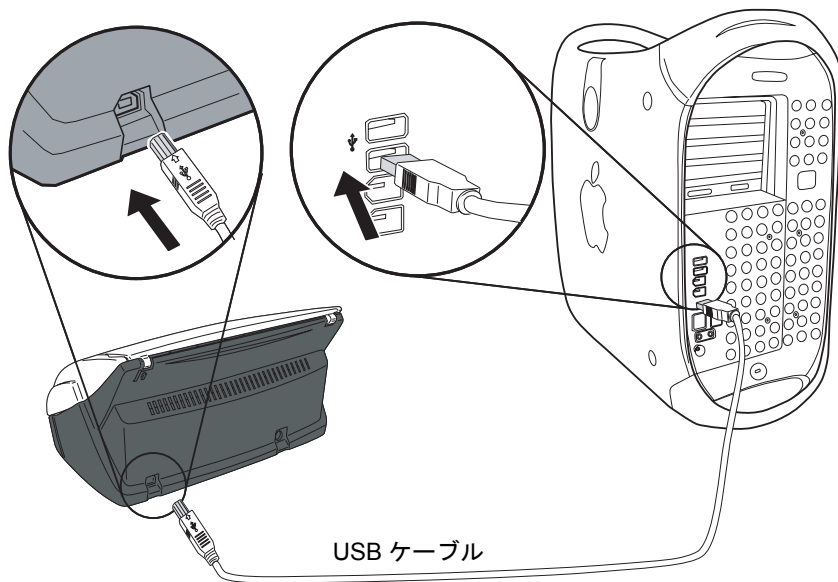
2. USB ケーブルを、ScanSnap とパソコンに接続します。

奥までしっかりと差し込んでください。

< S500 / S510 の場合 >

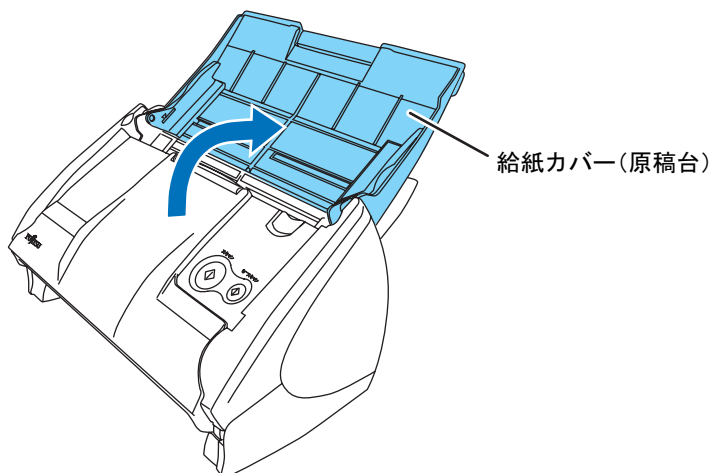


< fi-5110EOX シリーズの場合 >



### 3. ScanSnap の給紙カバー（原稿台）を開きます。

< S500 / S510 の場合 >





< fi-5110EOX シリーズの場合 >



⇒ ScanSnap の電源が入り、パソコンに自動的に検出されます。



Dock メニューの [ScanSnap Manager] のアイコンが  になるまでに時間がかかる場合があります。

数十秒待っても、 状態のままの場合は、ScanSnap の電源を一度切断してから、再度投入してください。



ScanSnap の電源の ON / OFF は、以下のようになります。

- 給紙カバー（原稿台）を開けると電源が ON になり、閉めると電源が OFF になります。
- パソコンの電源に連動して ON / OFF します。
- 給紙カバー（原稿台）を開いた状態で、[POWER] ボタンを押すと電源が切断され、もう一度押すと電源が入ります。（S500 / S510 および fi-5110EOX3 を除く）

※誤動作防止のため、1 秒以上押さないと反応しないようになっています。

また、給紙カバー（原稿台）の開閉が最優先されるため、給紙カバー（原稿台）が閉じた状態でパソコンを起動しても ScanSnap の電源は入りません。

通常は、パソコンに接続したままで、必要なときに給紙カバー（原稿台）を開け、使い終わったら給紙カバー（原稿台）を閉めるというようにご使用いただければ、電源の ON / OFF を意識する必要はありません。

## 第3章

# ScanSnap を使ってみましょう

この章では、ScanSnap の基本的な操作について説明します。

# 3

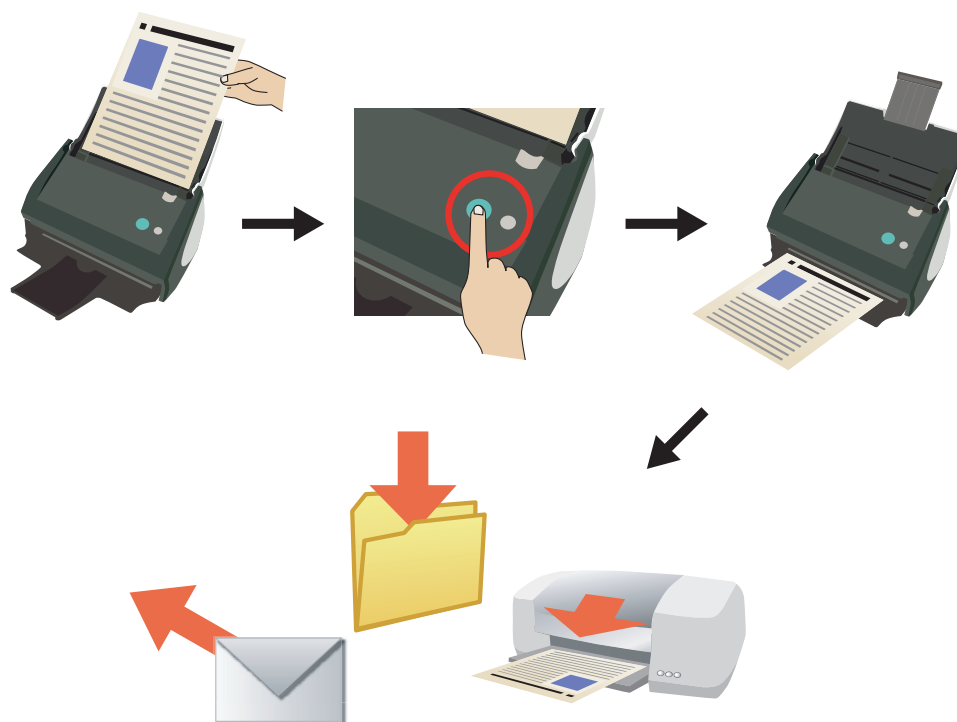
|      |                              |     |
|------|------------------------------|-----|
| 3.1  | 操作の流れ .....                  | 26  |
| 3.2  | 読み取りできる原稿 .....              | 39  |
| 3.3  | 原稿のセット方法 .....               | 43  |
| 3.4  | 読み取り設定を変更するには .....          | 56  |
| 3.5  | A3 キャリアシートの設定方法 .....        | 75  |
| 3.6  | いろいろな使い方 .....               | 80  |
| 3.7  | 指定したフォルダに保存する .....          | 99  |
| 3.8  | メールに添付して送信する .....           | 108 |
| 3.9  | ScanSnap をコピー機代わりに利用する ..... | 116 |
| 3.10 | iPhoto へ送信する .....           | 122 |

## 3.1 操作の流れ




ScanSnap で原稿を読み取り、PDF 形式で保存するまでの操作の流れについて説明します。

### ■ 基本的な操作の流れ

ScanSnap は、原稿をセットし、ボタンを押すだけの簡単操作で、原稿を読み取り、ファイルにして保存したり、電子メールに添付したり、印刷したりすることができます。



ScanSnap には、以下のボタンがあります。

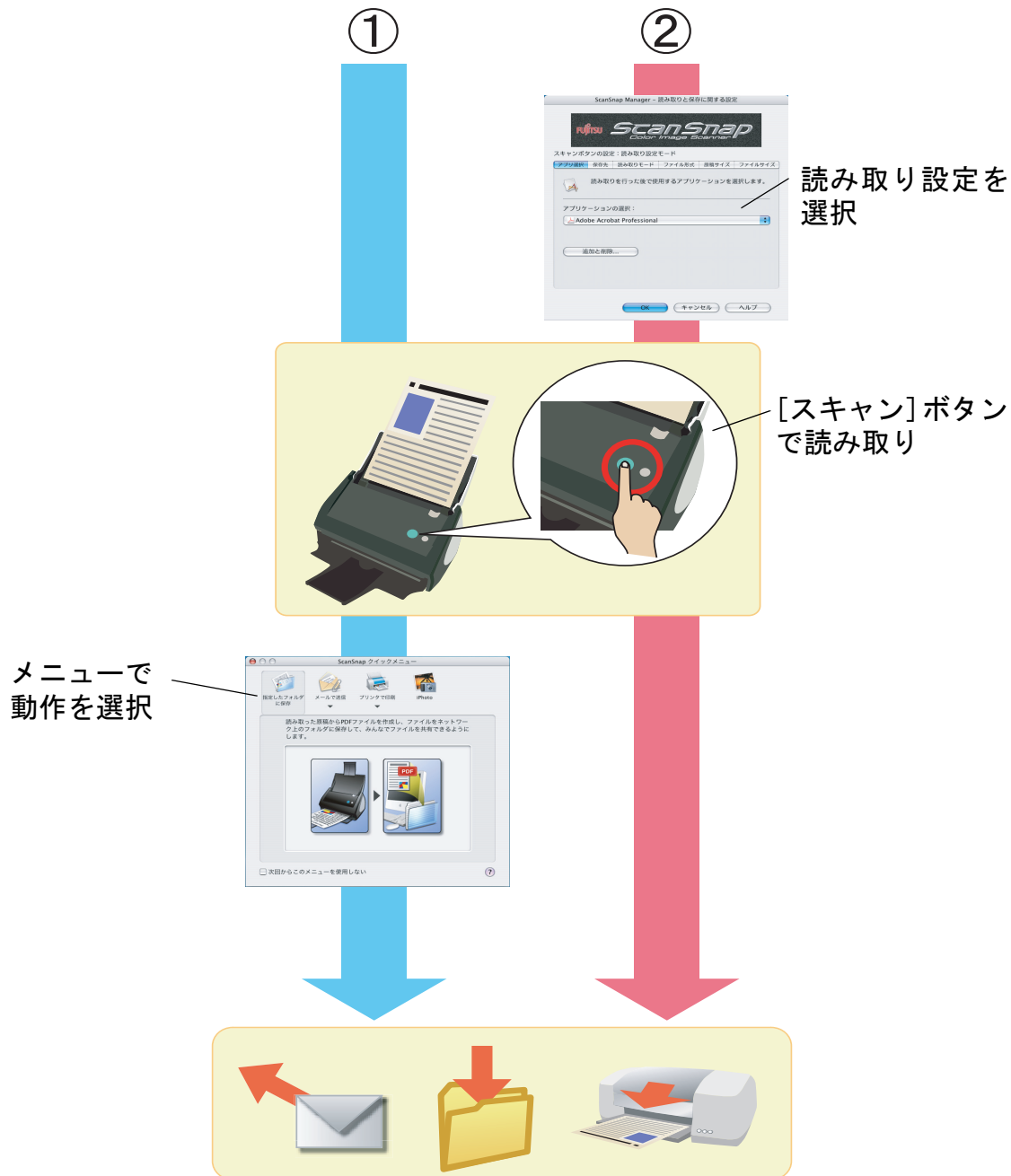
|   |                                     |
|---|-------------------------------------|
| スキャン<br>                                       | 通常を読み取りに使用します。基本的にはこのボタンを押して読み取ります。 |
| < S500 / S510 / fi-5110EOX3 のみ ><br>e-スキャン<br> | Mac OS X では機能しません。                  |
| < fi-5110EOX / fi-5110EOX2 のみ ><br>POWER<br>   | 電源を ON / OFF するときに使用します。            |



さらに、<sup>スキャン</sup>⏪ ([スキャン] ボタン) には、2通りの読み取り方法があります。


- ① 読み取ったあとに、何をしたいのかをメニューで選択する方法 (→ 28 ページ)
- ② 特定のアプリケーションを使用して読み取る方法 (→ 29 ページ)

使用目的に合わせて、使いやすい方法でご使用ください。





[スキャン] ボタンの読み取り方法の切り替えは、Docメニューにある「ScanSnap

Manager」のアイコン  をしばらく押すと表示されるメニューの [クイックメニューを使用] (56 ページ) で行います。

① 読み取ったあとに、何をしたいのかをメニューで選択する方法  
<クイックメニューを使用する>

1. [スキャン] ボタンで読み取り



2. 読み取りが終了すると、  
クイックメニューが起動



3. クイックメニューで、連携する  
アプリケーションを決定

⇒ 選択したアプリケーションが  
起動



クイックメニューを使用する場合には、以下のような特長があります。

- メニューで希望の動作を選択するため、初心者にも簡単に操作できます。
- 読み取ったあとに、メニューから希望の動作を選択するため、あらかじめ連携するアプリケーションを指定しておく必要がありません。

## ② 特定のアプリケーションを使用して読み取る方法 <クイックメニューを使用しない>


1. 「読み取りと保存に関する設定」画面の  
[アプリ選択] タブで、連携するアプリ  
ケーションを選択



2. [スキャン] ボタンで読み取り

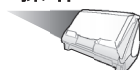
⇒ 選択したアプリケーションが起動



- ヒント  クリックメニューを使用しない場合には、以下のような特長があります。
- ボタンを押すだけの1操作で読み取ることができます。
  - 決まったアプリケーションと連携して読み取る場合に適しています。

## ■ 準備します

操作



1. 電源ケーブルが ScanSnap に正しく接続されていることを確認します。
2. ScanSnap がパソコンに正しく接続されていることを確認します。



パソコンを起動してから、接続しても問題ありません。  
また、すでに接続されている場合は、あらためて接続し直す必要はありません。

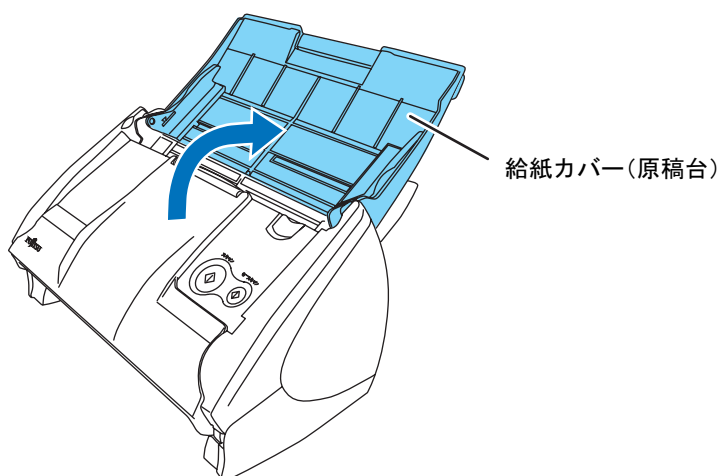
3. パソコンの電源を入れます。

⇒ Mac OS X が起動すると、Dock メニューに「ScanSnap Manager」のアイコンが表示されます。

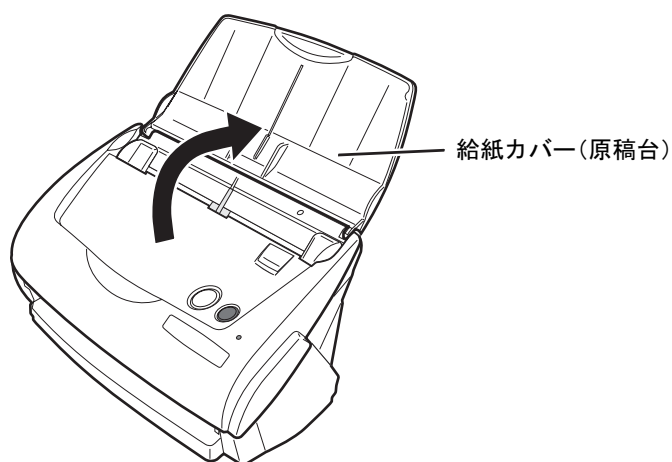


4. 給紙カバー（原稿台）を開きます。

< S500 / S510 の場合 >



< fi-5110EOX シリーズの場合 >



⇒ ScanSnap の電源が入り、Dock メニューの「ScanSnap Manager」のアイコンが





- 読み取り中は、他の USB 機器を抜き差ししないでください。
- 読み取り中は、ScanSnap の給紙カバー（原稿台）を閉じないでください。fi-5110EOX / fi-5110EOX2 の場合、[POWER] ボタンを押さないでください。

## ■ 読み取ります



1. Dock メニューに「ScanSnap Manager」のアイコンが表示されていることを確認します。



「ScanSnap Manager」のアイコンが表示されていない場合は、Finder から「ScanSnap」のインストール場所（通常は [アプリケーション] → [ScanSnap]）→ [ScanSnap Manager] を選択し、ScanSnap Manager を起動してください。

通常は、インストール時に Mac システムのログイン項目として登録されるため、Mac OS X 起動時に Dock メニューにアイコンが表示されます。

[システム環境設定] に「ScanSnap Manager」がログイン項目として登録されていない場合は、以下の方法によって設定してください。

- Mac OS X v10.2 では、[システム環境設定] アイテムから [ログイン項目] → [追加] → [ScanSnap Manager] を選択して、再登録します。
- Mac OS X v10.3 では、[システム環境設定] アイテムから [アカウント] → [マイアカウント] → [起動項目] → [+] → [ScanSnap Manager] を選択して、再登録します。
- Mac OS X v10.4 および Mac OS X v10.5 では、[システム環境設定] アイテムから [アカウント] → [マイアカウント] → [ログイン項目] → [+] → [ScanSnap Manager] を選択して、再登録します。

2. Dock メニューの「ScanSnap Manager」のアイコン  をしばらく押し

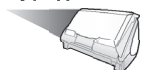
て、[クイックメニューを使用] にチェックが付いているかどうかを確認します。



ヒント

- [クイックメニューを使用] にチェックが付いている場合は、原稿を読み取ったあとにアプリケーションを選択できます。読み取ったあとでアプリケーションを指定する場合は、この設定にしてください。
- [クイックメニューを使用] のチェックがはずれている場合は、読み取った原稿のイメージデータを「読み取りと保存に関する設定」画面で指定したアプリケーションで処理します。このため、あらかじめ「読み取りと保存に関する設定」画面で指定されているアプリケーションを確認しておく必要があります。

操作



3. ScanSnap に原稿をセットします。


「[3.2 読み取りできる原稿](#)」(39 ページ) および「[3.3 原稿のセット方法](#)」(43 ページ) を参照してください。

#### 4. [スキャン] ボタン を押します。

⇒ 原稿の読み取りが開始されます。




- 初期設定では、[スキャン] ボタンの設定は「両面読み取り」に設定されています。また、ScanSnap Manager を使って、[スキャン] ボタンの設定を片面読み取りに切り替えることができます。詳細は、「[3.4 読み取り設定を変更するには](#) (56 ページ) を参照してください。

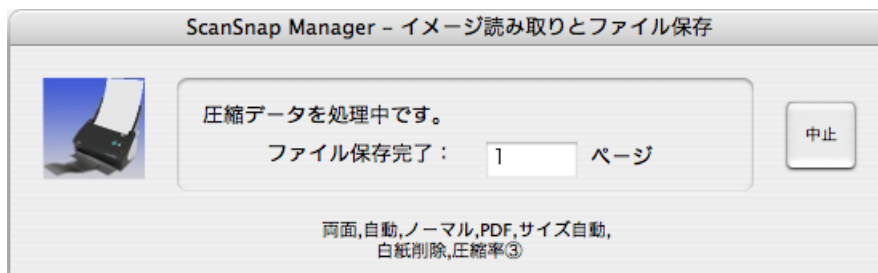
- Dock メニューの「ScanSnap Manager」のアイコン  から、読み取りを開始することもできます。詳細は、「[3.4 読み取り設定を変更するには](#) (56 ページ) を参照してください。



- 読み取り中は、他の USB 機器を抜き差ししないでください。
- 読み取り中は、ScanSnap の給紙カバー（原稿台）を閉じたり、[POWER] ボタンを押したりしないでください。



⇒ 読み取り中は、ScanSnap の  ランプが青色（S500 / S510）または緑色（fi-5110EOX シリーズ）に点滅します。  
また、パソコンには、読み取り中の画面が表示されます。



## 5. 読み取り終了後、アプリケーションと連携します。

⇒ 操作 2. で [クイックメニューを使用] にチェックを付けた場合、以下のクイックメニューが表示されます。

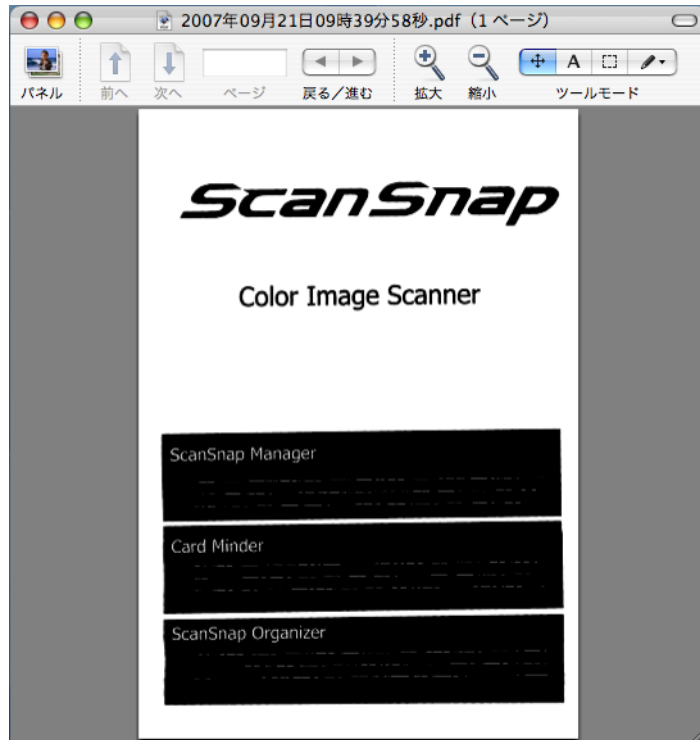


アプリケーションを選択し、以下に記載されている操作を行います。

- 「指定したフォルダに保存」の場合  
「3.7 指定したフォルダに保存する」(99 ページ)
- 「メールで送信」の場合  
「3.8 メールに添付して送信する」(108 ページ)
- 「プリンタで印刷」の場合  
「3.9 ScanSnap をコピー機代わりに利用する」(116 ページ)
- 「iPhoto」の場合  
「3.10 iPhoto へ送信する」(122 ページ)

⇒ 操作 2. で [クイックメニューを使用] のチェックをはずした場合、「読み取りと保存に関する設定」画面で選択したアプリケーション（プレビューなど）が起動され、読み取った原稿のイメージデータが表示されます。





読み取り条件、ファイル名、保存先などの設定方法については、「[3.4 読み取り設定を変更するには](#)」(56 ページ)を参照してください。



- 初期設定では、以下のように読み取られます。
  - 読み取り面の選択 : 両面読み取り
  - 画質の選択 : ノーマル
  - カラーモードの選択 : 自動
- 活字や手書き文字の原稿を読み取る場合は、「読み取りと保存に関する設定」画面の「読み取りモード」タブで「オプション」ボタン→「文字をくっきりします」チェックボックスにチェックを付けて読み取ってください。詳細は、「[3.4 読み取り設定を変更するには](#)」(56 ページ) を参照してください。
- 「クイックメニューを使用」のチェックをはずした場合、読み取ったあとに起動されるアプリケーションは、「読み取りと保存に関する設定」画面の「アプリ選択」タブの設定によって異なります。詳細は、「[3.4 読み取り設定を変更するには](#)」(56 ページ) を参照してください。
- 「クイックメニューを使用」のチェックをはずした場合、読み取った原稿のイメージデータを JPEG 形式で保存することもできます。この場合、原稿を読み取る時の設定を変更してから読み取ります。原稿を読み取る時の設定の変更については、「[3.4 読み取り設定を変更するには](#)」(56 ページ) を参照してください。読み取り設定では、以下の設定を変更できます。
  - ScanSnap と連携するアプリケーション
  - 読み取った原稿のイメージデータを保存するフォルダ
  - 読み取った原稿のイメージデータを保存するファイル名
  - 読み取った原稿のイメージデータのファイル形式 (\*.pdf / \*.jpg)
  - 読み取る原稿のサイズ
  - 読み取りモード (速く読み取るか、きれいに読み取るか、文字をくっきり読み取るか、白紙ページを自動で取り除くか、傾きを補正するかなど)
  - 読み取った原稿のイメージデータのファイルサイズ (圧縮率)
- 読み取った原稿のイメージデータの倍率は、若干変わることがあります。

## ■ 電源の ON / OFF について

ScanSnap の電源は、パソコンの ON / OFF に連動します。

また、給紙カバー（原稿台）の開閉に応じて、自動的に ON / OFF します。

そのため、通常は、パソコンに接続したままにしておけば、電源の ON / OFF を意識することなくご使用いただけます。

- パソコンの電源を切る、または給紙カバー（原稿台）を閉じると ...  
⇒ ScanSnap の電源ランプが消灯します（電源 OFF）。
- パソコンの電源を入れる、または給紙カバー（原稿台）を開けると ...  
⇒ ScanSnap の電源ランプが点灯します（電源 ON）。

fi-5110EOX、fi-5110EOX2 には、[POWER] ボタンがあり、給紙カバー（原稿台）を開けたまま、パソコン起動中に電源を切断／投入することができます。



ヒント

fi-5110EOX、fi-5110EOX2 の場合、[POWER] ボタンで電源を切断／投入するときは、[POWER] ボタンを 1 秒以上押してください。

※誤動作防止のため、1 秒以上押さないと反応しないようになっています。



まって！


以下は、パソコンの仕様であり、ScanSnap が故障しているわけではありません。

- ご使用のパソコンによっては、パソコン起動時に、ScanSnap の初期化動作が数回行われる場合があります。
- ご使用のパソコンによっては、パソコンの電源を切断してから、ScanSnap の電源ランプが消灯するまでに、2～3 分かかる場合があります。

## ■ 終了します

### < 「ScanSnap Manager」を終了するには >

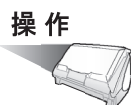


Dock メニューの「ScanSnap Manager」のアイコン  をしばらく押して、表示されるメニューで [終了] を選択します。




「ScanSnap Manager」を終了すると、ScanSnap は使用できなくなります。「ScanSnap Manager」を起動する場合は、Finder から、「ScanSnap」のインストール場所（通常は、[アプリケーション] → [ScanSnap]）→ [ScanSnap Manager] と選択して、ScanSnap Manager を起動してください。  
※通常は、終了する必要はありません。

### < ScanSnap を取り外すには >



1. ScanSnap の給紙カバー（原稿台）を閉じて、電源を切ります。

⇒ Dock メニューの「ScanSnap Manager」のアイコンが  状態に変わります。

ScanSnap の電源ランプが消灯します。

2. USB ケーブルをパソコンからはずします。

3. ScanSnap の電源ケーブルをコンセントからはずします。



ScanSnap の電源は、パソコンの ON / OFF や、給紙カバー（原稿台）の開閉に連動します。そのため、通常パソコンに接続したままにしておけば、電源の ON / OFF を意識することなくご使用いただけます。

## 3.2 読み取りできる原稿

以下に、読み取りできる原稿を示します。

| 原稿を直接読み取る場合 |   |
|-------------|---|
| 読み取り対象      | 一般的なオフィス用紙、はがき、名刺   |
| 坪量          | 52g/m <sup>2</sup> ~ 127g/m <sup>2</sup> (45kg/ 連 ~ 110kg/ 連)   |
| 大きさ         | A4 (210 × 297 [mm])<br>A5 (148 × 210 [mm])<br>A6 (105 × 148 [mm])<br>B5 (182 × 257 [mm])<br>B6 (128 × 182 [mm])<br>はがき (100 × 148 [mm])<br>名刺 (90 × 55 [mm]、55 × 90 [mm])<br>レター (8.5 × 11 [インチ]、216 × 279.4 [mm])<br>リーガル (8.5 × 14 [インチ]、216 × 355.6 [mm])<br>カスタムサイズ 幅 : 50.8 ~ 216 [mm] (2 ~ 8.5 [インチ])<br>長さ : 50.8 ~ 360 [mm] (2 ~ 14.17 [インチ]) |

| A3 キャリアシートを使用した場合 |  |
|-------------------|--|
| 読み取り対象            | 一般的なオフィス用紙、はがき、名刺、写真、資料などの切り抜き   |
| 坪量                | ~ 127g/m <sup>2</sup> (~ 110kg/ 連)<br>~ 63.5g/m <sup>2</sup> (~ 55kg/ 連) ※ 2 つ折りにして読み取る場合  |
| 大きさ               | A3 キャリアシート (216 × 297 [mm])<br>サイズ<br>A4 (210 × 297 [mm])<br>A5 (148 × 210 [mm])<br>A6 (105 × 148 [mm])<br>はがき (100 × 148 [mm])<br>B5 (182 × 257 [mm])<br>B6 (128 × 182 [mm])<br>レター (8.5 × 11 [インチ]、216 × 279.4 [mm])<br>写真 E 版 縦 (83 × 117 [mm])<br>写真 E 版 横 (117 × 83 [mm])<br>写真 L 版 縦 (89 × 127 [mm])<br>写真 L 版 横 (127 × 89 [mm])<br>写真 LL 版 縦 (127 × 178 [mm])<br>写真 LL 版 横 (178 × 127 [mm])<br>名刺 縦 (55 × 90 [mm])<br>名刺 横 (90 × 55 [mm]) |

| A3 キャリアシートを使用した場合 |  |
|-------------------|--|
| 大きさ               | カスタムサイズ 幅 : 50.8 ~ 216 [mm] (2 ~ 8.5 [インチ])<br>長さ : 50.8 ~ 360 [mm] (2 ~ 14.17 [インチ])<br>※ A3、B4、11 × 17 インチは、2つ折りにして読み取ります。 |



- 鉛筆書きの原稿を読み取る際は、原稿に黒い跡が残る可能性があるため、A3 キャリアシートにはさんで読み取ることを推奨します。A3 キャリアシートを使わずに読み取る場合は、ローラよごれ、原稿送り不良の原因となります。読み取る場合は、できる限り頻繁にローラを清掃してください。(清掃方法については、「6.2 ScanSnap 内部の清掃」(143 ページ)を参照してください。)
- ノーカーボン紙は、パッドユニットやローラ類(ピックローラユニットなど)を傷めるような化学物質を含んでいる可能性があります。読み取る場合は以下のことに注意してください。
  - できる限り頻繁にパッドユニットやローラ類の清掃を行ってください。
  - 一般的なオフィス用紙を使用した場合に比べて、装置寿命が短くなる場合があります。
- 写真やメモ用紙が貼り付けられている原稿は読み取らないでください。原稿を読み取る際にパッドやローラに接触して、写真やメモ用紙を傷つける可能性があります。このような原稿は、A3 キャリアシートにはさんで読み取ることを推奨します。



- 以下のような原稿は、使用しないでください。
  - － クリップ、ステープラーの針などがついているもの（はずしてからご使用ください。）
  - － インクの乾いていないもの（十分乾かしてからご使用ください。）
  - － 幅 216mm、長さ 360mm より大きいもの
  - － 2つ折りにした状態で、幅 216mm、長さ 297mm より大きいもの
  - － 布地、金属シート、OHP シート、プラスチックカードなどの紙以外のもの
- 以下のような原稿は、直接 ScanSnap にセットして読み取ると、原稿を傷つけたり、正常に読み取れないことがあります。A3 キャリアシートにはさんで読み取ることを推奨します。
  - － 幅 50.8mm、長さ 50.8mm より小さいもの
  - － 52g/m<sup>2</sup> (45kg/連) より薄いもの
  - － 紙厚の不均一なもの（封筒や切り貼りされた用紙）
  - － シワやカールの大きなもの
  - － 折れ破れのあるもの
  - － トレーシング紙
  - － コーティングが施されているもの
  - － 写真（印画紙）
  - － 周辺にミシン目加工されたもの
  - － 四角形以外の異形用紙
  - － 幅の統一されていないもの（fi-5110EOX シリーズのみ）
  - － ノーカーボン紙
  - － 裏カーボン紙、感熱紙
  - － 写真やメモ用紙などが貼り付けられた原稿

また、A3 キャリアシートを使用する場合は、以下のことに注意してください。



- 必ず、専用の A3 キャリアシートを使用してください。
- A3 キャリアシート先端に印刷された白黒のパターン部分に、文字を書いたり、色を塗ったり、よごしたり、切り取ったりしないでください。ScanSnap が、A3 キャリアシートを正しく認識できません。
- A3 キャリアシートは、1 枚ずつ ScanSnap にセットしてください。
- A3 キャリアシートを逆向きにして、ScanSnap にセットしないでください。原稿づまりが発生して、A3 キャリアシートを破損するおそれがあります。
- 原稿を、A3 キャリアシートに入れたまま長期間放置しないでください。印刷が A3 キャリアシートに転写する場合があります。
- A3 キャリアシートを、直射日光の当たる場所や暖房機の近くなど、高温になる場所に長時間放置しないでください。また、高温環境下で A3 キャリアシートを使用しないでください。A3 キャリアシートが変形するおそれがあります。
- A3 キャリアシートを折り曲げたり、無理に引っ張ったりしないでください。
- 破損した A3 キャリアシートは使用しないでください。ScanSnap が破損または、故障する可能性があります。
- A3 キャリアシートは、変形を避けるため、なるべく水平な場所で、重量のかからない状態で、保管してください。
- A3 キャリアシートの端を、指で勢いよくこすらないでください。指を切るおそれがあります。
- A3 キャリアシートにサイズの小さい原稿（写真・はがきなど）を複数枚並べて読み取ると、原稿づまりが発生する可能性があります。A3 キャリアシートには、1 枚ずつ原稿をはさんで読み取ることを推奨します。
- 原稿づまりが頻繁に発生するときは、PPC 用紙（再生紙）など 50 枚程度を連続給紙したあとに、A3 キャリアシートの読み取りを行ってください。  
※ PPC 用紙（再生紙）は、印刷済みのものでも無地のものでもかまいません。



## 3.3 原稿のセット方法

原稿を ScanSnap にセットする方法について説明します。

### ■ 一般的な原稿のセット方法

#### 1. 原稿をそろえます。

以下のように原稿をそろえます。

1) セットする原稿の両端をそろえます。  
原稿の両端をそろえると、原稿が正確に読み取れます。

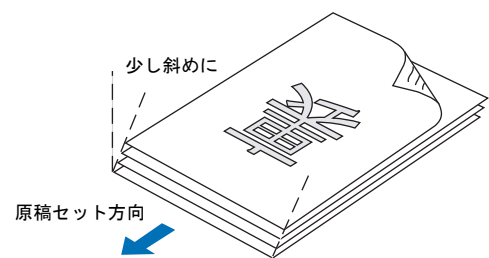
2) 原稿枚数を確認します。  
セットする原稿枚数の目安は、以下のとおりです。

- A4 サイズ以下の場合、原稿の厚みが 5mm 以下になる枚数 (64g/m<sup>2</sup> (55kg/連) 用紙で 50 枚)



ヒント

原稿を ScanSnap にセットする前に、原稿の先端を少し斜めにずらしておくと、さらに正確に読み取れます。

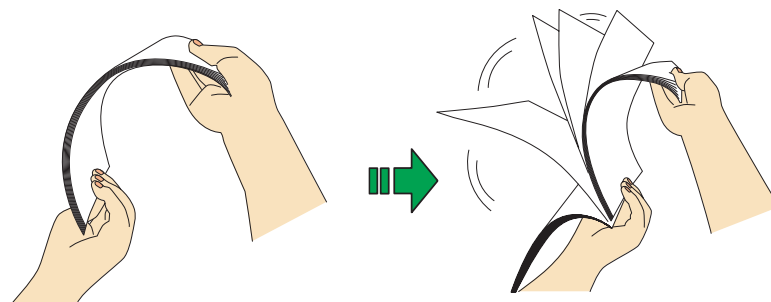


まって!

50 枚より多く続けて読み取らないでください。ファイルサイズが大きくなりすぎ正常にファイルを作成できなくなることがあります。

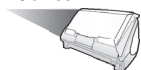
複数枚の原稿をセットする場合は、以下の手順で原稿をさばきます。

- 1) 原稿を 5mm 以下の厚みで取り出します。
- 2) 両手で原稿の両端を軽くつかみ、2～3回さばきます。



- 3) 原稿の向きを 90 度回転し、同じようにさばきます。

### 操作

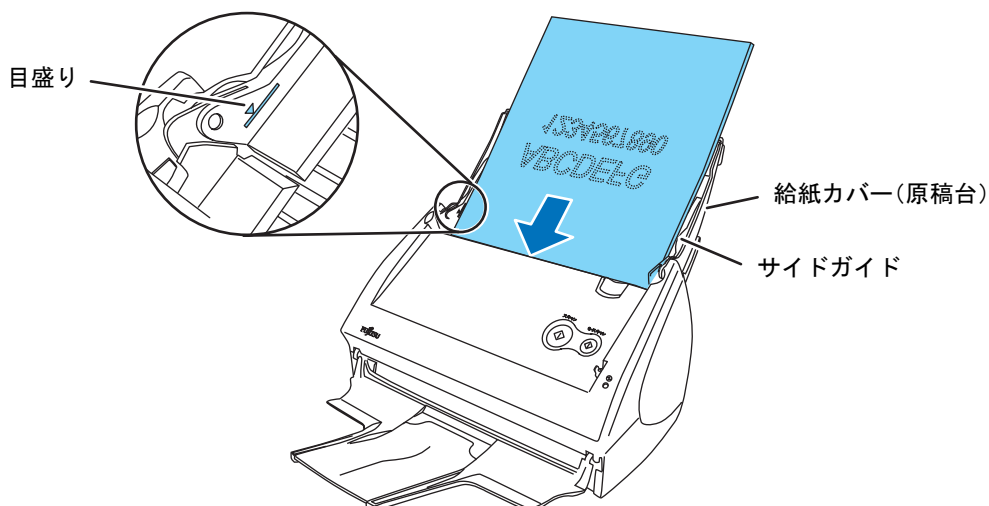


## 2. 給紙カバー（原稿台）の上に原稿をセットします。

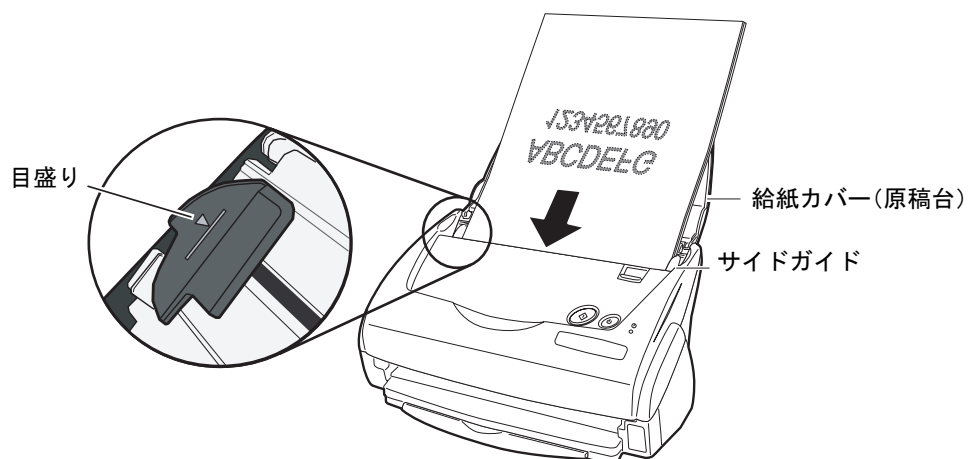
原稿の表面（複数枚ある場合は、1 ページ目）を給紙カバー（原稿台）側に、先端を下向きになるようにセットします。

原稿の厚みが、サイドガイド内側に刻まれた目盛りを超えないように、原稿の枚数を調節してください。

### < S500 / S510 の場合 >

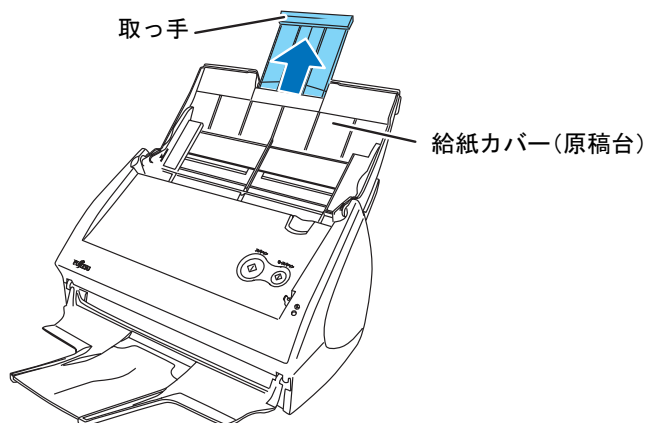


< fi-5110EOX シリーズの場合 >

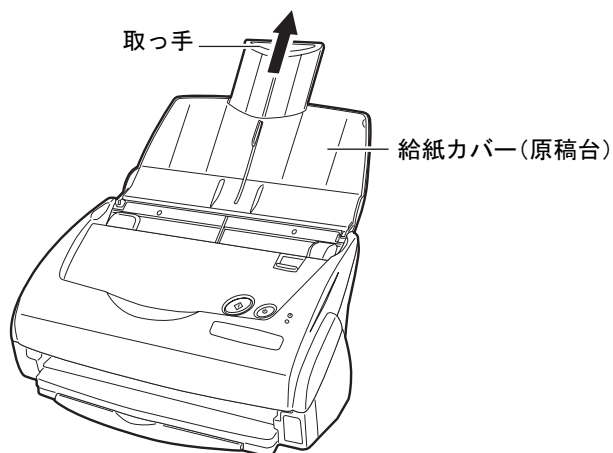


長さのある原稿をセットする場合は、給紙カバー（原稿台）の取っ手を引き上げてから、原稿をセットします。

< S500 / S510 の場合 >



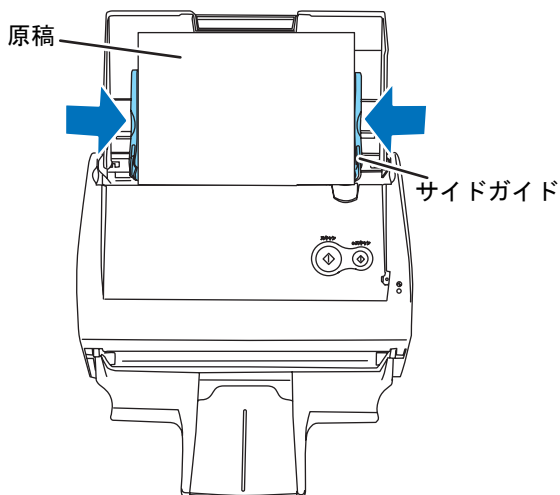
< fi-5110EOX シリーズの場合 >



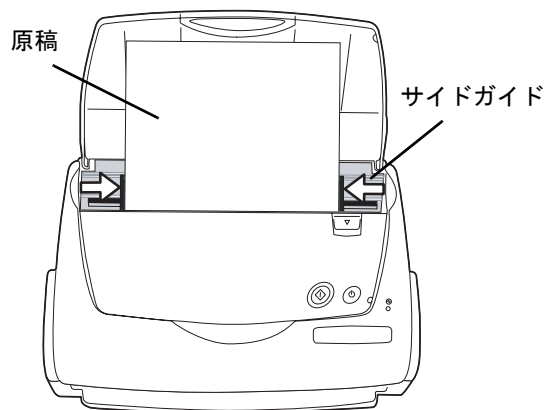
### 3. 原稿の幅に合わせて、サイドガイドを移動します。

サイドガイドを動かして、サイドガイドと原稿の間に隙間ができないようにします。  
 サイドガイドと原稿の間に隙間があると、原稿が斜めに読み取られることがあります。

< S500 / S510 の場合 >



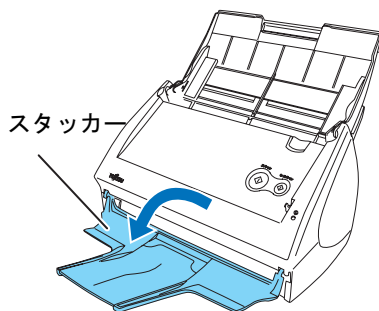
< fi-5110EOX シリーズの場合 >



スタッカーを使うと、読み取りが終了した原稿がばらばらになりません。  
 スタッカーは、以下のように使用します。

1. スタッカーの取っ手をもち、手前に引き出します。

< S500 / S510 の場合 >

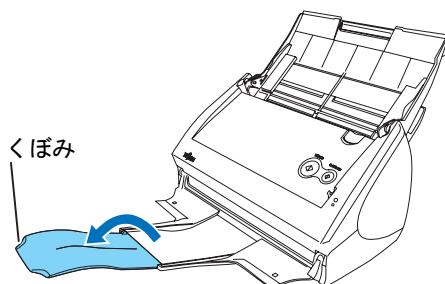


< fi-5110EOX シリーズの場合 >

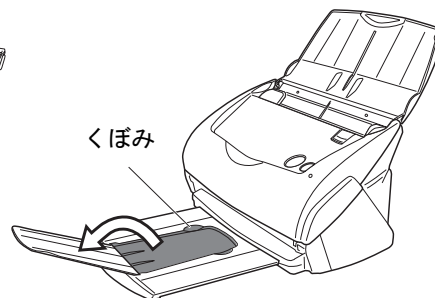


2. くぼみに指をかけ、手前に起こします。

< S500 / S510 の場合 >



< fi-5110EOX シリーズの場合 >



## ■ A3 キャリアシートを使用した原稿のセット方法

A3 キャリアシートは、原稿搬送用シートです。

そのままでは読み取ることができない、A3 / B4 サイズのような、A4 サイズより大きい原稿を、二つ折りにして A3 キャリアシートにはさみ、両面読み取りすることにより、最大 A3 サイズ（片面）まで読み取ることができます。

また、写真のような傷つきやすい原稿や、資料の切り抜きのような非定型サイズの原稿など、直接 ScanSnap にセットして読み取ることが困難な原稿も読み取ることができます。

以下に、A3 キャリアシートに原稿をセットする方法について説明します。

A3 キャリアシートの設定には、読み取る原稿のタイプに合わせて、以下の 2 つの「実行モード」があります。

- **見開き画像を出力します（48 ページ）**

A3 / B4 のような、A4 サイズより大きい原稿を、2 つ折りにして両面を読み取るためのモードです。

読み取った画像を見開き状態に並べて、1 つの画像につなぎ合わせて出力します。

- **表裏の画像をそれぞれ出力します（52 ページ）**

傷つけない写真や、資料の切り抜きなどの非定型な原稿のような、直接 ScanSnap にセットして読み取ることが難しい原稿を読み取るためのモードです。読み取った画像を、指定したサイズで出力します。



まって!

- A3 キャリアシートを使用するときは、「読み取りと保存に関する設定」画面の [原稿サイズ] タブの設定を、「サイズ自動検出」にしてください。また、「見開き画像を出力します」で読み取る場合は、[読み取りモード] タブの設定を、「両面読み取り」にしてください。「片面読み取り」を行うと、「表裏の画像をそれぞれ出力します」で片面読み取りを行った場合と同じ出力結果になります。A3 キャリアシートの設定方法については、「[原稿サイズ] タブ」(69 ページ) を参照してください。
- A3 キャリアシートを使って読み取りを行う場合は、複数枚連続で読み取ることができません。1 枚ずつセットして読み取ってください。

## <「見開き画像を出力します」の場合>

A3 / B4 のような、A4 サイズより大きい原稿を読み取るためのモードです。

原稿を2つ折りにして両面読み取りを行い、1つの画像につなぎ合わせて出力します。

(A4 サイズ以下の両面印刷された原稿を読み取って、見開き状態にして1つの画像に出力することもできます。)



1. Dockメニューの「ScanSnap Manager」のアイコン  をしばらく押し、[設定] を選択します。

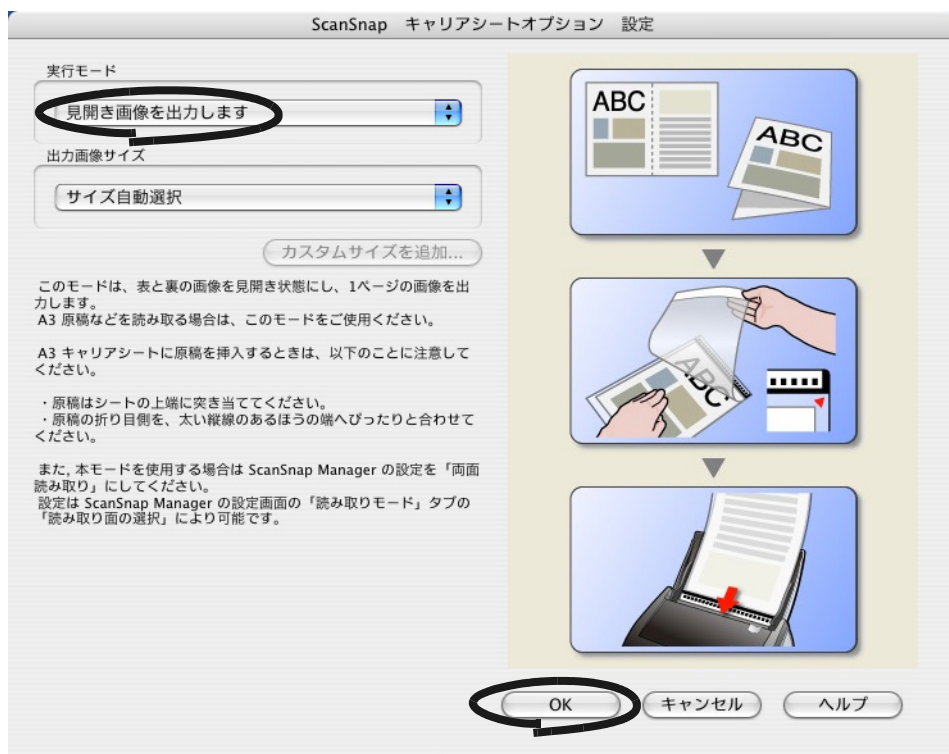


⇒「読み取りと保存に関する設定」画面が表示されます。

2. [原稿サイズ] タブで、[A3 キャリアシート設定] ボタンをクリックします。



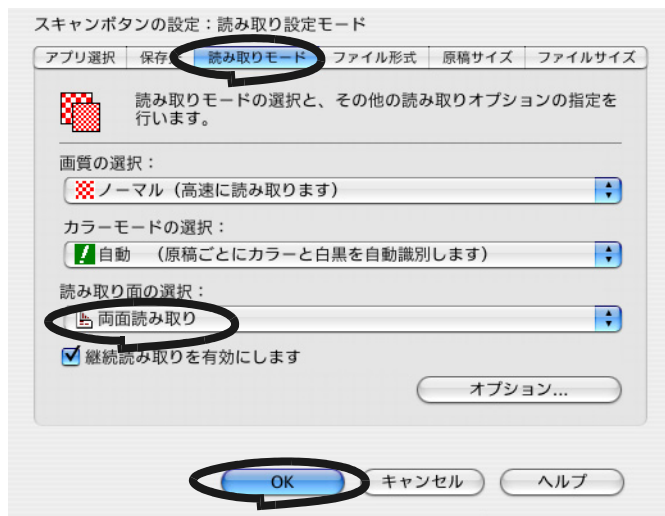
3. 「キャリアシートオプション 設定」画面の「実行モード」ポップアップメニューで、「見開き画像を出力します」を選択し、[OK] ボタンをクリックします。



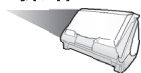
4. [原稿サイズ] タブの「原稿サイズの選択」ポップアップメニューで、「サイズ自動検出」を選択します。



5. [読み取りモード] タブの「読み取り面の選択」ポップアップメニューで、「両面読み取り」を選択して、[OK] ボタンをクリックします。

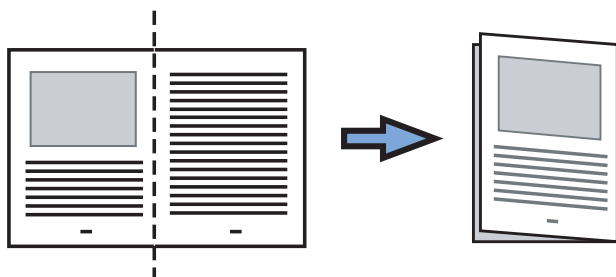


操作



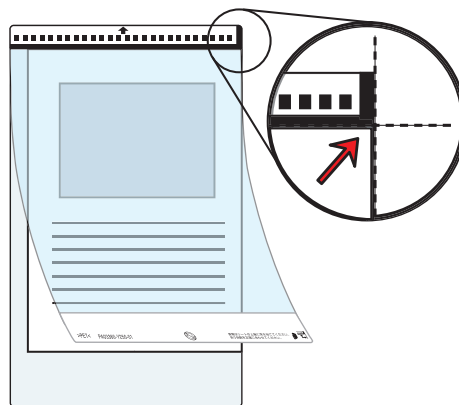
6. 読み取り面が外側にくるように、原稿を中央から2つに折り曲げます。

原稿の折り曲げ部分がふくらまない程度まで、しっかりと折り曲げてください。折り曲げ部分がふくらんだまま読み取ると、傾きの原因となります。



7. A3 キャリアシートを開いて、原稿をセットします。

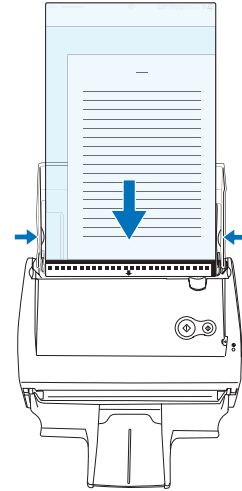
原稿の上側を A3 キャリアシートの上端、折り目側を右端に、隙間のできないようにしっかりと合わせます。





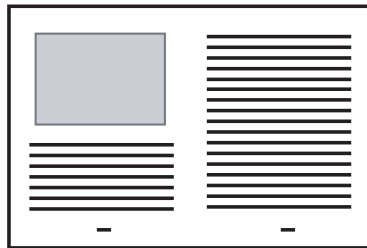
## 8. A3 キャリアシートを ScanSnap にセットします。

- 白黒のパターンが印刷された部分を下にして、矢印の向きにセットしてください。
- A3 キャリアシートをセットしたら、ずれないように、サイドガイドで固定してください。
- A3 キャリアシートを使って読み取りを行う場合は、複数枚連続で読み取ることができません。1枚ずつセットして読み取ってください。



## 9. [スキャン] ボタン を押します。

⇒ 両面読み取りを行うと、表／裏の画像データが見開き状態で並べて出力されます。



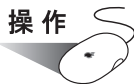
- 出力された画像の継ぎ目部分に隙間やズレ、線が入ったりする場合があります。また、厚い原稿を読み取った場合に継ぎ目部分を境にして画像がハの字に傾く傾向があります。これらの現象は、原稿の折り曲げ方や、セットのしかたによってばらつきます。その場合は、以下を確認してください。改善される場合があります。
  - 原稿が、しっかりと折り曲げられているか。
  - 原稿の端が A3 キャリアシートの端にしっかりと合っているか。合っていない場合、A3 キャリアシートの端にあわせてください。
- 「キャリアシートオプション 設定」画面の「出力画像サイズ」ポップアップメニューに「サイズ自動選択」が選択されていると、出力される画像サイズが原稿より小さくなる場合があります。(A3/B4/11 × 17 インチサイズの中から、原稿上の印刷が収まる最小のサイズで出力されます。)
 

例：A3 サイズの原稿の中央に A4 サイズで印刷されている場合  
⇒ B4 サイズで出力されます。

原稿サイズと同じサイズで画像を出力したい場合は、「出力画像サイズ」ポップアップメニューで原稿サイズを設定してください。

## <「表裏の画像をそれぞれ出力します」の場合>

傷つけない写真や、資料の切り抜きなど、ScanSnap でそのまま読み取ることが難しい原稿を、A3 キャリアシートにはさんで読み取るためのモードです。



1. Dock メニューの「ScanSnap Manager」のアイコン  をしばらく押し、

し、[設定] を選択します。

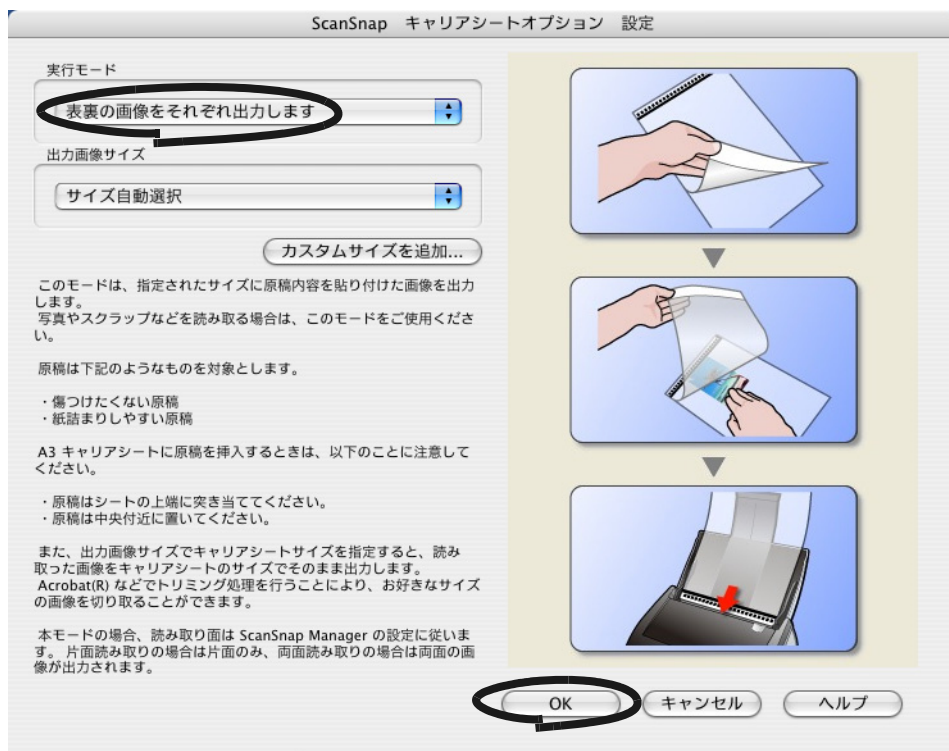


⇒「読み取りと保存に関する設定」画面が表示されます。

2. [原稿サイズ] タブで、[A3 キャリアシート設定] ボタンをクリックします。



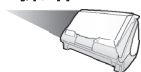
3. 「実行モード」ポップアップメニューで「表裏の画像をそれぞれ出力します」を選択し、[OK] ボタンをクリックします。



4. [原稿サイズ] タブの「原稿サイズの選択」ポップアップメニューで、「サイズ自動検出」を選択して、[OK] ボタンをクリックします。

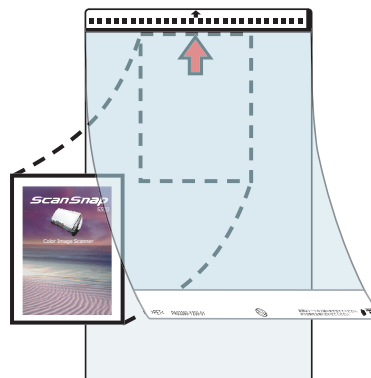


### 操作



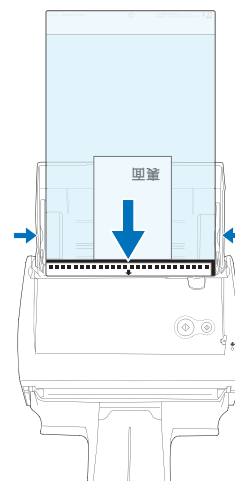
#### 5. A3 キャリアシートを開いて、原稿をセットします。

原稿の先端を、A3 キャリアシート上部に突き当てるようにセットしてください。原稿が A3 キャリアシートからはみ出さないように、幅方向に対して中央にセットしてください。



#### 6. A3 キャリアシートを ScanSnap にセットします。

- 白黒のパターンが印刷された部分を下ににして、矢印の向きにセットしてください。
- 原稿の裏面が手前側にくるようにセットしてください。
- A3 キャリアシートをセットしたら、ずれないように、サイドガイドで固定してください。
- A3 キャリアシートを使って読み取りを行う場合は、複数枚連続で読み取ることができません。1枚ずつセットして読み取ってください。



#### 7. [スキャン] ボタン を押します。

⇒ 読み取りが開始され、画像データが出力されます。

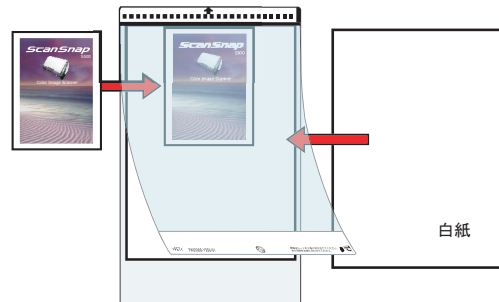


- [スキャン] ボタンで読み取った原稿のイメージデータは、指定した画像サイズ  
の中央に配置されて出力されます。  
「キャリアシートオプション 設定」画面で、「出力画像サイズ」ポップアップ  
メニューに「サイズ自動検出」が選択されていると、選択可能な定型サイズ  
(77 ページ参照) の中から最適なサイズが選択されます。
- 「キャリアシートシートオプション 設定」画面で、「出力画像サイズ」ポップアップ  
メニューに「サイズ自動検出」が選択されていると、出力される画像サイズ  
が原稿より小さくなる場合があります。  
例：A4 サイズの原稿の中央に A5 サイズで印刷されている場合  
⇒ A5 サイズで出力されます。  
原稿サイズと同じサイズで画像を出力したい場合は、「出力画像サイズ」  
ポップアップメニューで原稿サイズを設定してください。



以下のような現象が出る場合は、原稿の後ろに白紙をセットしてください。

- 読み取った原稿のイメージデータが、適切なサイズで出力されない（「サイズ  
自動選択」時）
- 原稿の端に影ができる
- 特殊な形に切り抜いた原稿の周りに黒線ができる



## 3.4 読み取り設定を変更するには

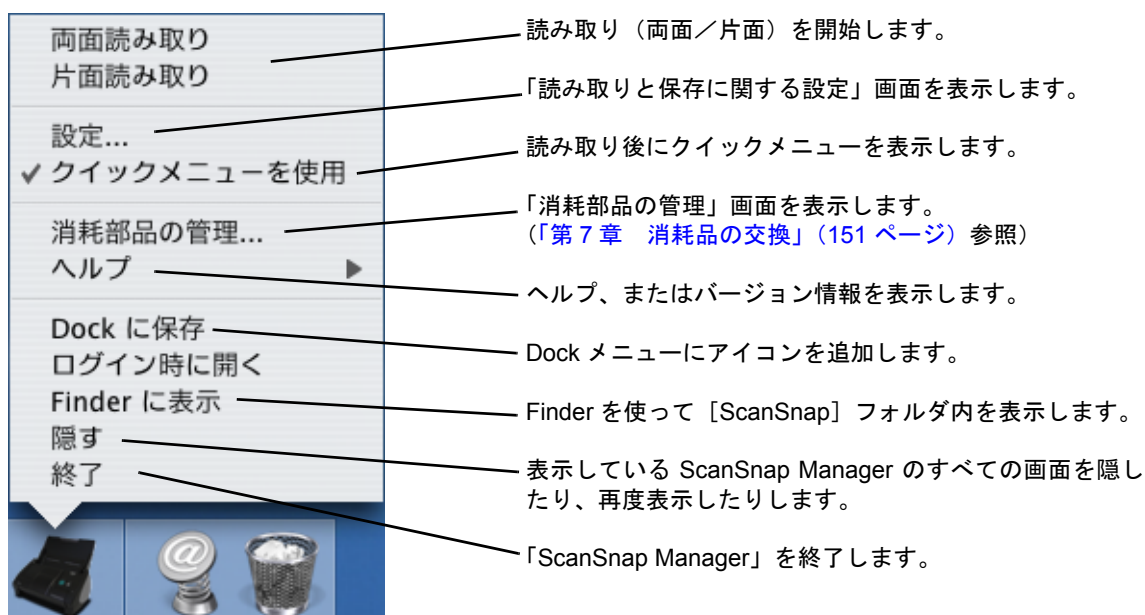
ScanSnap の動作は、すべて ScanSnap Manager で管理されています。

ScanSnap Manager は、通常、Mac OS X 画面の中央下にある Dock メニューにアイコン



として登録されています。

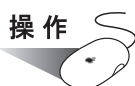
このアイコンをマウスのボタンでしばらく押すことで、以下のメニューが表示され、読み取りを開始したり、原稿を読み取る時の設定を変更したり、消耗品の管理をしたりすることができます。



ここでは、原稿を読み取る時の「読み取りと保存に関する設定」画面について説明します。以下の設定を変更できます。

- ScanSnap で読み取ったあとに起動するアプリケーション  
⇒ [アプリ選択] タブ (58 ページ)
- 読み取った原稿のイメージデータを保存するフォルダ ⇒ [保存先] タブ (61 ページ)
- 読み取りモード（速く読み取るか、きれいに読み取るか、カラーで読み取るか、白黒で読み取るか、文字をくっきり読み取るか、白紙ページを自動的に取り除くか、原稿の傾きを自動的に補正するか）⇒ [読み取りモード] タブ (63 ページ)
- 読み取った原稿のイメージデータのファイル形式 ⇒ [ファイル形式] タブ (67 ページ)
- 読み取る原稿のサイズ ⇒ [原稿サイズ] タブ (69 ページ)
- 読み取った原稿のイメージデータを保存する際のファイルサイズ  
⇒ [ファイルサイズ] タブ (73 ページ)

以下に、設定を変更する方法について説明します。




1. Dock メニューの「ScanSnap Manager」のアイコン  をしばらく押し、表示されたメニューから [設定] を選択します。



⇒「読み取りと保存に関する設定」画面が表示されます。



キーボードで [コマンド (  )] キー + [S] キーを同時に押すことによって、「読み取りと保存に関する設定」画面を表示することもできます。(ScanSnap Manager に制御があるときのみ有効です。)

2. 「読み取りと保存に関する設定」画面の各タブで、読み取り設定を変更します。



以下に、それぞれのタブの設定項目について説明します。

### ● [アプリ選択] タブ



#### 「アプリケーションの選択」ポップアップメニュー

ScanSnap と連携して動作させるアプリケーションを指定します。指定したアプリケーションは、ScanSnap で原稿を読み取ったあとに起動されます。

 をクリックして、アプリケーションを選択します。

以下のアプリケーションが選択できます。

- アプリケーションを起動しません（ファイル保存のみ）
- Adobe Acrobat Standard
- Adobe Acrobat Professional
- Adobe Reader または Adobe Acrobat Reader
- プレビュー
- iPhoto (iPhoto5 以降 (Mac OS X 10.3.4 以降で動作可能) がインストールされている場合に表示されます。) (→ [122 ページ](#))
- 指定したフォルダに保存 (→ [99 ページ](#))
- メールで送信 (→ [108 ページ](#))
- プリンタで印刷 (→ [116 ページ](#))

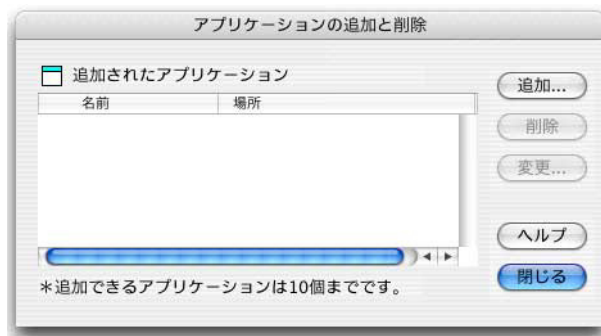




- [アプリ選択] タブは、クイックメニューを使用しない場合（読み取り設定モード）に有効となります。
- 上記アプリケーションは、インストールすると自動的に選択可能となり、アンインストールすると自動的に選択項目に表示されなくなります。
- Adobe Acrobat（Mac 版）は本製品には添付されていません。別途、ご購入ください。
- 「アプリケーションを起動しません」を選択すると、読み取ったあとファイルを保存して、そのまま終了します。読み取り結果は、画面に表示されません。読み取るたびに読み取り結果を確認する必要がない場合は、この設定が適しています。
- Adobe Acrobat Standard と Adobe Acrobat Professional が同時にインストールされている場合、デフォルトでは Adobe Acrobat Standard が優先して選択されます。

### [追加と削除] ボタン

「アプリケーションの選択」ポップアップメニューに、アプリケーションを登録したり、登録したアプリケーションを削除することができます。  
[追加と削除] ボタンをクリックすると、以下の画面が表示されます。  
(最大 10 個のアプリケーションを登録することができます。)



### <アプリケーションを追加する場合>

1. [追加] ボタンをクリックします。  
⇒ 「追加アプリケーションの設定」画面が表示されます。
2. 各項目を設定します。



- [参照] ボタンをクリックして、登録したいアプリケーションのエイリアスファイル、または実行ファイル (.app) を選択します。  
⇒「アプリケーションの場所」に、選択したアプリケーションの場所が表示されます。
  - 「アプリケーションの表示名」に表示させたい名前を入力します。  
⇒入力した表示名が「アプリケーションの選択」ポップアップメニューに表示されます。
3. 設定が終了したら、[OK] ボタンをクリックします。  
⇒「アプリケーションの追加と削除」画面が表示され、新しいアプリケーションが追加されます。
  4. [閉じる] ボタンをクリックして、画面を閉じます。



ヒント

追加するアプリケーションには、以下に対応したアプリケーションを選択してください。対応していないアプリケーションの場合、読み取った原稿のイメージデータを正しく表示することができません。

- JPEG (\*.jpg) または PDF (\*.pdf) のフォーマット形式のファイルを指定して実行できる。
- アプリケーションのエイリアス上へのドラッグアンドドロップでファイルを開くことができる。

以下のような方法で確認することができます。

＜例：追加したいアプリケーションが JPEG 形式のファイルを指定して実行できるかどうかを確認する場合＞

1. 追加したいアプリケーションのエイリアスを作成します。
2. 任意の JPEG 形式のファイル (\*.jpg) をエイリアス上までドラッグアンドドロップします。  
アプリケーションが起動してファイルが開けば、JPEG 形式のファイルを指定して実行できることとなります。

### ＜アプリケーションを削除する場合＞

1. 「アプリケーションの追加と削除」画面で、削除したいアプリケーションを選択して、[削除] ボタンをクリックします。  
⇒確認画面が表示されます。
2. [はい] ボタンをクリックします。  
⇒「アプリケーションの追加と削除」画面が表示され、設定が削除されます。
3. [閉じる] ボタンをクリックして、画面を閉じます。

### ＜設定を変更する場合＞

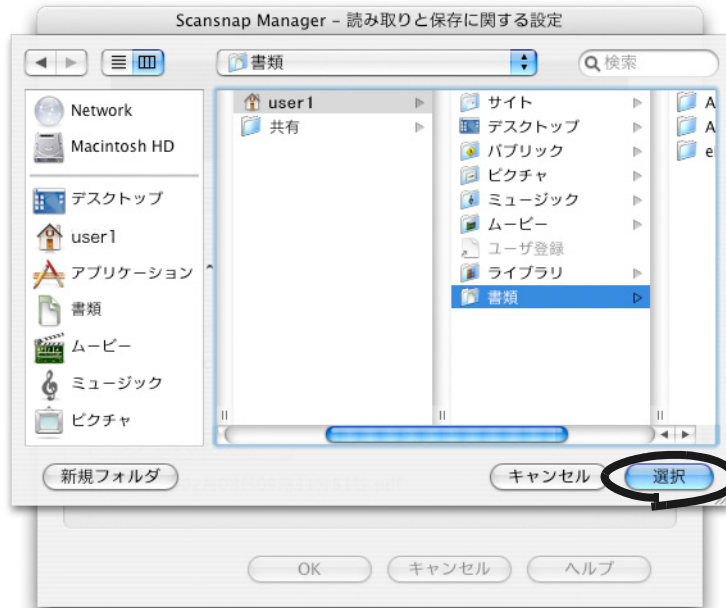
1. 「アプリケーションの追加と削除」画面で、設定を変更したいアプリケーションを選択して、[変更] ボタンをクリックします。  
⇒「追加アプリケーションの設定」画面が表示されます。
2. 設定を変更します。
3. 設定が終了したら、[OK] ボタンをクリックします。  
⇒「アプリケーションの追加と削除」画面が表示され、設定が変更されます。
4. [閉じる] ボタンをクリックして、画面を閉じます。

## ● [保存先] タブ



### イメージの保存先

読み取った原稿のイメージデータを保存するフォルダを指定します。  
 [参照] ボタンをクリックすると、場所を選択する画面が表示されます。  
 保存するフォルダを選択し、[選択] ボタンをクリックします。



### [ファイル名の設定] ボタン

読み取ったイメージデータを保存するファイル名の設定を行います。  
[ファイル名の設定] ボタンをクリックすると、以下の画面が表示されます。



以下の 3 種類の指定が可能です。

- **日付を使用します yyyy 年 MM 月 dd 日 HH 時 mm 分 ss 秒**  
ファイルを保存したときの日時をファイル名にします。  
例) 2006 年 6 月 26 日 16 時 36 分 27 秒に PDF 形式で保存した場合  
ファイル名: **2006 年 06 月 26 日 16 時 36 分 27 秒 .pdf**
- **日付を使用します yyyyMMddHHmmss**  
ファイルを保存したときの日時をファイル名にします。  
例) 2006 年 6 月 26 日 16 時 36 分 27 秒に PDF 形式で保存した場合  
ファイル名: **20060626163627.pdf**
- **自分で名前を付けます**  
「先頭文字列」に入力した文字列と「連番」ポップアップメニューで指定した桁数の数字を組み合わせてファイル名を生成します。  
(画面の下の部分に、ファイル名の例が表示されます。)



#### 「連番」について

- [保存先] タブで設定したイメージ保存先フォルダに、「先頭文字列」で指定した名前と同じファイルが存在しない場合、1 (3桁の場合 001) となり、以降新しくファイルを保存するたびに、1 ずつ加算されていきます。
- 保存先フォルダ内に、先頭文字列の同じファイルがある場合、重複しない最小の番号となります。  
例) フォルダ内に、Scan01.pdf、Scan03.pdf、Scan04.pdf というファイルが存在する場合、以降同じ先頭文字列のファイルで保存すると、Scan02.pdf、Scan05.pdf、Scan06.pdf、Scan07.pdf.... となります。
- 指定した桁数を超える場合(2桁指定で 100 個目のファイルを保存するような場合)、桁数が 1 つ繰り上がります。

[OK] ボタンをクリックすると設定が反映されます。  
(設定したファイル名の表示例が、[ファイル名の設定] ボタンの下に表示されます。)

## ● [読み取りモード] タブ



### 「画質の選択」ポップアップメニュー

速く読み取るか、きれいに読み取るかを指定します。▼ をクリックして、モードを選択します。以下のモードが選択できます。

- ノーマル (高速に読み取ります)  
速く読み取りたいときに選択します。
- ファイン (綺麗に読み取ります)  
きれいな画像で読み取りたいときに選択します。
- スーパーファイン (より綺麗に読み取ります)  
よりきれいな画像で読み取りたいときに選択します。
- エクセレント (更に綺麗に読み取ります)  
スーパーファインより、さらにきれいな画像で読み取りたいときに選択します。




ヒント

読み取りモードの解像度は以下のとおりです。

- ノーマル : カラー 150dpi、白黒 300dpi 相当
- ファイン : カラー 200dpi、白黒 400dpi 相当
- スーパーファイン : カラー 300dpi、白黒 600dpi 相当
- エクセレント : カラー 600dpi、白黒 1200dpi 相当

一般的に、きれいに読み取るほど、読み取りにかかる時間が長くなり、ファイルサイズも大きくなります。エクセレントで読み取るときは、10枚までを目安に読み取りを行ってください。

### 「カラーモードの選択」ポップアップメニュー



カラーで読み取るか、白黒で読み取るかを指定します。 をクリックして、モードを選択します。以下のモードが選択できます。

- **自動（原稿ごとにカラーと白黒を自動識別します）**  
読み取る原稿がカラーか白黒かを識別して自動的に切り替えます。
- **カラー**  
カラーで読み取りを行います。  
カラー原稿を読み取る時に最適です。
- **白黒**  
白黒で読み取りを行います。  
白黒で文字中心の原稿を読み取る時に最適です。  
ファイルサイズも「カラー」に比べて小さく抑えることができます。



通常は、「自動」に設定してお使いください。  
読み取るたびに原稿に合わせてカラーモードを変更する必要がなくなります。  
※ただし、以下のような原稿は、白黒と認識される場合があります。  
・全体的に薄い色が付いた原稿  
・一部分に少しだけカラーがある原稿  
カラーとして読み取りたい場合は、「カラーモードの選択」ポップアップメニューで「カラー」を設定してください。  
また、以下のような原稿は、カラーと認識される場合があります。  
・網掛け（灰色）の領域が多く存在する原稿  
白黒として読み取りたい場合は、「カラーモードの選択」ポップアップメニューで「白黒」を設定してください。

### 「読み取り面の選択」ポップアップメニュー

ScanSnap の [スキャン] ボタン  を押したときの読み取り面を指定します。 をクリックして、読み取り面を選択します。以下の読み取り面が選択できます。

- 片面読み取り
- 両面読み取り

### 「継続読み取りを有効にします」チェックボックス

「継続読み取りを有効にします」チェックボックスにチェックを付けると、読み取り終了後、読み取りを継続するかどうかのメッセージが表示されます。



続けて読み取る場合は、ScanSnap に原稿をセットして、[継続読み取り] ボタンをクリックするか、ScanSnap の [スキャン] ボタン  を押します。終了する場合は、[読み取り終了] ボタンをクリックします。

※ 1 つの PDF ファイルに最大 1000 ページまで出力することができます。

※ PDF ファイルのファイルサイズの上限は、1G バイトです。

### [オプション] ボタン

読み取りに関するその他の設定を行います。  
[オプション] ボタンをクリックすると、以下の画面が表示されます。



以下を指定します。

- **白黒読み取りの濃度**

白黒読み取り時の濃度を設定します。  
スライダーを左に移動すると読み取り結果が薄く、右に移動すると読み取り結果が濃くなります。

※ 「カラーモードの選択」ポップアップメニューで、「白黒」が選択されている場合、または「自動」が選択されていて、白黒原稿と認識された場合に有効となります。

- 「文字をくっきりします」チェックボックス

読み取る原稿の種類によって、以下のようにチェックします。

- 活字や手書き文字の原稿を読み取る場合は、チェックを付けます。
- 写真が入った原稿を読み取る場合は、チェックをはずします。

● 「白紙ページを自動的に削除します」チェックボックス

原稿に含まれる白紙ページを検出し、自動的に削除して出力します。たとえば、両面原稿と片面原稿が混在した状態で、両面読み取りを行うと、片面原稿の裏面（白紙ページ）だけを取り除いて出力することができます。

※読み取った原稿がすべて白紙と認識された場合は、出力されません。



以下のような原稿は、白紙ページとして認識される場合があります。

- 白紙原稿内に、2、3文字以内の文字のみが書かれている場合。
- 白色でなくても、ページ全体が一様色（無地）の場合。

※黒色も含まれます。

読み取った原稿を破棄される場合は、誤って削除されたページがないかどうかを必ずご確認ください。



● 「文字列の傾きを自動的に補正します」チェックボックス

原稿の傾きを検出し、原稿が傾いた状態で読み取られた場合に、その傾きを補正して出力します。

最大±5°の傾きを補正することができます。



原稿中の文字列を基準にして補正するため、以下のような原稿は画像が傾く場合があります。

- 文字間や行間が極端に狭かったり、文字が接触している原稿
- 白抜きや装飾文字が多い原稿
- 文字の少ない原稿
- 写真や図などが多い原稿
- 文字の背景に模様がある原稿
- 図面など、文字が一定方向を向いていない原稿
- 斜め方向の長い直線がある原稿
- 手書き文字の原稿

※このような原稿を読み取る場合は、チェックをはずしてください。






## ● [ファイル形式] タブ



### 「ファイル形式の選択」ポップアップメニュー

読み取った原稿のイメージデータのファイル形式を指定します。をクリックして、ファイル形式を選択します。以下のファイル形式が選択できます。

- PDF (\*.pdf)
- JPEG (\*.jpg)

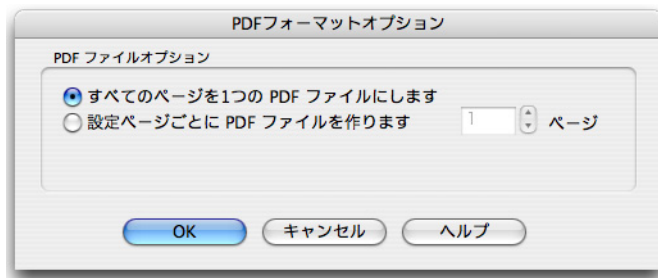


- 「ファイル形式の選択」ポップアップメニューは、クイックメニューを使用しない場合（読み取り設定モード）に有効となります。
- [読み取りモード] タブの「カラーモードの選択」ポップアップメニューで、「自動」、「白黒」が選択されている場合は、「JPEG (\*.jpg)」は選択できません。  
逆に、「JPEG (\*.jpg)」が選択されている場合に、「自動」、または「白黒」を選択すると、ファイル形式は、自動的に「PDF (\*.pdf)」に切り替わります。

### 【オプション】 ボタン

PDF ファイルに関する詳細設定を行います。「ファイル形式の選択」ポップアップメニューで「PDF (\*.pdf)」を選択したときに有効になります。

【オプション】 ボタンをクリックすると、以下の画面が表示されます。



- 「すべてのページを1つのPDFファイルにします」ラジオボタン  
読み取った原稿のイメージデータをすべて1つのファイルにまとめて保存します。
- 「設定ページごとにPDFファイルを作ります」ラジオボタン  
指定したページ数ごとにファイルを作成します。たとえば、“2” ページに設定して6ページある原稿を読み取った場合、ファイルが3つ作成されます。




[アプリ選択] タブで選択された、ScanSnap と連携するアプリケーションによって、読み取り後に表示されるファイルの数は異なります。  
例：Adobe Acrobat Professional を選択した場合、50 個までのファイルが表示されます。

## ● [原稿サイズ] タブ



### 「原稿サイズの選択」ポップアップメニュー

セットする原稿のサイズを指定します。  をクリックして、サイズを選択します。以下の原稿サイズ（幅×長さ）が選択できます。

- サイズ自動検出（S500 / S510 の場合） / サイズ自動選択（fi-5110EOX シリーズの場合）
- A4（210 × 297mm）
- A5（148 × 210mm）
- A6（105 × 148mm）
- B5（182 × 257mm）
- B6（128 × 182mm）
- はがき（100 × 148mm）
- 名刺（90 × 55mm、55 × 90mm）
- レター（8.5 × 11 インチ、216 × 279.4mm）
- リーガル（8.5 × 14 インチ、216 × 355.6mm）
- カスタムサイズ（10 個まで登録可能）

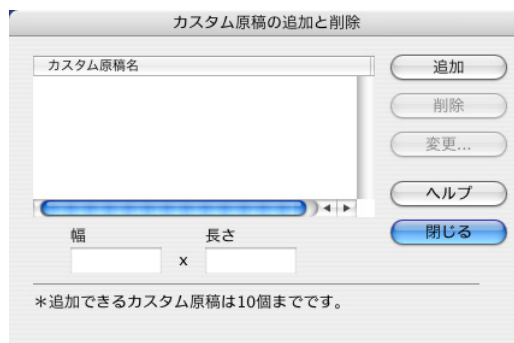


ヒント

サイズ自動検出（S500 / S510 の場合） / サイズ自動選択（fi-5110EOX シリーズの場合）を指定することを推奨します。

### 【カスタマイズ】 ボタン

「原稿サイズを選択」ポップアップメニューに任意の原稿サイズを、最大10個まで登録できます。ボタンをクリックすると、以下の設定画面が表示されます。



#### ＜カスタム原稿サイズを追加する場合＞

1. [追加] ボタンをクリックします。  
⇒「追加カスタム原稿の設定」画面が表示されます。
2. 各項目を設定します。



- 原稿のサイズを入力します。  
幅 : 50.8 ~ 216 mm (2 ~ 8.5 インチ)  
長さ : 50.8 ~ 360 mm (2 ~ 14.17 インチ)
  - 「カスタム原稿の表示名」に、表示させたい名前を入力します。
3. 設定が終了したら、[OK] ボタンをクリックします。  
⇒「カスタム原稿の追加と削除」画面が表示され、新しいカスタム原稿サイズが追加されます。
  4. [閉じる] ボタンをクリックして、画面を閉じます。  
⇒カスタム原稿名が「原稿サイズを選択」ポップアップメニューに表示されます。

#### ＜カスタム原稿サイズを削除する場合＞

1. 「カスタム原稿の追加と削除」画面で、削除したい原稿サイズ名を選択して、[削除] ボタンをクリックします。  
⇒確認画面が表示されます。
2. [はい] ボタンをクリックします。  
⇒「カスタム原稿の追加と削除」画面が表示され、設定が削除されます。
3. [閉じる] ボタンをクリックして画面を閉じます。

### <設定を変更する場合>

1. 「カスタム原稿の追加と削除」画面で、設定を変更したい原稿サイズ名を選択して、[変更] ボタンをクリックします。  
⇒ 「追加カスタム原稿の設定」画面が表示されます。
2. 設定を変更します。
3. 設定が終了したら、[OK] ボタンをクリックします。  
⇒ 「カスタム原稿の追加と削除」画面が表示され、設定が変更されます。
4. [閉じる] ボタンをクリックして、画面を閉じます。



ヒント

#### < fi-5110EOX シリーズのみ >

「サイズ自動選択」を指定すると、ScanSnap にセットした原稿のサイズが、69 ページに記載された定型サイズ（カスタムサイズを除く）の中から自動的に判断されます。このため、セットした原稿のサイズに合わせて「原稿サイズの選択」ポップアップメニューを指定し直す必要がなくなり、より簡単に ScanSnap をお使いいただけるようになります。



まって！

#### < S500 / S510 / fi-5110EOX シリーズ共通 >

- 「名刺 (90 × 55mm、55 × 90mm)」サイズを選択して読み取る場合、読み取った長さから、横置き／縦置きを自動認識して読み取ります。  
長さ方向（搬送方向）は、実際に読み取った原稿の長さになります。  
幅は、90mm（横置き）、または 55mm（縦置き）固定になります。

#### < fi-5110EOX シリーズのみ >

- サイズの異なる原稿を、ScanSnap に同時にセットしないでください。
- 「サイズ自動選択」を指定して、ScanSnap に A6 サイズの原稿をセットした場合、はがきサイズとして読み取られます。
- 「サイズ自動選択」を指定した場合、長さは、読み取った原稿の長さで読み取られます。幅は、原稿の長さからもっとも近い定型サイズを選定し、その定型サイズの幅で読み取られます。

例) 150mm × 200mm (幅 × 長さ) の原稿の場合

長さ : 200mm をそのまま出力

幅 : A5 (148mm) の幅で出力

⇒ 原稿の長さ 200mm を基準に、もっとも近い定型サイズである A5 が選定され、148mm × 200mm (幅 × 長さ) のサイズで読み取られます。

原稿と同じサイズで読み取りたい場合は、[カスタマイズ] ボタンでその原稿サイズを登録して「原稿サイズの選択」ポップアップメニューでそのサイズを選択してください。

### 「幅や長さの違う原稿を同時に読み取ります」チェックボックス (S500 / S510 のみ)

チェックを付けると、幅や長さの違う原稿を同時にセットして読み取ることができます。



## ● [ファイルサイズ] タブ



### 「圧縮率」スライダー

圧縮率を操作して、読み取った原稿のイメージデータのファイルサイズを指定します。

圧縮率は、スライダーを動かして操作します。

圧縮率の数字が大きいくほど圧縮率が高くなり、ファイルサイズが小さくなります。



圧縮率を高くすると、読み取った原稿のイメージデータの画質が劣化します。

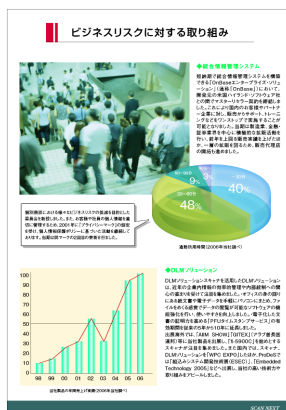




**読み取った原稿のイメージデータのサイズ**

カラー原稿1枚を片面で、以下のように ScanSnap S510 で読み取ったときのイメージデータのサイズの目安を示します。

- ファイル形式 : PDF
- 原稿サイズ : A4 (一般カタログ)
- 測定に使用した原稿 :



カラーモード : カラー

| 画質 \ 圧縮率               | 1    | 2    | 3    | 4    | 5    |
|------------------------|------|------|------|------|------|
| ノーマル (高速に読み取ります)       | 568  | 275  | 238  | 191  | 148  |
| ファイン (綺麗に読み取ります)       | 963  | 425  | 365  | 291  | 228  |
| スーパーファイン (より綺麗に読み取ります) | 1754 | 767  | 630  | 503  | 396  |
| エクセレント (更に綺麗に読み取ります)   | 5220 | 1980 | 1686 | 1328 | 1051 |

カラーモード : 白黒

| 画質 \ 圧縮率               | —   |
|------------------------|-----|
| ノーマル (高速に読み取ります)       | 122 |
| ファイン (綺麗に読み取ります)       | 185 |
| スーパーファイン (より綺麗に読み取ります) | 334 |
| エクセレント (更に綺麗に読み取ります)   | 805 |

(単位 Kバイト)



## 3.5 A3 キャリアシートの設定方法

A3 キャリアシートの設定は、「キャリアシート オプション設定」画面で行います。  
[A3 キャリアシート設定] ボタンは、「読み取りと保存に関する」画面の「原稿サイズ」タブにあります。

「ScanSnap Manager」のアイコン  をクリックすると、メニューが表示されるので、

[スキャン] ボタンで読み取る時の設定を行う場合は、[設定] を選択します。



⇒「読み取りと保存に関する設定」の画面が表示されます。

[原稿サイズ] タブの [A3 キャリアシート設定] ボタンをクリックすると、「キャリアシート オプション設定」画面が表示されます。





### 「出力画像サイズ」ポップアップメニュー

読み取った画像を出力する際の、画像サイズを指定します。

以下の原稿サイズ（幅×長さ）を選択できます。

| 実行モード：「見開き画像を出力します」                           | 実行モード：<br>「表裏の画像をそれぞれ出力します」              |
|---|--|
| サイズ自動選択                                       | サイズ自動選択                                  |
| A3 (297 × 420 [mm])                           | —  |
| —   | A3 キャリアシートサイズ (216 × 297 [mm])           |
| —   | A4 (210 × 297 [mm])                      |
| —   | A5 (148 × 210 [mm])                      |
| —   | A6 (105 × 148 [mm])                      |
| —   | はがき (100 × 148 [mm])                     |
| B4 (257 × 364 [mm])                           | —  |
| —   | B5 (182 × 257 [mm])                      |
| —   | B6 (128 × 182 [mm])                      |
| —   | レター<br>(8.5 × 11 [インチ]、216 × 279.4 [mm]) |
| 11 × 17<br>(11 × 17 [インチ]、279.4 × 431.8 [mm]) | —  |
| —   | 写真 E 版 縦 (83 × 117 [mm])                 |
| —   | 写真 E 版 横 (117 × 83 [mm])                 |
| —   | 写真 L 版 縦 (89 × 127 [mm])                 |
| —   | 写真 L 版 横 (127 × 89 [mm])                 |
| —   | 写真 LL 版 縦 (127 × 178 [mm])               |
| —   | 写真 LL 版 横 (178 × 127 [mm])               |
| —   | 名刺縦 (55 × 90 [mm])                       |
| —   | 名刺横 (90 × 55 [mm])                       |
| —   | カスタム (5 個まで登録可能)                         |



ヒント

- 「出力画像サイズ」ポップアップメニューで「サイズ自動選択」を指定すると、読み取った原稿のコンテンツにあわせたサイズが、上の表に記載された定型サイズ（カスタムサイズ、A3 キャリアシートサイズを除く）の中から自動的に判断されます。
- 「出力画像サイズ」ポップアップメニューで「A3 キャリアシートサイズ」を指定すると、読み取った画像を A3 キャリアシートのサイズでそのまま出力します。読み取ったあとに、Adobe Acrobat などのアプリケーションで、トリミング処理を行うことにより、好みのサイズに画像を切り取ることができます。  
Adobe Acrobat の場合は、メニューバーから、[ツール] → [高度な編集] → [トリミングツール] を選択し、画像の必要な部分を範囲選択してダブルクリックします。



- 「出力画像サイズ」ポップアップメニューで「サイズ自動選択」を指定して、選択可能な定型サイズ（上表）ではない原稿を読み取る場合、原稿のサイズより大きく、かつもっとも近い定型サイズで読み取られます。

原稿と同じサイズで読み取りたい場合は、[カスタマイズ] ボタンでその原稿サイズを登録して、「出力画像サイズ」ポップアップメニューでそのサイズを選択してください。
- 「出力画像サイズ」ポップアップメニューで「サイズ自動選択」を指定すると、読み取った原稿のサイズより大きなサイズで出力される場合があります。このような場合は、以下の操作を実施してください。

  - 原稿を A3 キャリアシートにまっすぐに挿入する。
  - A3 キャリアシートを ScanSnap にセットしたら、サイドガイドで A3 キャリアシートを固定する。

上記の方法で改善しない場合は、「出力画像サイズ」ポップアップメニューで読み取る原稿のサイズを指定してください。

### [カスタムサイズを追加] ボタン

「出力画像サイズ」ポップアップメニューに任意の原稿サイズを最大 5 個まで登録できます。ボタンをクリックすると、以下の設定画面が表示されます。



### <カスタム原稿サイズを追加する場合>

1. [追加] ボタンをクリックします。  
⇒ 「追加カスタム原稿の設定」画面が表示されます。
2. 各項目を設定します。



- 原稿のサイズを入力します。

幅 : 50.8 ~ 216 mm (2 ~ 8.5 インチ)

長さ : 50.8 ~ 297 mm (2 ~ 11.69 インチ)

3. 「カスタム原稿の表示名」に、表示させたい名前を入力します。
4. 設定が終了したら、[OK] ボタンをクリックします。  
⇒ 「カスタム原稿の追加と削除」画面が表示され、新しいカスタム原稿サイズが追加されます。
5. [閉じる] ボタンをクリックして、画面を閉じます。  
⇒ カスタム原稿名が「出力画像サイズ」ポップアップメニューに表示されます。


#### <カスタム原稿サイズを削除する場合>

1. 「カスタム原稿の追加と削除」画面で、削除したい原稿サイズ名を選択して、[削除] ボタンをクリックします。
2. 確認画面が表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。
3. 「カスタム原稿の追加と削除」画面で、原稿サイズが削除されているのを確認して、[閉じる] ボタンをクリックします。

#### <設定を変更する場合>

1. 「カスタム原稿の追加と削除」画面で、設定を変更したい原稿サイズ名を選択して、[変更] ボタンをクリックします。
2. 「追加カスタム原稿の設定」画面が表示されたら、変更したい項目を変更します。
3. 設定が終了したら、[OK] ボタンをクリックします。  
⇒ 「カスタム原稿の追加と削除」画面が表示され、設定が変更されます。
4. [閉じる] ボタンをクリックして、画面を閉じます。

## 3.6 いろいろな使い方

ScanSnap は、初期設定（標準状態）でお使いいただければ、[スキャン] ボタン  を押すだけで、めんどろな設定をしなくても、読み取った画像を最適な状態にしてファイルに保存して、パソコンの画面に表示します。

また、特定の読み取りに対して、手動で設定することもできます。


ここでは、特定の条件で読み取る方法や、読み取った画像を加工する方法について、代表的な例を挙げて説明します。

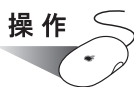
| 読み取りと保存に関する設定項目                         | 初期設定（標準状態）   |
|---|--|
| アプリケーションの選択<br>(読み取り設定モード)              | プレビュー（Adobe Acrobat、Adobe Reader がインストールされている場合は、それらが選択されます） |
| イメージの保存先                                | [ホーム] の [ピクチャ] フォルダ  |
| ファイル名                                   | 日付を使用します yyyy 年 MM 月 dd 日 HH 時 mm 分 ss 秒                     |
| 画質の選択                                   | ノーマル（高速に読み取ります）  |
| カラーモードの選択                               | 自動（原稿ごとにカラーと白黒を自動識別します）                                      |
| 読み取り面の選択                                | 両面読み取り   |
| 継続読み取りを有効にします                           | 無効   |
| 読み取りモードオプション                            |  |
| 白黒読み取りの濃度                               | 標準   |
| 文字をくっきりします                              | 無効   |
| 白紙ページを自動的に削除します                         | 有効   |
| 文字列の傾きを自動的に補正します                        | 無効（S500 / S510 の場合） /<br>有効（fi-5110EOX シリーズの場合）              |
| ファイル形式の選択                               | PDF (*.pdf)  |
| ファイル形式オプション                             |  |
| PDF ファイルオプション                           | すべてのページを 1 つの PDF ファイルにします                                   |
| 原稿サイズの選択                                | サイズ自動検出（S500 / S510 の場合） /<br>サイズ自動選択（fi-5110EOX シリーズの場合）    |
| 幅や長さの違う原稿を同時に取り込み<br>ます（S500 / S510 のみ） | 無効   |
| A3 キャリアシートの設定                           |  |
| 実行モード                                   | 見開き画像を出力します  |
| 出力画像サイズ                                 | サイズ自動選択  |
| 圧縮率                                     | 3  |



これらの設定は、ScanSnap Manager を使って変更することができます。  
詳細は、「3.4 読み取り設定を変更するには」(56 ページ) を参照してください。

## ■ 片面だけを読み取ります

ScanSnap の [スキャン] ボタン  は、初期設定では「両面読み取り」に設定されています。片面読み取りをしたい場合は、以下の手順で設定を変更してください。



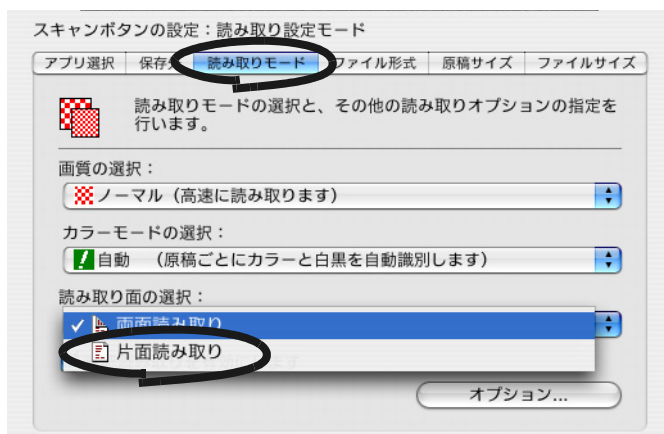
1. Dock メニューの「ScanSnap Manager」のアイコン  をしばらく押し、

表示されたメニューから [設定] を選択します。



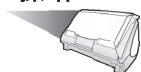
⇒「読み取りと保存に関する設定」画面が表示されます。

2. [読み取りモード] タブを選択し、「読み取り面の選択」ポップアップメニューで「片面読み取り」を選択します。




3. [OK] ボタンをクリックして、画面を閉じます。

操作



4. 原稿を ScanSnap にセットします。

5. [スキャン] ボタン  を押します。

⇒ 片面読み取りが実行されます。



ヒント

両面読み取りに戻りたい場合は、再度、操作 2. で、「両面読み取り」を選択してください。一度設定すると、変更するまで有効になります。



## ■ カラー原稿を白黒で読み取ります

ScanSnap は、初期設定では、カラー原稿と白黒原稿を自動で識別して、カラー原稿はカラーで、白黒原稿は白黒で出力します。

カラー原稿を白黒で出力したい場合は、以下の手順で設定を変更してください。



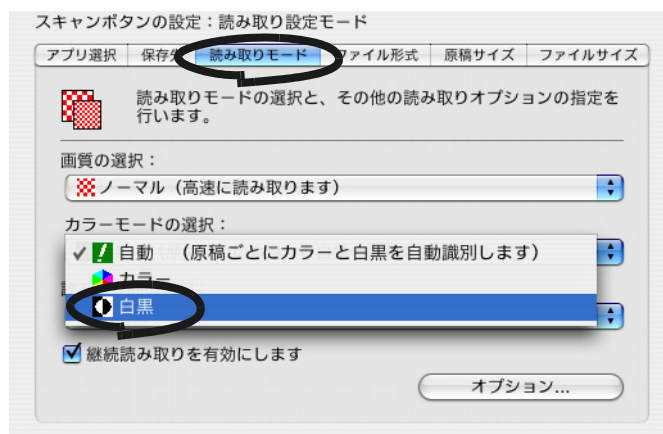
1. Dock メニューの「ScanSnap Manager」のアイコン  をしばらく押し、表示されたメニューから [設定] を選択します。



⇒「読み取りと保存に関する設定」画面が表示されます。

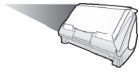
2. [読み取りモード] タブを選択し、「カラーモードの選択」ポップアップメニューで「白黒」を選択します。

逆に、カラー固定で読み取りたい場合は、「カラー」を選択してください。




3. [OK] ボタンをクリックして、画面を閉じます。

### 操作



4. 原稿を ScanSnap にセットします。

5. [スキャン] ボタン  を押します。

⇒ 読み取り後、白黒の画像が出力されます。

## ■ 読み取った原稿から白紙ページを削除します

ScanSnap は、読み取った原稿から、不要な白紙ページを自動的に取り除いて出力することができます。たとえば、両面・片面原稿が混在している場合、両面読み取りを行えば、片面原稿の裏面（白紙）は自動的に削除され、必要なページだけ出力できます。以下の手順で、設定を変更することができます。

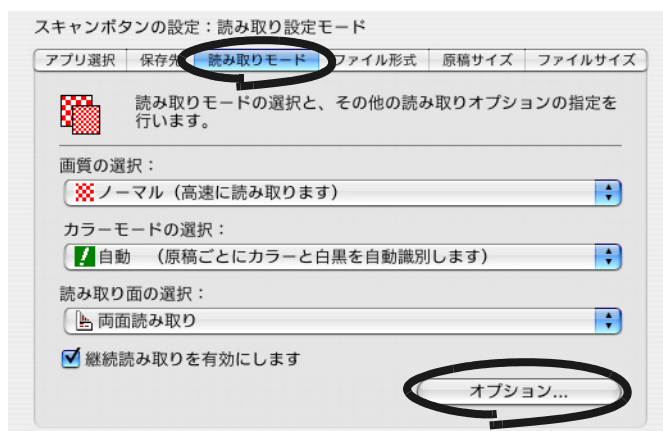


1. Dock メニューの「ScanSnap Manager」のアイコン  をしばらく押し、表示されたメニューから [設定] を選択します。



⇒「読み取りと保存に関する設定」画面が表示されます。

2. [読み取りモード] タブを選択し、[オプション] ボタンをクリックします。



⇒「読み取りモードオプション」画面が表示されます。

3. 「白紙ページを自動的に削除します」チェックボックスにチェックを付けます。



4. [OK] ボタンをクリックして、すべての画面を閉じます。

⇒ 次の読み取りから、有効になります。



以下のような原稿は、白紙ページとして認識される場合があります。

- 白紙原稿内に、2、3文字以内の文字のみが書かれている場合。
- 白色でなくても、ページ全体が一様色（無地）の場合。（※黒色も含まれます。）

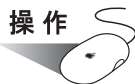
このような原稿を読み取る場合は、チェックをはずしてください。

読み取った原稿を破棄される場合は、誤って削除されたページがないかどうかを必ずご確認ください

## ■ 文字列の傾きを自動的に補正します

ScanSnap は、原稿内の文字列が傾いて読み取られても、自動的に補正して出力することができます。

以下の手順で、設定を変更することができます。

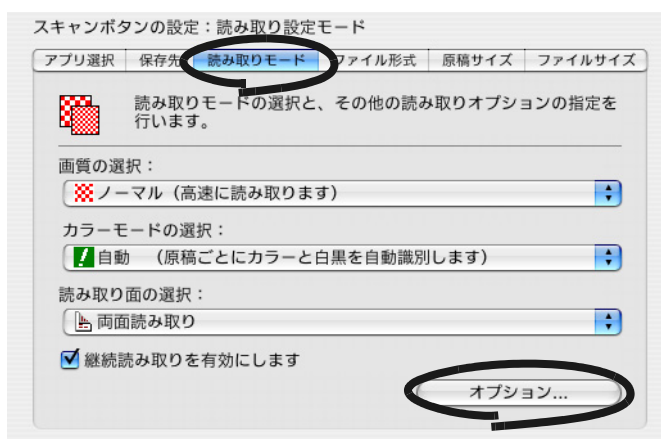


1. Dock メニューの「ScanSnap Manager」のアイコン  をしばらく押し、表示されたメニューから [設定] を選択します。



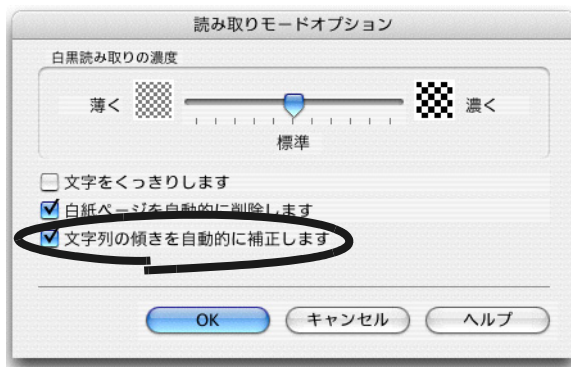
⇒「読み取りと保存に関する設定」画面が表示されます。

2. [読み取りモード] タブを選択し、[オプション] ボタンをクリックします。



⇒「読み取りモードオプション」画面が表示されます。

3. 「文字列の傾きを自動的に補正します」チェックボックスにチェックを付けます。



4. [OK] ボタンをクリックして、すべての画面を閉じます。

⇒ 次の読み取りから、有効になります。



最大±5° までの傾きを補正できます。

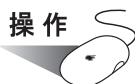
原稿中の文字列を基準にして補正するため、以下のような原稿は画像が傾く場合があります。


- 文字間や行間が、極端に狭かったり、文字が接触している原稿
- 白抜きや装飾文字が多い原稿
- 文字の少ない原稿
- 写真や図などが多い原稿
- 文字の背景に模様がある原稿
- 図面など、文字が一定方向を向いていない原稿
- 斜め方向の長い直線がある原稿
- 手書き文字の原稿

※このような原稿を読み取る場合は、チェックをはずしてください。

## ■ 幅や長さの違う原稿を同時に読み取ります (S500 / S510 のみ)

「幅や長さの違う原稿を同時に読み取ります」チェックボックスにチェックを付けると、幅や長さの違う原稿を同時にセットして読み取ることができます。  
サイズの異なる原稿を同時にセットして読み取る場合は、以下の方法で行います。



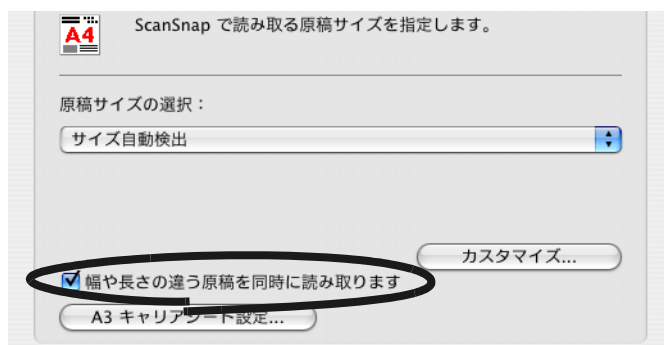
1. Dock メニューの「ScanSnap Manager」のアイコン  をしばらく押し、表示されたメニューから [設定] を選択します。



2. [原稿サイズ] タブを選択します。



3. 「幅や長さの違う原稿を同時に読み取ります」チェックボックスにチェックを付けます。



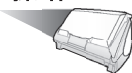
4. [OK] ボタンをクリックして、すべての画面を閉じます。



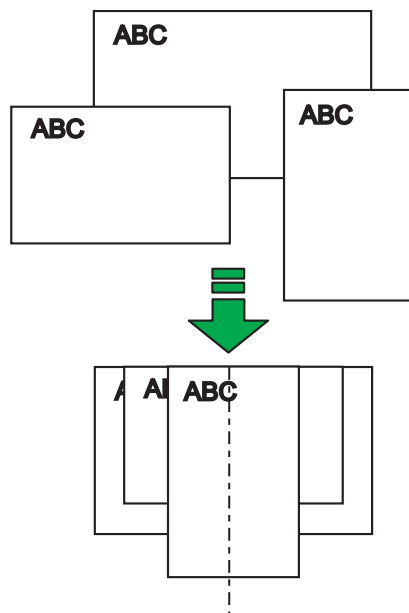
この機能は、「原稿サイズの選択」ポップアップメニューに「サイズ自動検出」を選択した場合のみ有効です。



操作

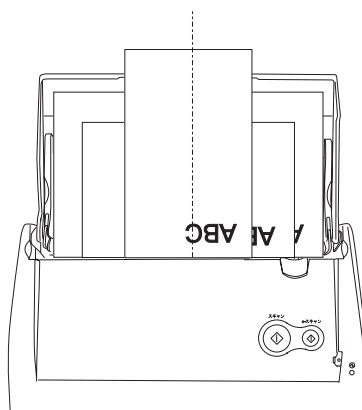


5. 原稿の先端をそろえます。

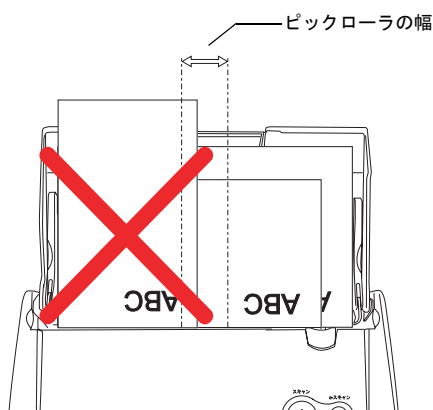





## 6. 原稿を給紙カバー（原稿台）の中央にセットします。



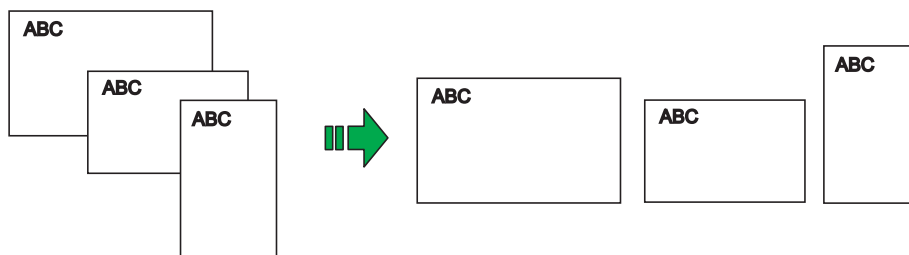
- すべての原稿が、ピックアップローラ（中央）の下に来るようにセットしてください。（ピックアップローラからはずれた位置に原稿があると、給紙できません。）



- サイドガイドは、最大サイズの原稿幅に合わせてください。
- サイドガイドに突き当たらない幅の狭い原稿については、まっぴゃすぐ読み取られるように原稿をセットしてください。原稿が斜めに読み取られた場合、画像の乱れ（画像欠け／画像に斜めの線が入る）や、原稿サイズと一致しない画像が出力される、などの現象が発生する場合があります。原稿がまっぴゃすぐ搬送されない場合は、幅の同じ原稿に分けての読み取りを推奨します。また、原稿がサイドガイドに突き当たっていないと、原稿づまりとなる場合があります。

7. [スキャン] ボタン  を押します。

⇒ それぞれの原稿サイズに一致する画像データが出力されます。



原稿が斜めに読み取られた場合に、原稿サイズと一致しない画像データが出力される場合があります。



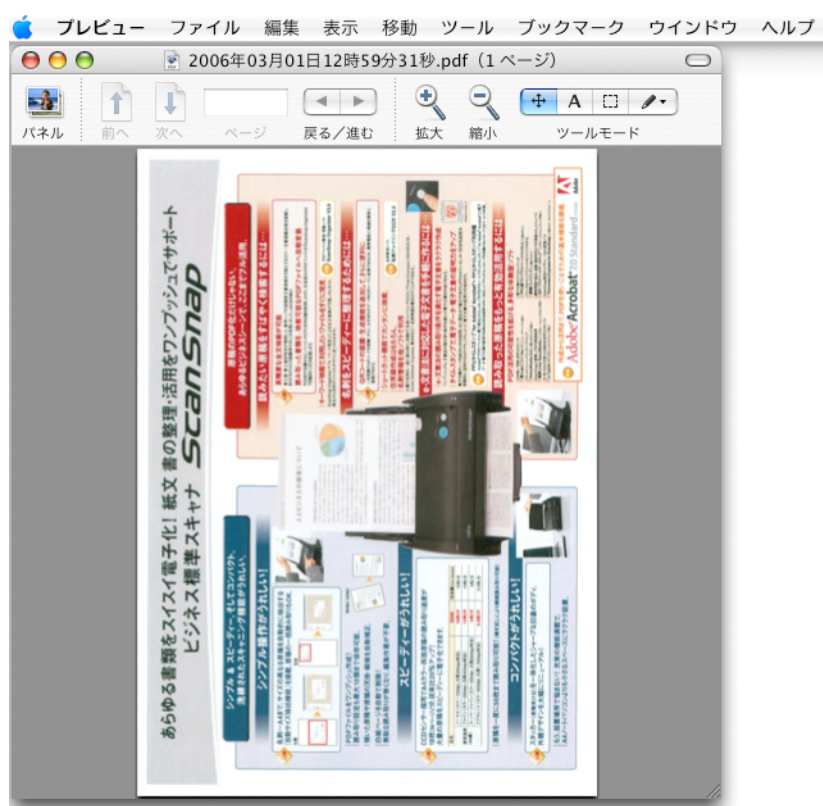
## ■ PDF ファイルのページを回転します

プレビューの回転機能を使えば、原稿を読み取ってファイルに保存したあとでも、PDF ファイル上でページの向きを修正することができます。

以下の方法で、読み取り後にページを回転してください。

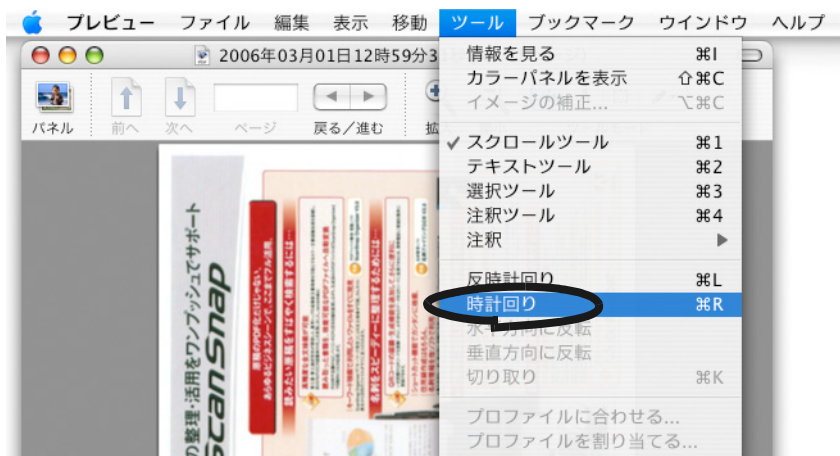


### 1. 対象となる PDF ファイルを、プレビューで開きます。



2. メニューバーから [時計回り] を選択します。

- (1) Mac OS X v10.2 / v10.3 の場合は、[表示] → [時計回り] を選択します。
- (2) Mac OS X v10.4 / v10.5 の場合は、[ツール] → [時計回り] を選択します。



⇒ 回転した結果が表示されます。



本機能の詳細については、「プレビューヘルプ」を参照してください。



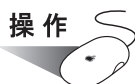
Mac OS X v10.5 の場合、ページ単位で回転することができます。  
Mac OS X v10.4 以前のオペレーティングシステムの場合、ページ単位で回転することができません。



## ■ 読み取った原稿を複数のファイルに保存します

ScanSnap は、読み取った原稿のイメージデータを、一定のページごとに区切って、別々の PDF ファイルとして保存することができます。

たとえば、定型の伝票を一度に読み取って、1 枚ずつ別々のファイルとして保存することができます。



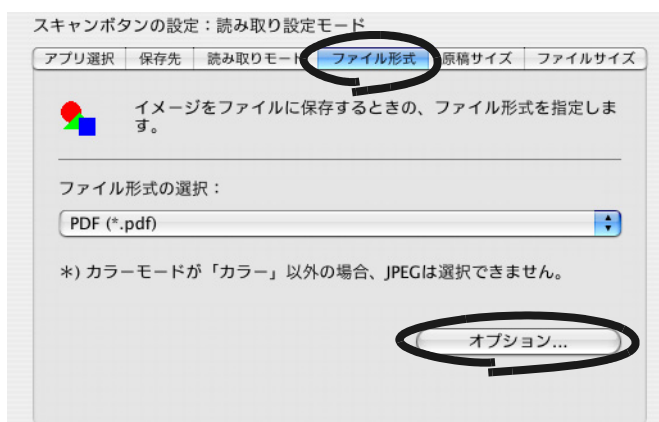
1. Dock メニューの「ScanSnap Manager」のアイコン  をしばらく押し、

し、表示されたメニューから [設定] を選択します。



⇒「読み取りと保存に関する設定」画面が表示されます。

2. [ファイル形式] タブを選択し、[オプション] ボタンをクリックします。



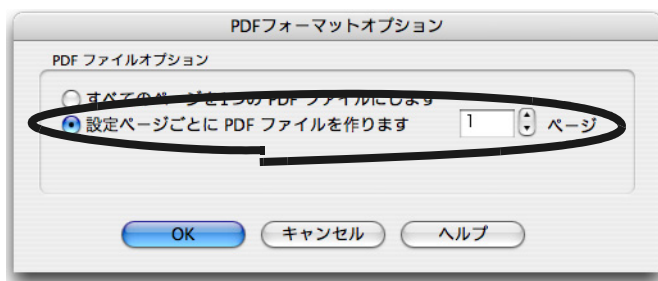


「ファイル形式の選択」ポップアップメニューに、「PDF (\*.pdf)」が選択されていることを確認してください。

⇒「PDF フォーマットオプション」画面が表示されます。

3. 「設定ページごとに PDF ファイルを作ります」を選択し、ページ数を指定します。

ここで指定したページ数分読み取るごとに、ファイルが1つ作成されます。



「両面読み取り」の場合、1枚の原稿は、表・裏で2ページとなります。  
また、「読み取りモード」タブ→「オプション」ボタン→「白紙ページを自動的に削除します」チェックボックスにチェックを付けると、白紙ページが混じっていた場合にページがずれる場合がありますので、チェックをはずしておくことを推奨します。

4. [OK] ボタンをクリックして、すべての画面を閉じます。

⇒次の読み取りから、設定が有効になります。

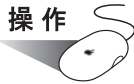
## ■ 読み取り中にエラーが発生して分断されたデータを1つのファイルにします

複数枚の原稿を読み取り中に、原稿づまりなどのエラーが発生すると、以下のようなエラーメッセージが表示されます。



この場合は、以下のような手順で、読み取りを継続したり、中止したりすることができます。

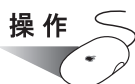
### <読み取りを継続する場合>



1. 画面右の「最後のページ」で、読み取り状況を確認します。
2. まだ読み取られていない原稿を、再度 ScanSnap にセットします。
3. [継続読み取り] ボタンをクリックするか、ScanSnap の [スキャン] ボタン

 を押して、読み取りを再開します。

## <読み取りを中止する場合>



1. [読み取り中止] ボタンをクリックします。

⇒ 以下の画面が表示されます。



2. すでに読み取った画像を保存せずに終了する場合は [はい] ボタン、保存して終了する場合は [いいえ] ボタンをクリックします。

([キャンセル] ボタンをクリックすると、最初の画面に戻ります。)



以下のように、[継続読み取り] ボタンの無効なエラーメッセージが表示される場合があります。



この場合は、継続読み取りできません。





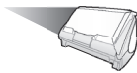
## 3.7 指定したフォルダに保存する

ScanSnap で読み取った原稿のイメージデータを、任意の共有フォルダに保存する方法について説明します。この機能を使えば、ネットワーク上の共有フォルダに ScanSnap で読み取ったファイルを保存して、情報共有を図れます。

ScanSnap で原稿を読み取ると、ファイルが作成され、指定したフォルダに保存されます。さらに、保存先を関係者にお知らせするために、メールソフトを起動し電子メール本文に保存先情報を表示する機能もあります。

### ■ クイックメニューを使用しない場合

操作



1. Dock メニューの「ScanSnap Manager」のアイコン  をしばらく押


し、[クイックメニューを使用] のチェックがはずれていることを確認します。チェックが付いている場合は、[クイックメニューを使用] をクリックしてチェックをはずします。

2. Dock メニューの「ScanSnap Manager」のアイコン  をしばらく押

し、[設定] を選択します。

「読み取りと保存に関する設定」画面で [アプリ選択] タブを選択します。

「アプリケーションの選択」ポップアップメニューで「指定したフォルダに保存」を選択し、[OK] ボタンをクリックします。

3. 原稿を ScanSnap にセットして、[スキャン] ボタン  を押します。

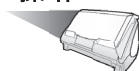
⇒ 原稿が読み取られ、プレビュー画面が表示されます。「クイックメニューを使用する場合」の [操作 6](#) に進んでください。



「アプリケーションを起動しません（ファイル保存のみ）」を選択すると、読み取りが完了したあとで、読み取った原稿のイメージデータがファイルに保存されます。読み取り結果は、画面に表示されません。原稿を読み取るたびに読み取り結果を確認する必要がない場合は、この設定が適しています。

## ■ クイックメニューを使用する場合

### 操作



1. Dock メニューの「ScanSnap Manager」のアイコン  をしばらく押

し、[クイックメニューを使用] にチェックが付いていることを確認します。チェックが付いていない場合は、[クイックメニューを使用] をクリックしてチェックを付けます。

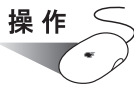
2. ScanSnap に原稿をセットします。

[「3.2 読み取りできる原稿」](#) (39 ページ) および [「3.3 原稿のセット方法」](#) (43 ページ) を参照してください。

3. [スキャン] ボタン  を押します。

⇒ 原稿の読み取りが開始されます。

⇒ 読み取りが完了すると、「クイックメニュー」が表示されます。



4. 「指定したフォルダに保存」の上にマウスのポインタを移動します。  
⇒「指定したフォルダに保存」の動作説明が表示されます。
5. 「指定したフォルダに保存」をクリックします。



⇒プレビュー画面が表示されます。

## 6. プレビュー画面で、読み取り結果を確認します。

ファイル名や保存先フォルダを変更したり、メールで保存先の情報をお知らせするように設定することができます。





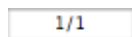

「指定したフォルダに保存」画面の右下部分をマウスでドラッグすると、画面のサイズが拡大／縮小します。画面のサイズに合わせて、画像表示域のサイズも拡大／縮小されます。



画像表示域

### 画像表示域

現在選択されているファイルの画像が表示されます。  
以下のボタンで操作します。

-  : 先頭の画像に移動します。
-  : 前の画像に移動します。
-  : 次の画像に移動します。
-  : 最終の画像に移動します。
-  : 「表示中の画像／総画像数」が表示されます。
-  : ボタンをスライドさせて、画像を拡大または縮小します。



矢印ボタンの動作は、ファイル形式によって異なります。  
PDF ファイルの場合 : ページ移動  
JPEG ファイルの場合 : ファイル移動

## ファイル名の指定

現在選択されているファイルのファイル名、ファイル数、ファイルサイズが表示されます。

ファイル名を変更したり、表示するファイルを切り替えることができます。

## ファイルリスト

現在選択されているファイルの名前が表示されます。

| 番号 | ファイル名:               |
|----|----------------------|
| 1  | 2007年07月13日09時42分33秒 |
| 2  | 2007年07月13日09時42分36秒 |
|    |                      |
|    |                      |
|    |                      |

ファイル名を変更する場合、ファイル名をダブルクリックして直接入力します。ファイル名は、100文字以内で指定できます。

## ファイルサイズ

選択したファイルのサイズが M バイト単位で表示されます。

## 総ファイルサイズ

ファイルが複数ある場合、ファイルの合計サイズが M バイト単位で表示されます。

## 「連番を付ける」ボタン

一度の読み取りで、複数のファイル（連携されたファイル）が作成される場合は、ファイル名の最後に「\_」+「連番」を追加できます。ボタンをクリックすると、連番の付け方を設定する「連番を付ける」画面が表示されます。

「連番を付ける」ボタンは、複数のファイルが作成される場合のみ表示されます。



「指定したフォルダに保存 - 連番を付ける」画面の構成は、以下のとおりです。

## ファイル名

「プレビュー」画面（メールで送信）または「プレビュー画面」（指定したフォルダに保存）で指定したファイル名が表示されます。

## 「連番」ポップダウンメニュー

連番の桁数を 1～6 桁の範囲で指定します。「連番」ポップダウンメニューで指定する桁数は、ファイル名と合わせて 100 文字以内で指定できます。

### 例

設定内容に従ってファイル名が付けられた場合の例が表示されます。ファイル名は「ファイル名\_連番」の形式で表示されます。

### [OK] ボタン

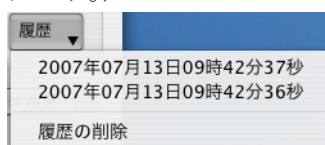
指定した設定内容で連番が付けられます。

### [キャンセル] ボタン

この画面での操作は取り消され、プレビュー画面に戻ります。

### [履歴] ボタン

過去に指定したファイル名の履歴が表示されます。履歴には、「ファイル名」で変更したファイル名のみ追加されます。(ファイル名は、新しい順に最大 10 件まで表示されます。10 件を超えた場合は、新しい履歴が追加されるたびに、古いものから順に消去されます。)



履歴からファイル名を選択すると、「ファイルリスト」にその名前が表示されます。

履歴の一番下にある「履歴の削除」を選択すると、現在表示されている履歴がすべて削除されます。

### [ローカルフォルダ] タブ

ファイルの保存先が表示されます。ここで、保存先が変更できます。



### 保存先フォルダ

現在指定されているフォルダのパス名が表示されます。初期設定では、前回保存したフォルダが表示されます。

ここで、フルパスを入力して、保存先を変更することもできます。保存先を変更するには、[参照] ボタンをクリックして保存先を指定する画面を表示します。選択したフォルダのパスが「保存先フォルダ」に表示されます。

保存先のフォルダ名は、半角 150 文字以内で指定できます。フルパスで指定する場合は、ファイル名を含めて半角 220 文字以内で指定してください。オペレーティングシステムでファイル名に指定できない文字は指定できません。

### 【参照】 ボタン

ボタンをクリックすると、保存先を指定する画面が表示されます。ファイルの保存先を指定します。

### 【履歴】 ボタン

過去に指定したフォルダ名の履歴が表示されます。フォルダ名は、新しい順に最大 **10** 件まで表示されます。10 件を超えた場合、古いフォルダ名は表示されません。履歴には、「保存先フォルダ」で指定したフォルダ名のみ追加されます。履歴からフォルダ名を選択すると、「保存先フォルダ」にその名前が表示されます。履歴の一番下にある「履歴の削除」を選択すると、履歴がすべて削除されます。

### 【ネットワークフォルダ】 タブ

ネットワーク上のファイルの保存先が表示されます。ここで、保存先を変更できます。



### サーバーアドレス

ファイルの保存先とするサーバーのアドレスを指定します。指定できるサーバーは、以下のとおりです。

afp:// (サーバー名) : Mac サーバーの場合

smb:// (サーバー名) : Windows サーバーの場合

### 【接続】 ボタン

「サーバーアドレス」で指定したサーバーに接続します。

### 【履歴】 ボタン

過去に接続したサーバーの履歴が表示されます。

### 保存先フォルダ

現在指定されているフォルダのパス名が表示されます。初期設定では、前回保存したフォルダが表示されます。

ここで、フルパスを入力して、保存先を変更することもできます。保存先を変更するには、【参照】ボタンをクリックして保存先を指定する画面を表示します。選択したフォルダのパスが「保存先フォルダ」に表示されます。

保存先のフォルダ名は、半角 **150** 文字以内で指定できます。フルパスで指定する場合は、ファイル名を含めて半角 **220** 文字以内で指定してください。オペレーティングシステムでファイル名に指定できない文字は指定できません。

### 【参照】 ボタン

ボタンをクリックすると、保存先を指定する画面が表示されます。  
ファイルの保存先を指定します。

### 【履歴】 ボタン

過去に指定したフォルダの履歴が表示されます。  
ファイル名は、新しい順に最大 **10** 件まで表示されます。 **10** 件を超えた場合は、新しい履歴が追加されるたびに、古いものから順に消去されていきます。

履歴には、「保存先フォルダ」で指定したフォルダ名のみ追加され  
ます。

履歴からフォルダ名を選択すると、「保存先フォルダ」にそのフォルダ  
名が入力され、ファイルの保存先フォルダを変更することができます。  
また、履歴の一番下にある「履歴の削除」を選択すると、現在表示さ  
れている履歴がすべて削除されます。

### 【.Mac フォルダ】 タブ

Mac サーバー上のファイルの保存先が表示されます。ここで、保存先を変更  
できます。



### .Mac ユーザー名

Mac サーバーにログインするユーザー名を入力します。

### パスワード

Mac サーバーにログインするときのパスワードを入力します。

### 【ログイン】 ボタン

ボタンをクリックすると、指定したユーザー名とパスワードで Mac  
サーバー にログインします。

### 保存先フォルダ

ファイルの保存先とする Mac サーバーのフォルダを指定します。

### 【参照】 ボタン

ボタンをクリックすると、保存先を指定する画面が表示されます。  
ファイルの保存先を指定します。

### 「パスワードキーチェーンに保存」 チェックボックス

チェックを付けた場合、指定したユーザー名とパスワードが保存され  
ます。



### 「ファイルの保存先情報をメールに記載する」チェックボックス

ファイルを保存したあとに、メールソフトを起動し、保存先情報を記載した電子メールを表示します。

### 【キャンセル】 ボタン

ボタンをクリックすると、この画面での操作は取り消され、クイックメニューに戻ります。

### 【保存】 ボタン

ボタンをクリックすると、この画面の設定で、ファイルを保存します。



### 【サムネイル表示/非表示】 ボタン

ボタンをクリックするたびに、サムネイルの表示/非表示が切り替わります。



サムネイルの表示は、ファイル形式によって異なります。

PDF ファイルの場合 : ページ一覧

JPEG ファイルの場合 : ファイル一覧



### 【ヘルプ】 ボタン

「指定したフォルダに保存」画面に関するヘルプを表示します。

## 7. 【保存】 ボタンをクリックします。

⇒ ファイルが、指定したフォルダに保存されます。

⇒ プレビュー画面で、「ファイルの保存先情報をメールに記載する」チェックボックスにチェックを付けた場合、メールソフトが起動し、ファイルの保存先情報が電子メール本文に記載されます。



- クイックメニューを表示してからプレビュー画面が閉じるまでの間は、ScanSnap で読み取りを実行することができません。処理を完了してから、次の読み取りを行ってください。
- クイックメニューを表示してからプレビュー画面が閉じるまでの間は、別のアプリケーションを使用して、ファイルの移動/削除/名前の変更などのファイル操作を行わないでください。

## 3.8 メールに添付して送信する

ScanSnap で読み取った原稿のイメージデータを電子メールに添付して送付する方法について説明します。

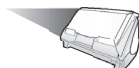
ScanSnap で原稿を読み取ると、ファイルが作成され、メールソフトが起動されて、電子メールに添付されます。

以下のメールソフトがサポートされています。

- Mail
- Microsoft® Entourage 2004 for Mac

### ■ クイックメニューを使用しない場合

操作



1. Dock メニューの「ScanSnap Manager」のアイコン  をしばらく押


し、[クイックメニューを使用] のチェックがはずれていることを確認します。チェックが付いている場合は、[クイックメニューを使用] をクリックしてチェックをはずします。

2. Dock メニューの「ScanSnap Manager」のアイコン  をしばらく押

し、[設定] を選択します。

「読み取りと保存に関する設定」画面で [アプリ選択] タブを選択します。

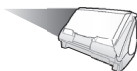
「アプリケーションの選択」ポップアップメニューで「メールで送信」を選択し、[OK] ボタンをクリックします。

3. 原稿を ScanSnap にセットして、[スキャン] ボタン  を押します。

⇒ 原稿が読み取られ、プレビュー画面が表示されます。「クイックメニューを使用する場合」の [操作 8.](#) に進んでください。

## ■ クイックメニューを使用する場合

操作




1. Dock メニューの「ScanSnap Manager」のアイコン  をしばらく押

し、[クイックメニューを使用] にチェックが付いていることを確認します。チェックが付いていない場合は、[クイックメニューを使用] をクリックしてチェックを付けます。

2. ScanSnap に原稿をセットします。

「[3.2 読み取りできる原稿](#) (39 ページ) および「[3.3 原稿のセット方法](#)」(43 ページ) を参照してください。


3. [スキャン] ボタン  を押します。

⇒ 原稿の読み取りが開始されます。

⇒ 読み取りが完了すると、「クイックメニュー」が表示されます。





4. 「メールで送信」の上にマウスのポインタを移動します。  
⇒「メールで送信」の動作説明が表示されます。
5. 「メールで送信」に関する設定を変更する場合は、マウスのポインタを▼の上  
に移動し、表示される【設定】ボタン  をクリックします。  
(不要な場合は、[操作 7.](#)に進んでください。)



⇒ 以下の設定画面が表示されます。



ここでは、「メールで送信」に関する以下の設定を変更することができます。

#### 「プレビュー画面を表示する」チェックボックス

読み取ったあとに、プレビュー画面を表示します。  
読み取り結果を確認した上で、電子メールに添付することができます。

#### 「読み取ったデータをファイルで残す」チェックボックス

メールに添付した PDF ファイルを任意のフォルダに保存します。  
「読み取りと保存に関する設定」画面の [保存先] タブ ([61 ページ](#)) で指定したフォルダに保存されます。

#### 添付ファイルサイズ

読み取ったファイルがこのサイズを超えた場合に警告メッセージを表示します。  
1M バイト～ 10M バイトまで指定できます。  
※ 警告メッセージが出ても添付して送信は可能です。使用環境によりますが、添付ファイルのサイズは 2M バイトまでを推奨します。

6. [OK] ボタンをクリックして、「メールで送信 - 設定」画面を閉じます。



送信できる最大原稿サイズについては、電子メールのサービスプロバイダにお問い合わせください。

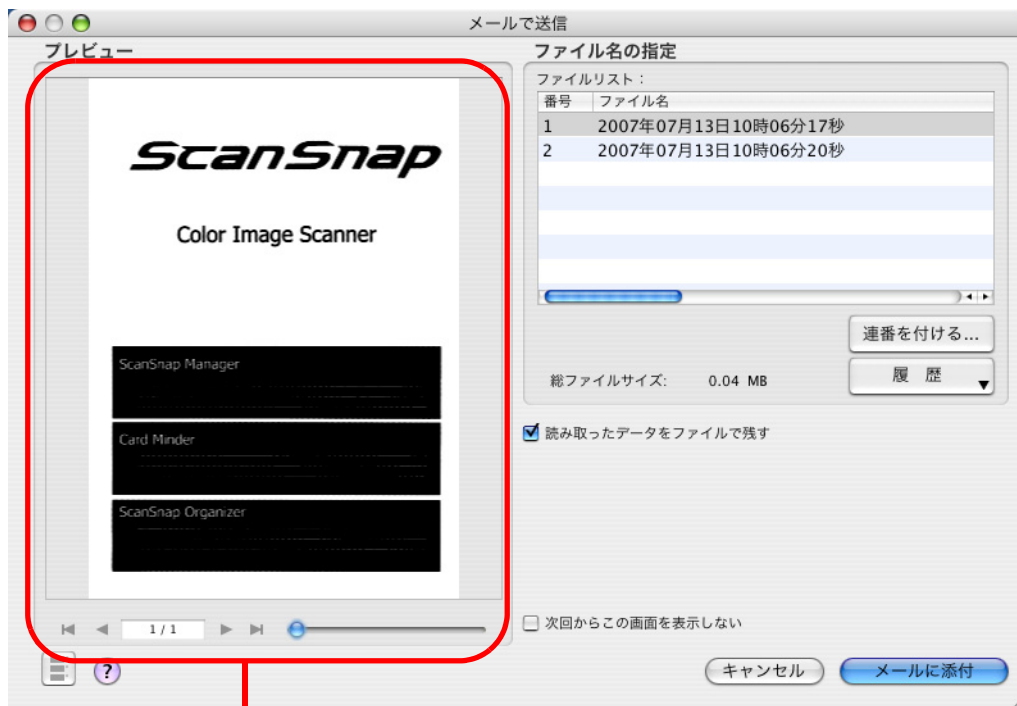
7. 「メールで送信」をクリックします。



⇒ プレビュー画面が表示されます。  
(表示させない設定にすることもできます。)

8. プレビュー画面で、読み取り結果を確認します。






ファイル名を変更したり、ファイルを開く際のパスワードを付けるかどうかを指定したり、メール送信後にファイルを残しておくかどうかを指定することもできます。「メールで送信」画面の右下部分をマウスでドラッグすると、画面のサイズが拡大／縮小します。画面のサイズに合わせて、画像表示域のサイズも拡大／縮小されます。



画像表示域

画像表示域

現在選択されているファイルの画像が表示されます。以下のボタンで操作します。

-  : 先頭の画像に移動します。
-  : 前の画像に移動します。
-  : 次の画像に移動します。
-  : 最終の画像に移動します。
- : 「表示中の画像／総画像数」が表示されます。
-  : ボタンをスライドさせて、画像を拡大または縮小します。



矢印ボタンの動作は、ファイル形式によって異なります。  
 PDF ファイルの場合 : ページ移動  
 JPEG ファイルの場合 : ファイル移動

## ファイル名の指定

現在選択されているファイルのファイル名、ファイル数、ファイルサイズが表示されます。

ファイル名を変更したり、表示するファイルを切り替えることができます。

## ファイルリスト

現在選択されているファイルの名前が表示されます。

| 番号 | ファイル名                |
|----|----------------------|
| 1  | 2007年07月13日10時06分17秒 |
| 2  | 2007年07月13日10時06分20秒 |
|    |                      |
|    |                      |
|    |                      |
|    |                      |
|    |                      |
|    |                      |
|    |                      |
|    |                      |

ファイル名を変更する場合、ファイル名をダブルクリックして直接入力します。ファイル名は、100文字以内で指定できます。

## 総ファイルサイズ

ファイルのサイズが M バイト単位で表示されます。ファイルが複数ある場合は、ファイルの合計サイズが表示されます。

(ご使用のメールソフトによっては、ここに表示されるファイルサイズと、このあとにメールソフト上で表示される添付ファイルのサイズが異なる場合がありますが、計算方法の違いによるもので、実際のファイルが異なるわけではありません。)

## 【連番を付ける】ボタン

ファイルが複数ある場合、ファイル名の最後に「\_」+「連番」を付加することができます。

このボタンをクリックすると、「メールで送信-連番を付ける」画面が表示されます。

【連番を付ける】ボタンは、複数のファイルを読み取った場合のみ有効です。



「メールで送信 - 連番を付ける」画面の構成は、以下のとおりです。

## ファイル名

「プレビュー」画面（メールで送信）または「プレビュー画面」（指定したフォルダに保存）で指定したファイル名が表示されます。

### 「連番」ポップダウンメニュー

連番の桁数を1～6桁の範囲で指定します。「連番」ポップダウンメニューで指定する桁数は、ファイル名と合わせて100文字以内で指定できます。

### 例

設定内容に従ってファイル名が付けられた場合の例が表示されます。ファイル名は「ファイル名\_連番」の形式で表示されます。

### [OK] ボタン

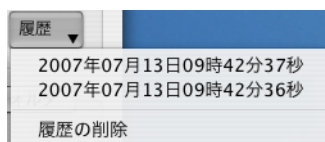
指定した設定内容で連番が付けられます。

### [キャンセル] ボタン

この画面での操作は取り消され、プレビュー画面に戻ります。

### [履歴] ボタン

過去に指定したフォルダの履歴が表示されます。履歴には、「ファイル名」で変更したファイル名のみ追加されます。(ファイル名は、新しい順に最大10件まで表示されます。10件を超えた場合は、新しい履歴が追加されるたびに、古いものから順に消去されます。)



履歴からファイル名を選択すると、「ファイルリスト」にその名前が表示されます。

履歴の一番下にある「履歴の削除」を選択すると、現在表示されている履歴がすべて削除されます。

### 「読み取ったデータをファイルに残す」チェックボックス

メールに添付したPDFファイルを任意のフォルダに保存します。「読み取りと保存に関する設定」画面の「保存先」タブ(61ページ)で指定したフォルダに保存されます。

### 「次回からこの画面を表示しない」チェックボックス

次回から、プレビュー画面を表示しません。操作8.が省略されます。

### [メールに添付] ボタン

ボタンをクリックすると、ファイルが電子メールに添付されます。

### [キャンセル] ボタン

本画面で設定した内容がキャンセルされて、クイックメニューに戻ります。

### [サムネイル] ボタン

ボタンをクリックするたびに、サムネイルの表示/非表示が切り替わります。



サムネイルの表示は、ファイル形式によって異なります。  
PDFファイルの場合：ページ一覧  
JPEGファイルの場合：ファイル一覧





---

## [?] ボタン

「メールで送信」画面に関するヘルプを表示します。

### 9. 「メールに添付」ボタンをクリックします。

⇒ メールソフトが起動し、電子メールにファイルが添付されます。



- クイックメニューを表示してからプレビュー画面が閉じるまでの間は、ScaSnap で読み取りを実行することができません。処理を完了してから、次の読み取りを行ってください。
- クイックメニューを表示してからプレビュー画面が閉じるまでの間は、別のアプリケーションを使用して、ファイルの移動／削除／名前の変更などのファイル操作を行わないでください。

## 3.9 ScanSnap をコピー機代わりに利用する

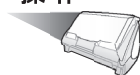
ScanSnap で読み取った原稿のイメージデータをプリンタを使って印刷する方法について説明します。

この機能を使えば、ScanSnap をコピー機代わりに使うことができます。

ScanSnap で原稿を読み取ると、読み取った結果がプリンタで印刷されます。

### ■ クイックメニューを使用しない場合

操作



1. Dock メニューの「ScanSnap Manager」のアイコン  をしばらく押

し、[クイックメニューを使用] のチェックがはずれていることを確認します。チェックが付いている場合は、[クイックメニューを使用] をクリックしてチェックをはずします。

2. Dock メニューの「ScanSnap Manager」のアイコン  をしばらく押

し、[設定] を選択します。

「読み取りと保存に関する設定」画面で [アプリ選択] タブを選択します。

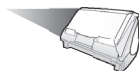
「アプリケーションの選択」ポップアップメニューで「プリンタで印刷」を選択し、[OK] ボタンをクリックします。

3. 原稿を ScanSnap にセットして、[スキャン] ボタン  を押します。

⇒ 原稿が読み取られ、「プリンタ - 設定」画面が表示されます。「クイックメニューを使用する場合」の [操作 8](#) に進んでください。

## ■ クイックメニューを使用する場合

操作




1. Dock メニューの「ScanSnap Manager」のアイコン  をしばらく押

し、[クイックメニューを使用] にチェックが付いていることを確認します。チェックが付いていない場合は、[クイックメニューを使用] をクリックしてチェックを付けます。

2. ScanSnap に原稿をセットします。

「[3.2 読み取りできる原稿](#) (39 ページ) および「[3.3 原稿のセット方法](#)」(43 ページ) を参照してください。


3. [スキャン] ボタン  を押します。

⇒ 原稿の読み取りが開始されます。

⇒ 読み取りが完了すると、「クイックメニュー」が表示されます。

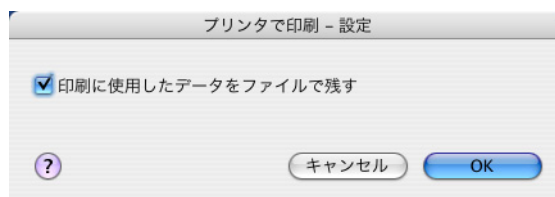




4. 「プリンタで印刷」の上にマウスのポインタを移動します。  
⇒「プリンタで印刷」の動作説明が表示されます。
5. 「プリンタで印刷」に関する設定を変更する場合は、マウスのポインタを▼の上  
に移動し、表示される【設定】ボタン  をクリックします。  
(不要な場合は、[操作7.](#)に進んでください。)



⇒ 以下の設定画面が表示されます。



ここでは、「プリンタで印刷」に関する以下の設定を変更することができます。

**「印刷に使用したデータをファイルで残す」チェックボックス**

印刷したデータを PDF ファイルにして保存します。

「読み取りと保存に関する設定」画面の【保存先】タブ ([61 ページ](#)) で指定したフォルダに保存されます。

6. [OK] ボタンをクリックして、「プリンタで印刷 - 設定」画面を閉じます。

## 7. 「プリンタで印刷」をクリックします。



⇒「プリンタで印刷」画面が表示されます。

## 8. 印刷設定を行います。



### 「プリンタ」ポップアップメニュー

現在設定されているプリンタの名称が表示されます。  
プリンタを変更する場合は、使用するプリンタを一覧から選択します。

### 「プリセット」ポップアップメニュー

プリントするときのオプションセットを選択します。  
プリントするとき使用するオプションの組み合わせがある場合は、その組み合わせを「プリセット」として保存できます。

プリントオプションは、「プリセット」ポップアップメニュー配下のポップアップメニューで、オプションのタイプを選択して指定することができます。

以降の項目は、「印刷部数と印刷ページ」を選択した場合に指定できます。

### 部数

印刷部数を指定します。1～99部まで指定可能です。

### 「丁合い」チェックボックス

原稿を丁合いして出力する場合にチェックを付けます。

### 「すべて」ラジオボタン、「開始」／「終了」ラジオボタン

すべてのページを印刷するか、印刷範囲を指定して印刷するかを指定します。

### 「出力用紙サイズに縮小する」チェックボックス

チェックを付けると、用紙よりも大きい画像は、画像全体が用紙に収まるように縮小して印刷されます。

チェックをはずすと、画像は縮小されずに等倍（実寸サイズ）で印刷されます。

### 「自動回転する」チェックボックス

印刷する画像の縦横の比率に合わせて最適な方向に回転して印刷します。

### 「用紙中央に印刷する」チェックボックス

画像を用紙の中央に印刷します。

### 「印刷に使用したデータをファイルで残す」チェックボックス

印刷したデータをPDFファイルにして保存します。

「読み取りと保存に関する設定」画面の「保存先」タブ（[61ページ](#)）で指定したフォルダに保存されます。

### [プリント] ボタン

ボタンをクリックすると、この画面の設定に従って印刷されます。

### [キャンセル] ボタン

ボタンをクリックすると、この画面での操作は取り消され、クイックメニューに戻ります。

### [PDF] ボタン

PDFの形式を指定します。

### [プレビュー] ボタン

ボタンをクリックすると、プレビュー画面が表示されます。読み取った原稿のイメージデータの内容を確認して、印刷することができます。

### [?] ボタン

「プリンタで印刷」画面に関するヘルプを表示します。

## 9. [プリント] ボタンをクリックします。

⇒印刷が実行されます。



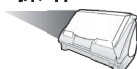
- クイックメニューを表示してから「プリンタで印刷」画面が閉じるまでの間は、ScaSnap で読み取りを実行することができません。処理を完了してから、次の読み取りを行ってください。
- クイックメニューを表示してから「プリンタで印刷」画面が閉じるまでの間は、別のアプリケーションを使用して、ファイルの移動／削除／名前の変更などのファイル操作を行わないでください。

## 3.10 iPhoto へ送信する

ここでは、読み取ったデータを iPhoto に保存する方法について説明します。

### ■ クイックメニューを使用しない場合

操作



1. Dock メニューの「ScanSnap Manager」のアイコン  をしばらく押

し、[クイックメニューを使用] のチェックがはずれていることを確認します。チェックが付いている場合は、[クイックメニューを使用] をクリックしてチェックをはずします。

2. Dock メニューの「ScanSnap Manager」のアイコン  をしばらく押

し、[設定] を選択します。

「読み取りと保存に関する設定」画面で [アプリ選択] タブを選択します。

「アプリケーションの選択」ポップアップメニューで「iPhoto」を選択し、[OK] ボタンをクリックします。

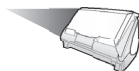
3. 原稿を ScanSnap にセットして、[スキャン] ボタン  を押します。

⇒ 原稿が読み取られ、iPhoto の画面が表示されます。



## ■ クイックメニューを使用する場合

操作




1. Dock メニューの「ScanSnap Manager」のアイコン  をしばらく押

し、[クイックメニューを使用] にチェックが付いていることを確認します。チェックが付いていない場合は、[クイックメニューを使用] をクリックしてチェックを付けます。

2. ScanSnap に原稿をセットします。

「[3.2 読み取りできる原稿](#) (39 ページ) および「[3.3 原稿のセット方法](#)」(43 ページ) を参照してください。

3. [スキャン] ボタン  を押します。

⇒ 原稿の読み取りが開始されます。

⇒ 読み取りが完了すると、「クイックメニュー」が表示されます。





## 第4章



# アンインストールするときは

アンインストールとは、インストールでコピーした ScanSnap のプログラムファイルを削除し、変更したシステムの環境をもとに戻すことです。

この章では、ScanSnap のアンインストール方法について説明しています。

---



|     |                               |     |
|-----|-------------------------------|-----|
| 4.1 | ScanSnap Manager をアンインストールします | 126 |
|-----|-------------------------------|-----|

## 4.1 ScanSnap Manager をアンインストールします

ScanSnap 用のプログラム ScanSnap Manager を、以下の手順でアンインストールします。

### ■ Mac OS X v10.2 の ScanSnap Manager を削除する場合





1. パソコンを起動します。
2. ScanSnap Manager が動作している場合は、ScanSnap Manager を終了します。(Dock メニューの「ScanSnap Manager」のアイコン  をしばらく押し、表示されるメニューから [終了] をクリックします。)
3. Dock メニューに「ScanSnap Manager」のアイコンが残っていれば、「ScanSnap Manager」のアイコンをゴミ箱に入れます。
4. アップル (  ) メニューから [システム環境設定] を選択します。  
⇒「システム環境設定」画面が表示されます。
5. 「システム環境設定」画面で [ログイン項目] タブを選択します。  
⇒「ログイン項目」画面が表示され、ログインされているアプリケーションの一覧が表示されます。
6. 削除する「ScanSnap Manager」を選択します。
7. [取り除く] ボタンをクリックします。  
⇒「ScanSnap Manager」がリストから削除されます。
8. 「ログイン項目」画面を閉じます。

9. マルチユーザー環境では、すべてのユーザーで、操作 2. から操作 8. までの操作を繰り返します。
10. コンピュータの管理者権限を持つユーザーでログインして、Finder から、「ScanSnap」のインストール場所（通常は、[アプリケーション] → [ScanSnap]）と選択して、[ScanSnap] フォルダをゴミ箱に入れます。
11. ゴミ箱を空にします。  
⇒「ScanSnap Manager」が削除されます。

## ■ Mac OS X v10.3 の ScanSnap Manager を削除する場合





1. パソコンを起動します。
2. ScanSnap Manager が動作している場合、ScanSnap Manager を終了します。（Dock メニューの「ScanSnap Manager」のアイコン  をしばらく押し、表示されるメニューから [終了] をクリックします。）
3. Dock メニューに「ScanSnap Manager」のアイコンが残っていれば、「ScanSnap Manager」のアイコンをゴミ箱に入れます。
4. アップル (  ) メニューから [システム環境設定] を選択します。  
⇒「システム環境設定」画面が表示されます。
5. 「システム環境設定」画面で [アカウント] を選択します。  
⇒「アカウント」画面が表示されます。
6. 「アカウント」画面で [マイアカウント] の該当するユーザーを選択します。
7. 「アカウント」画面で [起動項目] タブを選択します。  
⇒「起動項目」画面が表示され、ログイン時に自動的に開くアプリケーションの一覧が表示されます。

8. 「起動項目」リストで、削除する「ScanSnap Manager」を選択します。
9. [-]（削除）ボタンをクリックします。  
⇒「ScanSnap Manager」が「起動項目」リストから削除されます。
10. 「アカウント」画面を閉じます。
11. マルチユーザー環境では、すべてのユーザーで、操作2. から操作10. までの操作を繰り返します。
12. コンピュータの管理者権限を持つユーザーでログインして、Finder から、「ScanSnap」のインストール場所（通常は、[アプリケーション] → [ScanSnap]）と選択して、[ScanSnap] フォルダをゴミ箱に入れます。
13. ゴミ箱を空にします。  
⇒「ScanSnap Manager」が削除されます。

## ■ Mac OS X v10.4 および Mac OS X v10.5 の ScanSnap Manager を削除する場合



1. パソコンを起動します。
2. ScanSnap Manager が動作している場合、ScanSnap Manager を終了します。（Dock メニューの「ScanSnap Manager」のアイコン  をしばらく押し、表示されるメニューから [終了] をクリックします。）
3. Dock メニューに「ScanSnap Manager」のアイコンが残っていれば、「ScanSnap Manager」のアイコンをゴミ箱に入れます。
4. アップル (  ) メニューから [システム環境設定] を選択します。  
⇒「システム環境設定」画面が表示されます。

5. 「システム環境設定」画面で [アカウント] を選択します。  
⇒「アカウント」画面が表示されます。
6. 「アカウント」画面で [マイアカウント] の該当するユーザーを選択します。
7. 「アカウント」画面で [ログイン項目] タブを選択します。  
⇒「ログイン項目」画面が表示され、ログイン時に自動的に開くアプリケーションの一覧が表示されます。
8. 「ログイン項目」リストで、削除する「ScanSnap Manager」を選択します。
9. [-] (削除) ボタンをクリックします。  
⇒「ScanSnap Manager」が「ログイン項目」リストから削除されます。
10. 「アカウント」画面を閉じます。
11. マルチユーザー環境では、すべてのユーザーで、操作 2. から操作 10. までの操作を繰り返します。
12. コンピュータの管理者権限を持つユーザーでログインして、Finder から、「ScanSnap」のインストール場所（通常は、[アプリケーション] → [ScanSnap]）と選択して、[ScanSnap] フォルダをゴミ箱に入れます。
13. ゴミ箱を空にします。  
⇒「ScanSnap Manager」が削除されます。





# 第5章



## 困ったときは

この章では、原稿づまりの対処方法およびトラブルの対処方法について説明します。

---

|     |               |     |
|-----|---------------|-----|
| 5.1 | 原稿づまりの処理..... | 132 |
| 5.2 | トラブルと対処.....  | 135 |

---

## 5.1 原稿づまりの処理

読み取り中に原稿がつまった場合は、以下の方法で原稿を取り除いてください。

### ⚠ 注意

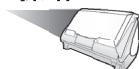
- つまった原稿は無理に引き抜かず、ADF カバーを開けてから取り除いてください。
- つまった原稿を取り除くときは、鋭利な部分に触れないように注意してください。けがをすることがあります。
- つまった原稿を取り除くときは、ネクタイやネックレスなどが ScanSnap 内部に巻き込まれないように注意してください。
- ガラスの表面が高温になっている場合があります。やけどに注意してください。



ヒント

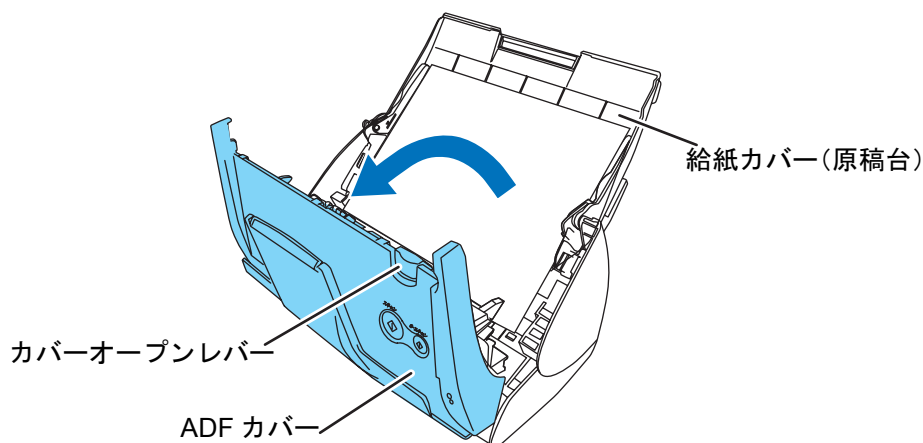
ScanSnap 内部は、「6.2 ScanSnap 内部の清掃」(143 ページ)にある清掃の目安をもとに清掃してください。

### 操作

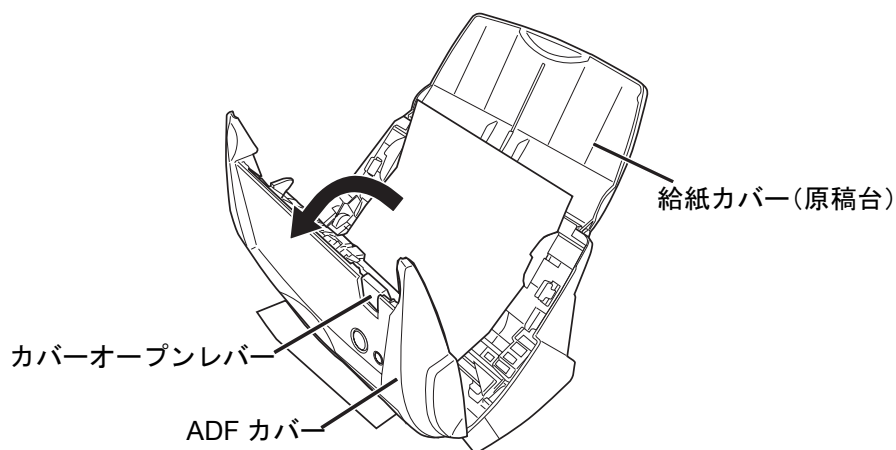


1. 給紙カバー（原稿台）の上にある原稿を取り除きます。
2. カバーオープンレバーを手前に引いて、ADF カバーを開きます。

< S500 / S510 の場合 >

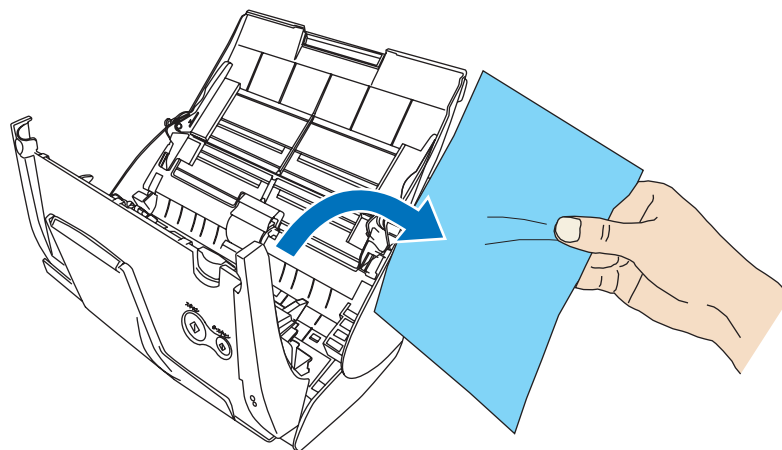


< fi-5110EOX シリーズの場合 >

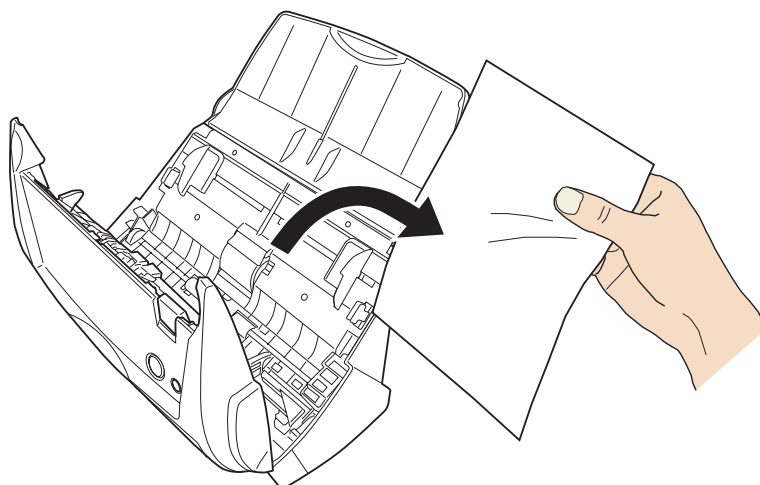


3. つまんでいる原稿を取り除きます。

< S500 / S510 の場合 >

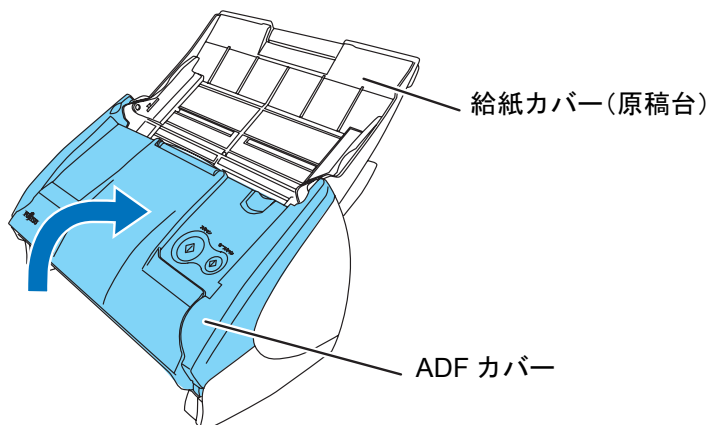


< fi-5110EOX シリーズの場合 >

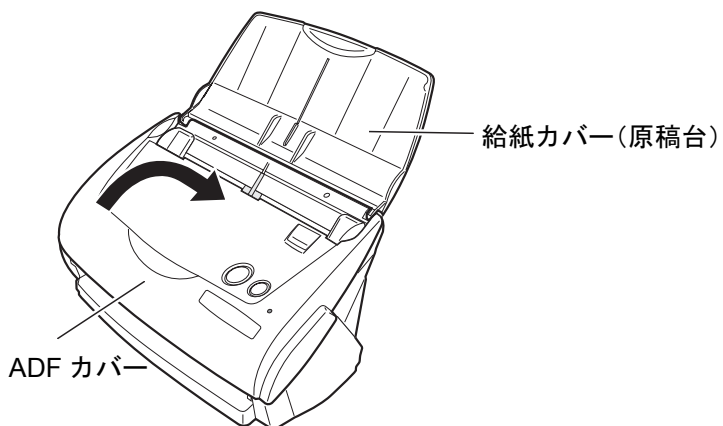


4. ADF カバーを閉じます。

< S500 / S510 の場合 >



< fi-5110EOX シリーズの場合 >



⇒「カチン」と音がします。



ADF カバーが完全に閉じていることを確認してください。完全に閉じられていないと、原稿づまりや読み取り不良を起こすおそれがあります。





## 5.2 トラブルと対処

ScanSnap を使用中に発生するトラブルとその対処方法について説明します。

修理を依頼される前に、以下の項目を点検してください。

項目を点検しても改善されない場合は、株式会社 PFU イメージング サービス & サポートセンター (175 ページ) にお問い合わせください。

| こんなとき   | ここをお調べください  | 対処方法   |
|---------|---|--|
| 電源が入らない | 電源ケーブル / USB ケーブルがきちんと接続されていますか？  | 電源ケーブル / USB ケーブルを正しく接続してください。<br>電源ケーブルを一度抜いてから、再度、接続してください。  |
|         | 給紙カバー（原稿台）が閉まっていませんか？<br>（給紙カバー（原稿台）の開閉で、自動的に電源が ON / OFF されます。）  | 給紙カバー（原稿台）を開けてください。  |
|         | Mac OS X は正常に起動していますか？<br>（パソコンの電源に連動して、自動的に ScanSnap の電源が ON / OFF されます。）  | Mac OS X が正常に起動するまでお待ちください。<br>起動途中や本体のサスペンド中は、  ランプが消灯する場合があります。 |
|         | <u>fi-5110EOX、fi-5110EOX2 の場合</u><br>[POWER] ボタンを押して、電源を消していませんか？<br>（給紙カバー（原稿台）が開いた状態でも、[POWER] ボタンを押すと、電源を切断することができます。） | [POWER] ボタンを 1 秒以上押してください。   |

| こんなとき         | ここをお調べください  | 対処方法   |
|---------------|---|--|
| 読み取りが開始されない   | USB ケーブルがきちんと接続されていますか？   | USB ケーブルを正しく接続してください（USB ハブを使用している場合は、ハブの電源を確認してください）。   |
|               | ④ ランプが点滅していませんか？  | 電源ケーブルを一度抜いてから、再度、接続してください。  |
|               | ScanSnap Manager が起動していますか？<br>（正しく起動している場合は、Dock メニューに「ScanSnap Manager」のアイコン  が表示されています。）  | 「ScanSnap Manager」のアイコンが表示されていない場合は、Finder から、「ScanSnap」のインストール場所（通常は、[アプリケーション] → [ScanSnap]）→ [ScanSnap Manager] と選択して、ScanSnap Manager を起動してください。   |
|               | ScanSnap Manager が、正常に動作していますか？<br>（正常に動作していない場合は、Dock メニューの「ScanSnap Manager」のアイコンが  になっています。）<br>パソコンによっては、電源切断前に ScanSnap がスリープ状態になっていると電源再投入直後には ScanSnap を認識できないことがあります。 | 以下の手順を実施してください。<br>1. 電源を切断し、再度投入してください。<br>状況が変わらない場合は、<br>2. を行ってください。<br>2. USB ハブをお使いの場合は、ScanSnap とパソコンを直接接続してください。<br>状況が変わらない場合は、<br>3. を行ってください。<br>3. パソコンを再起動してください。<br>上記の対処を行っても改善されない場合は、ScanSnap Manager をアンインストールし、再度、インストールしてください。 |
|               | パソコンを休止状態から、復帰させましたか？   | パソコンを休止状態から復帰させた場合は、マウスを動かすか、キーボードの任意のキーを押したあとに、読み取りを行ってください。  |
| 画像に縦すじが発生する   | ScanSnap 内部がよごれていませんか？  | 「第6章 清掃方法」(141 ページ)に従って、清掃してください。  |
| 画像がずれる／画像がゆがむ | 原稿が正しくセットされていますか？   | 「3.3 原稿のセット方法」(43 ページ)を参考にして、原稿を正しくセットしてください。  |
| 画像が薄い／画像が濃い   | 「白黒」読み取りで、「白黒読み取りの濃度」の設定が極端に薄く（または濃く）なっていませんか？  | 「読み取りと保存に関する設定」画面の「読み取りモード」タブ→「オプション」ボタンで、「白黒読み取りの濃度」を調整してください。  |


| こんなとき   | ここをお調べください  | 対処方法  |
|---|---|---|
| 原稿上の細かい線がかすれてしまう。<br>(例：表の罫線が見えない。)                 | カラー読み取りで、活字や罫線つきの表、手書き文字が含まれる原稿を読み取っていませんか。                             | このような場合は、「読み取りと保存に関する設定」画面で、[読み取りモード] タブの [オプション] → 「文字をくっきりします」チェックボックスにチェックを付けてください。<br>それでもかすれる場合には、読み取りモードを変更してください。  |
| 読み取りに時間がかかる   | ご使用のパソコンは、推奨条件を満たしていますか？  | 「インストールする前に」(10 ページ)で、システム条件を確認してください。<br>推奨に満たない CPU、メモリ容量の場合は、読み取り速度が低下します。その場合は、「読み取りと保存に関する設定」画面の [読み取りモード] タブ → [オプション] ボタンで、以下の設定を無効にする (チェックをはずす) と、読み取り速度を速くすることができます。<br>・文字列の傾きを自動的に補正します |
|   | USB 1.1 で接続していませんか？<br>USB 1.1 の場合、データ転送量が大きくなると、極端に読み取り速度が遅くなる場合があります。 | USB2.0 に対応した USB ポートをお持ちの場合、そちらを使用してください。(USB ハブをご使用の場合は、そちらも USB2.0 に対応している必要があります。)*1   |
| マルチフィードが多発する<br><br>注) マルチフィードとは、原稿が重なって読み込まれることです。 | パッドユニットがよごれていませんか？  | 「6.2 ScanSnap 内部の清掃」(143 ページ)に従って、パッドを清掃してください。   |
|   | パッドユニットが消耗していませんか？  | 「7.2 パッドユニットの交換」(154 ページ)に従って、パッドユニットを交換してください。   |
|   | 原稿の枚数が厚み 5mm を超えていますか？  | セットする原稿の枚数は、厚み 5mm 以下になる枚数にしてください。  |

| こんなとき   | ここをお調べください   | 対処方法   |
|---|--|--|
| 原稿が読み込まれない（途中で止まる）                                  | ピックアップローラがよごれていませんか？   | 「6.2 ScanSnap 内部の清掃」(143 ページ)に従って、ピックアップローラを清掃してください。                                    |
|   | ピックアップローラユニットが消耗していませんか？   | 「7.3 ピックローラユニットの交換」(160 ページ)に従って、ピックアップローラユニットを交換してください。                                 |
|   | 搬送路に異物が入っていませんか？   | 搬送路の異物を取り除いてください(「5.1 原稿づまりの処理」(132 ページ)を参照してください)。                                      |
|   | 名刺やはがきなどの厚紙を読み取っていませんか？<br>名刺、はがきなどの厚い原稿を読み取る場合、まれに、セットした原稿がうまく送り込まれないことがあります。 | 以下の方法を試してください。<br>・読み取りを開始したら、1枚目の原稿を指などで軽く押し込む<br>・原稿をセットする向きを変える                       |
| 白黒原稿を読み取っているのに、ファイルサイズがカラー原稿を読み取ったときと変わらない。         | 白黒原稿を、「カラー」読み取りしていませんか？  | 「読み取りと保存に関する設定」画面の「読み取りモード」タブの「カラーモードの選択」ポップアップメニューで「白黒」を設定してください。                       |
| 両面原稿を読み取ると、裏面が透けて読み取られてしまう（裏写り）。                    | 「読み取りと保存に関する設定」画面の「読み取りモード」タブの「オプション」ボタンで、「文字をくっきりします」チェックボックスのチェックがはずれていませんか？ | 「文字をくっきりします」チェックボックスにチェックを付けてください。   |
| 読み取ったはずの原稿のデータが消えてしまう。<br>（「白紙ページを自動的に削除します」が有効の場合） | 「白紙ページを自動的に削除します」が有効の場合、白紙に近い原稿（例：2、3行の文字が書かれたほぼ白紙の原稿）も、白紙とみなされて削除される場合があります。  | 「読み取りと保存に関する設定」画面で、「読み取りモード」タブの「オプション」ボタンをクリックし、「白紙ページを自動的に削除します」チェックボックスのチェックをはずしてください。 |
| 読み取った画像が傾いている。<br>（自動傾き補正時）                         | 原稿が±5°以上傾いていませんか？  | 傾き補正が可能な角度は、±5°までです。<br>この範囲を超えないように、サイドガイドで原稿をしっかりとそろえて読み取ってください。                       |
|   | 原稿に問題はありませんか？<br>原稿に記載されている内容によっては、自動傾き補正が正常に機能しない場合があります。                     | 「文字列の傾きを自動的に補正します」(87 ページ)を参照してください。   |



| こんなとき  | ここをお調べください   | 対処方法   |
|--|--|--|
| 読み取った画像の文字が読めない。                                 | 文字の小さい原稿を読み取っていませんか？   | 小さい文字がつぶれてしまうような場合は、「画質の選択」ポップアップメニューを「スーパーファイン」または「エクセレント」にして読み直してください。<br>(※ただし、「エクセレント」で読み取ると、イメージデータサイズが大きくなるため、読み取りにかかる時間が長くなります。)                              |
| 原稿がうまく搬送されない、つまる。                                | 1. スキャナの内部がよごれていませんか？<br>2. 薄い紙、破れた紙、折れ曲がった紙などを読み取っていませんか？                               | 1. スキャナの内部（よごれている部分）を清掃してください。<br>2. 搬送製の悪い原稿は、キャリアシートを使用して1枚ずつ読み取ってください。  |
| A3 キャリアシートで読み取ると「原稿サイズ異常」のメッセージが出たり、画像の一部が切れている。 | A3 キャリアシートにサイズの小さい原稿（写真・はがきなど）を複数枚並べて読み取っていませんか？   | A3 キャリアシートにサイズの小さい（写真・はがきなど）を1枚ずつはさんで読み取ってください。  |
| A3 キャリアシートで読み取ると原稿づまりが頻繁に発生する                    | —  | PPC 用紙（再生紙）など 50 枚程度を連続給紙したあとに、A3 キャリアシートの読み取りを行ってください。<br>※ PPC 用紙（再生紙）は、印刷済みのものでも無地のものでもかまいません。  |
| 原稿に黒い跡が残る。                                       | 鉛筆書きの原稿を読み取っていませんか？  | A3 キャリアシートにはさんで読み取ることを推奨します。<br>A3 キャリアシートを使わずに読み取る場合は、できる限り頻繁にローラを清掃してください。（清掃方法については、「6.2 ScanSnap 内部の清掃」（143 ページ）を参照してください。）                                      |
| 画像が欠ける／画像に斜めの線が入る／原稿の幅が大きく出力される。                 | 「原稿サイズの選択」ポップアップメニューで「サイズ自動検出」を選択して読み取った際に、原稿が斜めに傾いていませんか？（サイドガイドできちんと原稿をそろえて読み取っていますか？） | サイドガイドで原稿をしっかりとそろえて読み取ってください。<br>「幅や長さの違う原稿を同時に読み取ります（S500 / S510 のみ）」（89 ページ）のような場合は、幅の狭い原稿が、まっすぐ読み取られるように原稿をセットしてください。<br>原稿がまっすぐ搬送されない場合は、幅の同じ原稿に分けて読み取ることをお奨めします |
| クイックメニューが表示されなくなった。                              | Dock メニューの「ScanSnap Manager」のアイコンをしばらく押して、[クイックメニューを使用] のチェックがはずれていないか確認します。             | チェックがはずれている場合は、[クイックメニューを使用] をクリックしてチェックを付けます。   |

| こんなとき   | ここをお調べください  | 対処方法   |
|---|---|--|
| 「読み取りと保存に関する設定」画面で、アプリケーションが選択できない。   | Dock メニューの「ScanSnap Manager」のアイコンをしばらく押して、[クイックメニューを使用] にチェックが付いていないか確認します。   | Dock メニューの「ScanSnap Manager」のアイコンをしばらく押して、[クイックメニューを使用] にチェックが付いている場合は、[クイックメニューを使用] をクリックして、チェックをはずします。 |
| ScanSnap で読み取ったファイルが、対象アプリケーションで開けない。<br><br>(例：PDF ファイルを Adobe Acrobat で開こうとするとエラーが発生する) | ファイル保存先として、ネットワーク経由で、他のパソコンやハードディスクのフォルダを指定していませんか？その際に、ScanSnap で読み取ったファイルを保存中に、LAN ケーブルが抜けるなどの原因で、エラーが発生しませんでしたか？このようなネットワーク上のエラーが発生した場合、ファイルが正しく保存されず、保存途中の異常ファイルがフォルダに残る可能性があります。 | ファイル保存先のフォルダを確認し、異常ファイルを削除して、再度読み取りを行ってください。   |

- 1 USB 1.1 で接続されているか、USB 2.0 で接続されているのか分からない場合は、「ScanSnap Manager」のアイコン  をしばらく押して、[ヘルプ] → [ScanSnap Manager について] を選択し、「バージョン情報」画面で、[詳細] ボタンをクリックしてください。「スキャナ情報」の「USB タイプ」に表示されます。

この他にも、ホームページの「よくあるご質問 (FAQ)」コーナーにて、最新の情報を随時アップしていきます。  
詳細は、以下の ScanSnap ホームページをご覧ください。

<http://scansnap.fujitsu.com/jp/>

# 第6章

## 清掃方法

この章では、ScanSnap 本体の清掃方法について説明します。



### 火災・感電

ScanSnap を清掃する場合は、AC アダプターをコンセントから抜いて電源を切ってから行ってください。

---

|     |                             |     |
|-----|-----------------------------|-----|
| 6.1 | ScanSnap 外部およびスタッカーの清掃..... | 142 |
| 6.2 | ScanSnap 内部の清掃.....         | 143 |
| 6.3 | A3 キャリアシートの清掃.....          | 149 |

---

## 6.1 ScanSnap 外部およびスタッカーの清掃

ScanSnap 外部およびスタッカーは、乾いた布や、少量のクリーナ F1 または中性洗剤を浸した布で清掃します。

清掃用品のご購入については、以下のホームページを参照していただくか、または富士通コワーコ株式会社にお問い合わせください。

<http://scansnap.fujitsu.com/jp/support/consumables.html>

富士通コワーコ株式会社

TEL: 0120-505-279 (お客様総合センター)

<http://jp.fujitsu.com/group/coworco/>

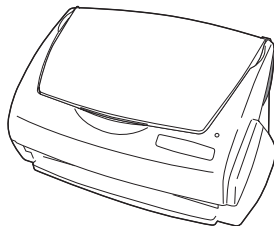
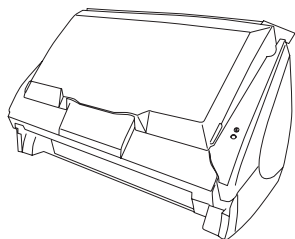
| 品名   | 商品番号    | 出荷単位 | 備考         |
|--|---------|------|------------|
| クリーナ F1<br> | 0631151 | 1 本  | 容量 : 100ml |
| クリーニングワイプ*   | 0631190 | 1 箱  | 24 袋入り     |

\* クリーニングワイプは、クリーナ F1 をしみこませたウェットティッシュタイプのクリーナです。クリーナ F1 を布にしみこませる代わりに、本品を使用することができます。



- シンナーなどの有機溶剤は、絶対に使用しないでください。
- 清掃中に、内部に水分が入らないように注意してください。
- エアスプレーは、使用しないでください。  
ほこりなどが装置内に浸入して、故障や装置異常、画像異常の原因になる場合があります。
- クリーナ F1 を大量に使用するとなかなか乾かない場合があります。適量を布にしみこませて使用してください。また、清掃箇所にクリーナ液が残らないように柔らかい布で本剤をよくふき取ってください。

< S500 / S510 の場合 > < fi-5110EOX シリーズの場合 >



中性洗剤または  
クリーナ F1



シンナー

## 6.2 ScanSnap 内部の清掃

ScanSnap 内部は、少量のクリーナ F1 を布に浸して清掃します。クリーナ F1 については、「[6.1 ScanSnap 外部およびスタッカーの清掃](#)」(142 ページ) を参照してください。原稿の読み取りを繰り返していると、ScanSnap 内部に、紙粉やほこりなどがたまり、読み取り不良の原因となる場合があります。

ScanSnap 内部の清掃は、目安として 1000 枚読み取りごとに行ってください。ただし、この目安は読み取る原稿によって変わります。たとえば、トナーが十分定着していない原稿の場合、より少ない枚数で清掃が必要となることがあります。

ScanSnap 内部の清掃は、以下の方法で実施してください。

### 注意

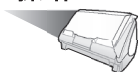
装置使用時は、内部のガラス表面が高温になります。

内部の清掃を行う場合は、AC アダプターをコンセントから抜き、15 分以上待ってから清掃を行ってください。



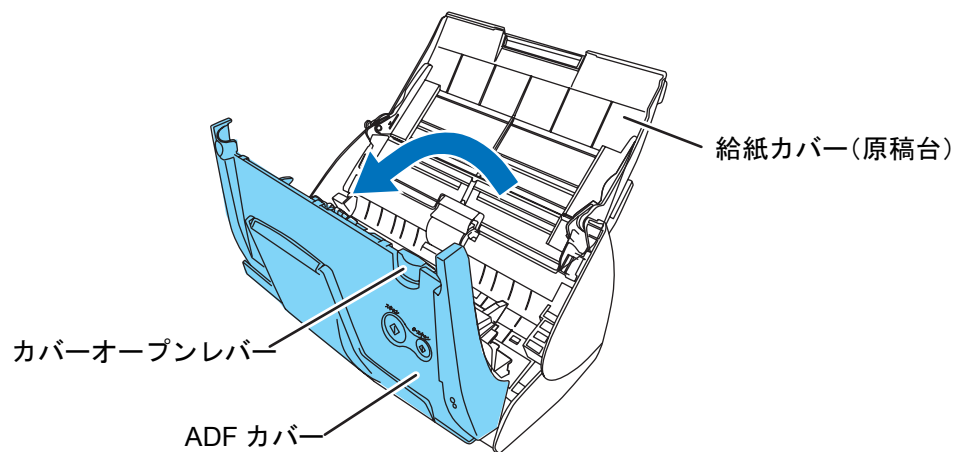
- 装置内部を清掃する際は、水や中性洗剤を使用しないでください。
- エアスプレーは、使用しないでください。ほこりなどが装置内に浸入して、故障や装置異常、画像異常の原因になる場合があります。
- クリーナ F1 を大量に使用するとなかなか乾かない場合があります。適量を布にしみこませて使用してください。また、清掃箇所にクリーナ液が残らないようによくふき取ってください。

操作

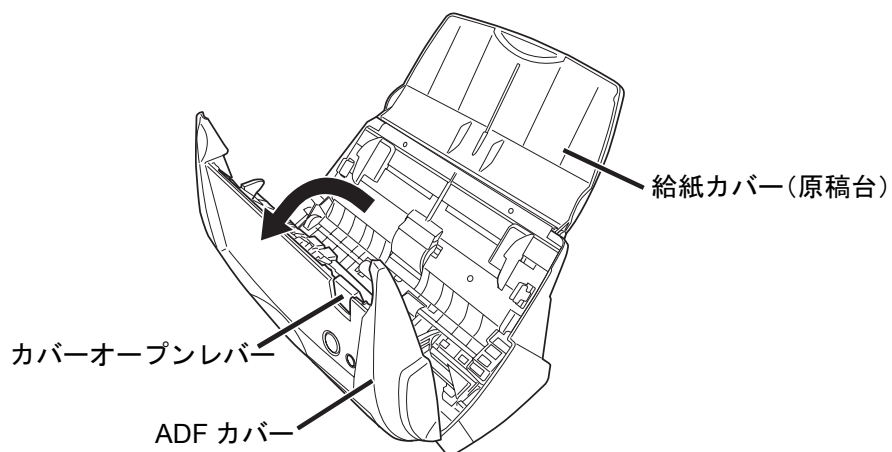


1. カバーオープンレバーを手前に引いて、ADF カバーを開きます。

< S500 / S510 の場合 >

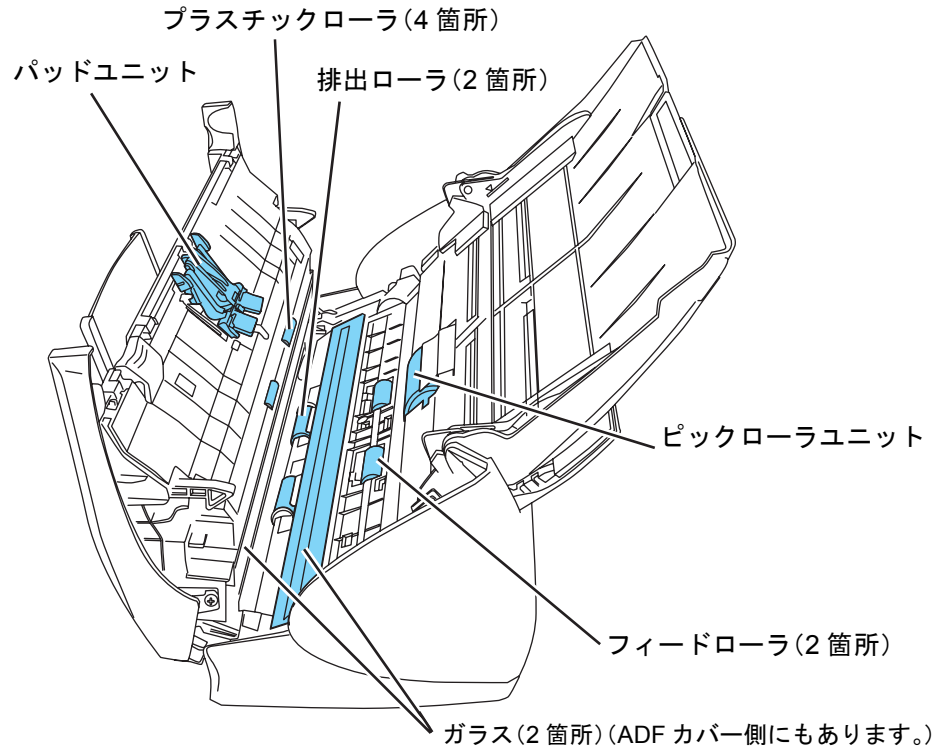


< fi-5110EOX シリーズの場合 >

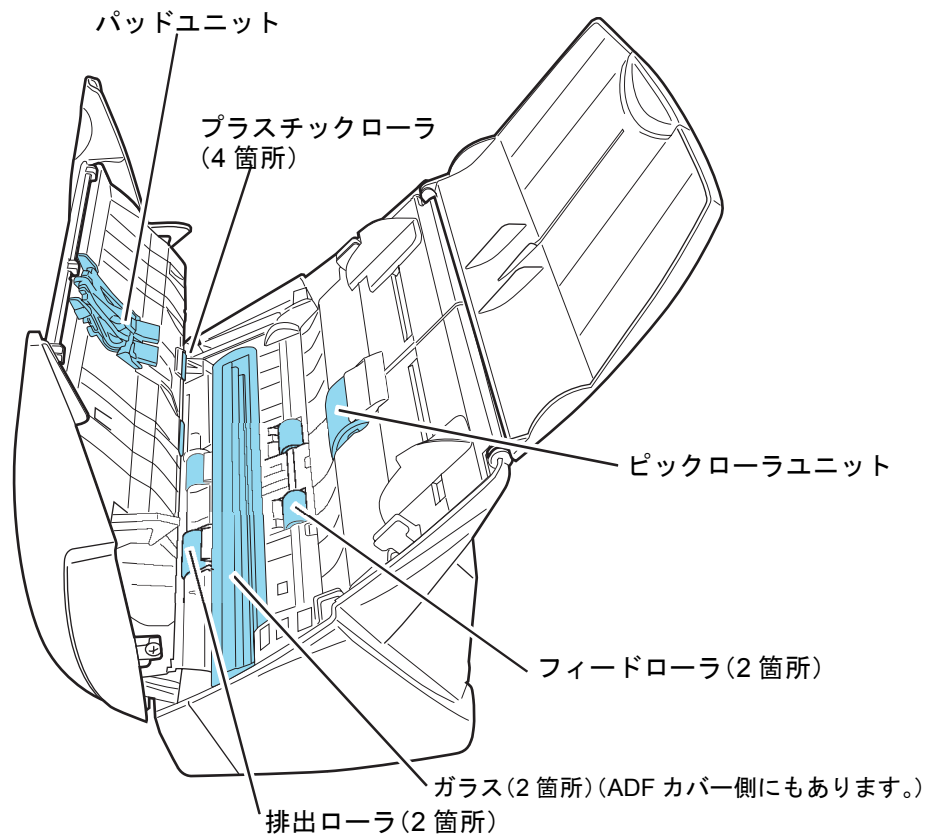


2. 乾いた布に、少量のクリーナ F1 を浸して、以下の箇所を清掃します。

< S500 / S510 の場合 >



< fi-5110EOX シリーズの場合 >





大量に使用するとなかなか乾かない場合があります。適量を布にしみこませて使用してください。また、清掃箇所にクリーナ液が残らないように柔らかい布で本剤をよくふき取ってください。

以下の箇所は、電源を切断して清掃します。

- **パッドユニット（1箇所）**  
ゴム製のパッド表面に付着したよごれやほこりを、上から下に向かってふき取ります。このとき、金属部分に、手や布が引っかからないように注意してください。
- **ガラス（ADF カバー側、本体側の 2 箇所）**  
ガラス表面に付着したよごれやほこりを、軽くふき取ります。
- **ピックアップユニット（1箇所）**  
手で上から下に向かって回転させながら、よごれやほこりを軽くふき取ります。ローラの表面を傷めないように注意してください。特に黒い異物が付着している場合、給紙性能に影響が出ますので、十分に清掃を行ってください。
- **プラスチックローラ（ADF カバー側 4 箇所）**  
手で少しずつ回転させながら、よごれやほこりを軽くふき取ります。ローラの表面を傷めないように注意してください。特に黒い異物が付着している場合、搬送性能に影響が出ますので、十分に清掃を行ってください。

以下の箇所は、電源を入れて回転させながら清掃します。

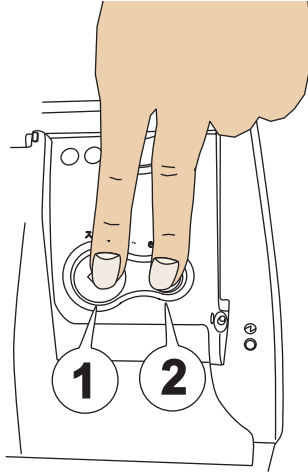
- **フィードローラ（2箇所）**  
ローラの表面を傷めないように、よごれやほこりを軽くふき取ります。特に黒い異物が付着している場合、搬送性能に影響が出ますので、十分に清掃を行ってください。
- **排出ローラ（2箇所）**  
ローラの表面を傷めないように、よごれやほこりを軽くふき取ります。特に黒い異物が付着している場合、搬送性能に影響しやすいため、十分に清掃を行ってください。

ADF カバーを開いた状態で、[スキャン] ボタンを押しながら、以下のボタンを押すと、一定量、フィードローラと排出ローラが回転します。

- [e- スキャン] ボタン（S500 / S510 / fi-5110EOX3 の場合）
- [POWER] ボタン（fi-5110EOX / fi-5110EOX2 の場合）

（目安として、[スキャン] ボタンと、[e- スキャン] ボタン（または、[POWER] ボタン）を 6 回押すと、ローラが 1 回転します。）





1. [スキャン]ボタンを押したまま ...
  2. [e- スキャン]ボタン(または、[POWER]ボタン)を押します。
- ⇒ フィードローラと排出ローラが回転します。



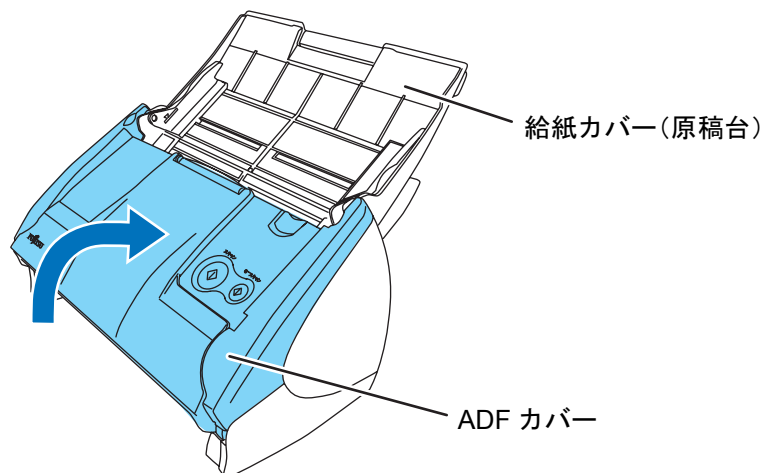
まって!

フィードローラと排出ローラの清掃時のみ電源ケーブルを接続してください。

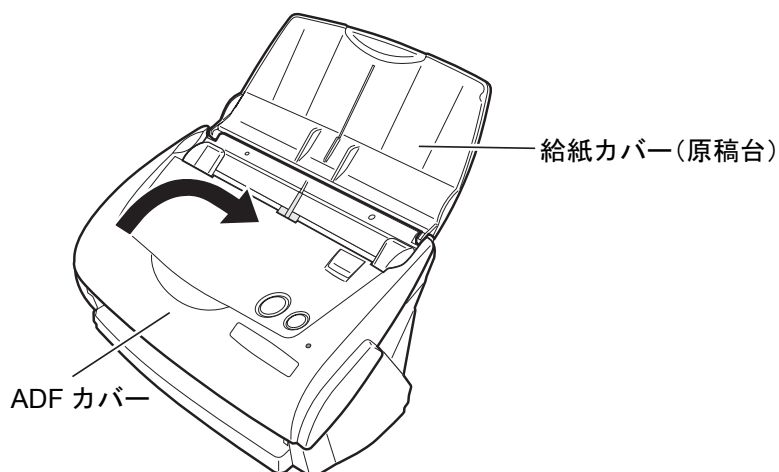


3. ADF カバーを閉じます。

< S500 / S510 の場合 >



< fi-5110EOX シリーズの場合 >



⇒ 「カチン」と音がします。



ADF カバーが完全に閉じていることを確認してください。完全に閉じられていないと原稿づまりや読み込み不良を起こすおそれがあります。



## 6.3 A3 キャリアシートの清掃

A3 キャリアシートは、繰り返し使用しているうちに、表面や、内部によごれやホコリが付着する場合があります。

そのまま使い続けると、読み取り不良の原因となる場合がありますので、定期的に清掃するようにしてください。

### <清掃方法>

乾いた柔らかい布や、「クリーナ F1（別売）」または中性洗剤を少量しみこませた柔らかい布を用いて、A3 キャリアシート表面や内部のよごれやほこりを、軽くふき取ります。

クリーナ F1 については、「[6.1 ScanSnap 外部およびスタッカーの清掃](#)」（142 ページ）を参照してください。



- シンナーなどの有機溶剤の使用は避けてください。
- 強くこすると、A3 キャリアシートが傷付いたり、変形したりするおそれがあります。
- A3 キャリアシートの内部を、クリーナ F1 または中性洗剤で清掃したあとは、十分乾かしてから A3 キャリアシートを閉じてください。
- A3 キャリアシートは、目安として、500 回読み取るごとに交換することを推奨します。  
A3 キャリアシートの購入に関しては、「[7.4 A3 キャリアシートの購入](#)」（171 ページ）を参照してください。



# 第7章

## 消耗品の交換

この章では、消耗品の交換方法について説明します。



### 火災・感電

ScanSnap の消耗品を交換する場合は、AC アダプターをコンセントから抜いて電源を切ってから行ってください。

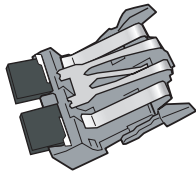
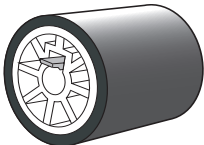
---

|     |                    |     |
|-----|--------------------|-----|
| 7.1 | 消耗品の番号と交換周期.....   | 152 |
| 7.2 | パッドユニットの交換 .....   | 154 |
| 7.3 | ピックアップユニットの交換..... | 160 |
| 7.4 | A3 キャリアシートの購入..... | 171 |

---

## 7.1 消耗品の番号と交換周期

消耗品の商品番号と交換周期の目安を、以下に示します。


| No. | 品名  | 商品番号    | 交換周期（目安）    |
|-----|---|---------|-------------|
| 1   | パッドユニット<br>    | 0637840 | 5万枚または1年ごと  |
| 2   | ピックアップユニット<br> | 0637830 | 10万枚または1年ごと |

交換周期は、A4 上質 64g / m<sup>2</sup> (55kg / 連) 用紙を使用した場合の目安であり、使用する用紙によって交換周期が異なります。

当社指定の消耗品以外は使用しないでください。



以下の手順で、消耗部品の、交換の目安および使用回数を知ることができます。

1. Dock メニューの「ScanSnap Manager」のアイコン  をしばらく押します。
2. 表示されたメニューから [消耗部品の管理] を選択します。



⇒ 消耗部品の使用回数を表示している画面（「消耗部品の管理」画面）が表示されます。



「消耗部品交換の目安」を目安にして、消耗部品の交換をしてください。

消耗品のご購入については、以下のホームページを参照していただくか、または富士通コワーコ株式会社にお問い合わせください。

<http://scansnap.fujitsu.com/jp/support/consumables.html>

富士通コワーコ株式会社

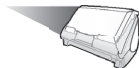
TEL: 0120-505-279（お客様総合センター）

<http://jp.fujitsu.com/group/coworco/>

## 7.2 パッドユニットの交換

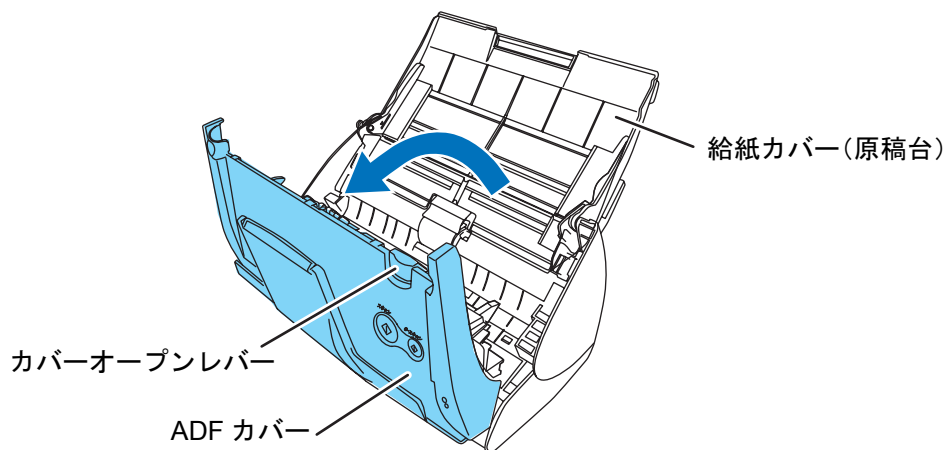
パッドユニットの交換方法を、以下に示します。

### 操作

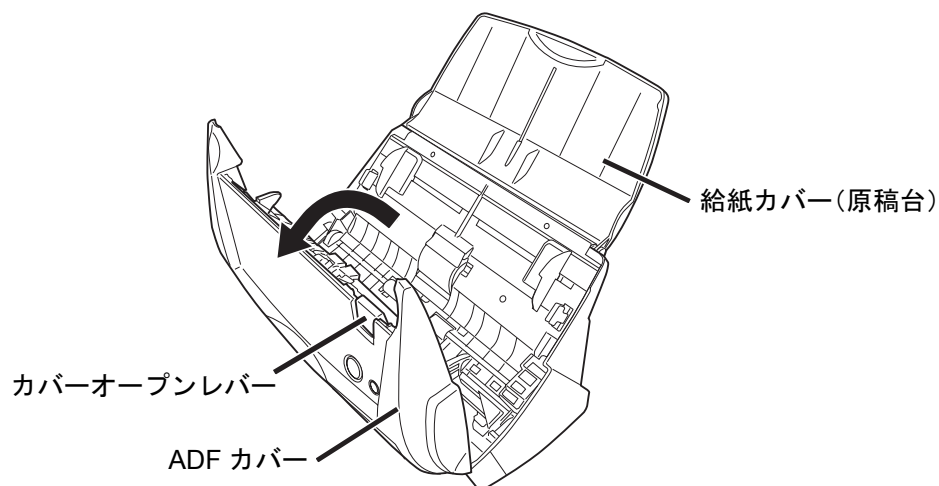


1. 給紙カバー（原稿台）上に原稿がある場合は、原稿を取り除きます。
2. カバーオープンレバーを手前に引いて、ADF カバーを開きます。

< S500 / S510 の場合 >



< fi-5110EOX シリーズの場合 >

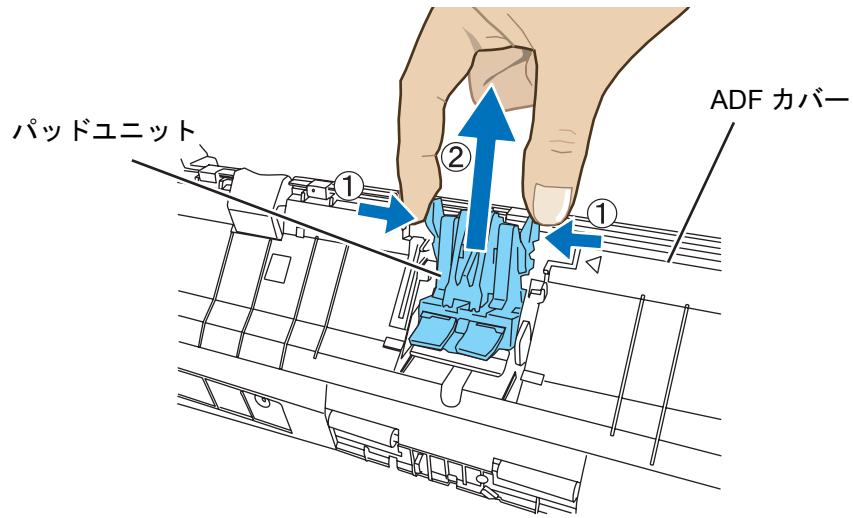




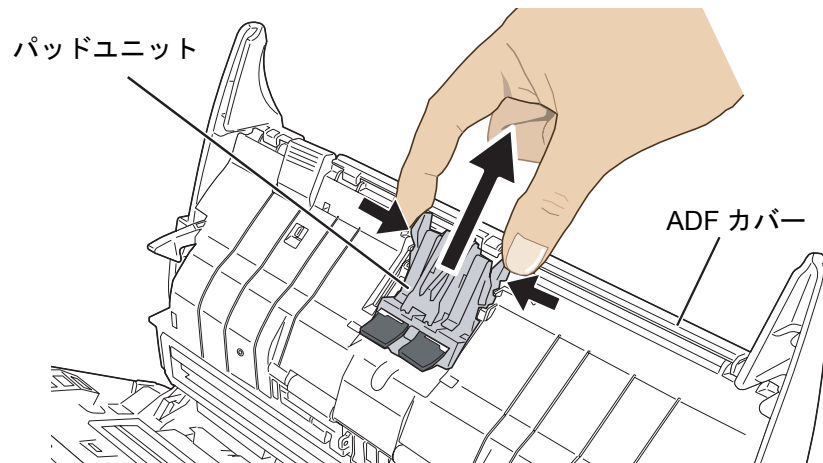
### 3. パッドユニットを取り外します。

パッドユニットの両端をつまんで、矢印の方向に取り外します。

< S500 / S510 の場合 >

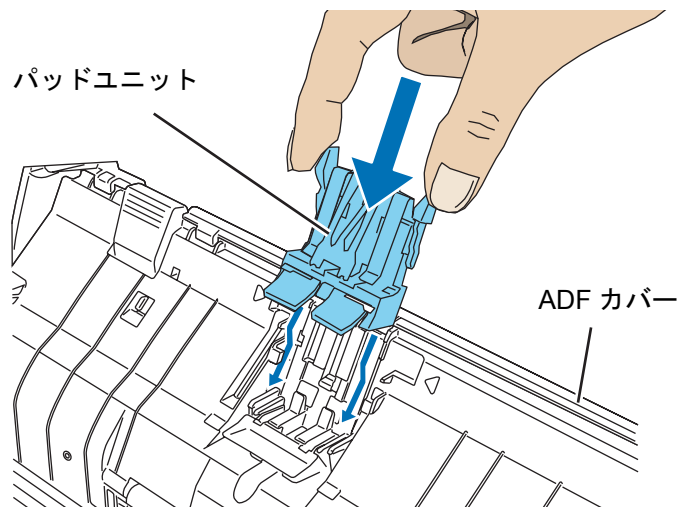


< fi-5110EOX シリーズの場合 >

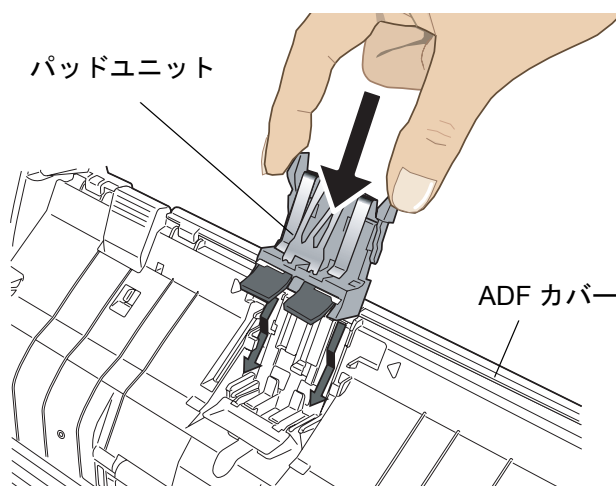


4. 新しいパッドユニットを取り付けます。

< S500 / S510 の場合 >



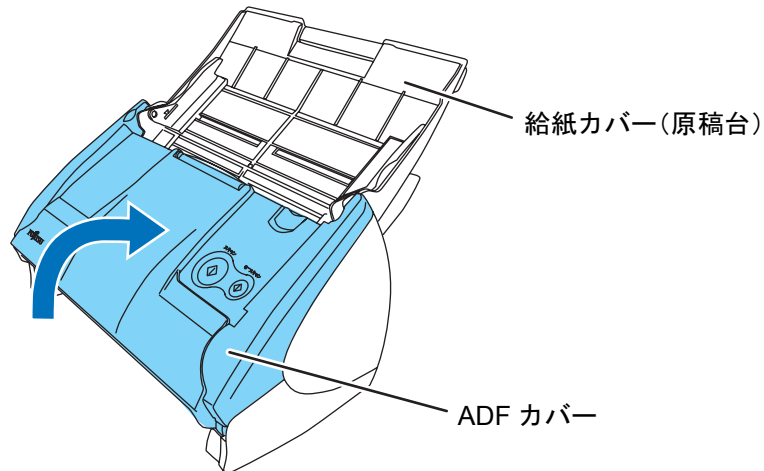
< fi-5110EOX シリーズの場合 >



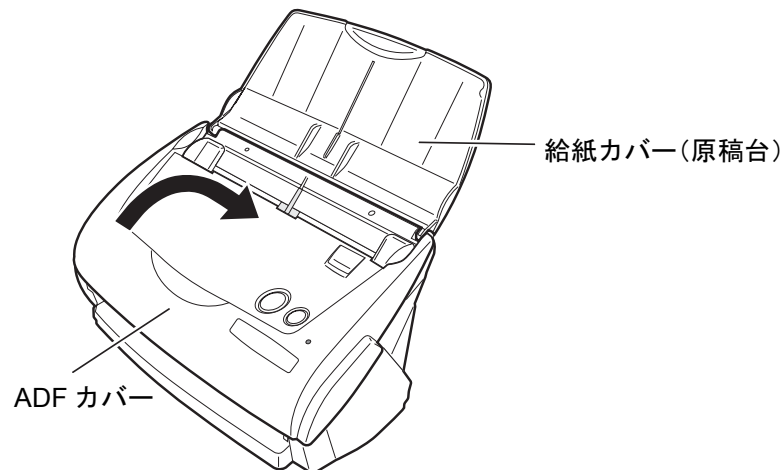
パッドユニットがしっかりと取り付けられていることを確認してください。完全に取り付けられていないと、原稿づまりなどの給紙エラーを起こすおそれがあります。

## 5. ADF カバーを閉じます。

< S500 / S510 の場合 >



< fi-5110EOX シリーズの場合 >



⇒「カチン」と音がします。

## 6. ScanSnap の電源を入れます。



7. Dockメニューの「ScanSnap Manager」のアイコン  をしばらく押し、

表示されたメニューから [消耗部品の管理] を選択します。



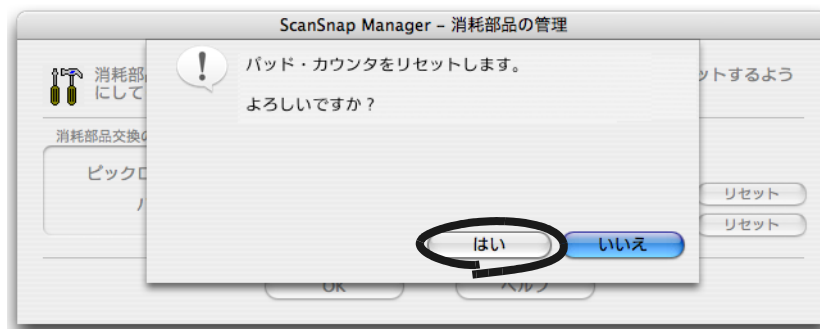
⇒「消耗部品の管理」画面が表示されます。

8. 「パッド使用回数」の [リセット] ボタンをクリックします。



⇒ 確認画面が表示されます。

9. [はい] ボタンをクリックします。



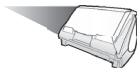
⇒ パッド使用回数が 0 になります。



## 7.3 ピックローラユニットの交換

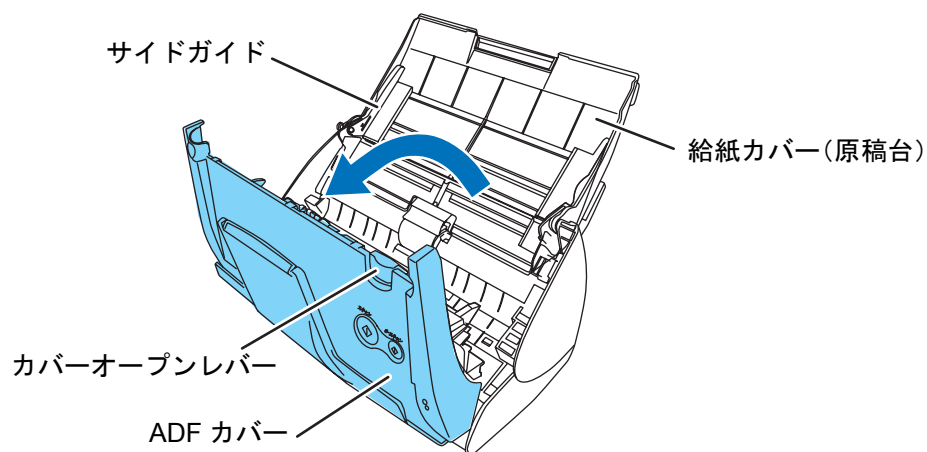
ピックアップローラユニットの交換方法を、以下に示します。

### 操作

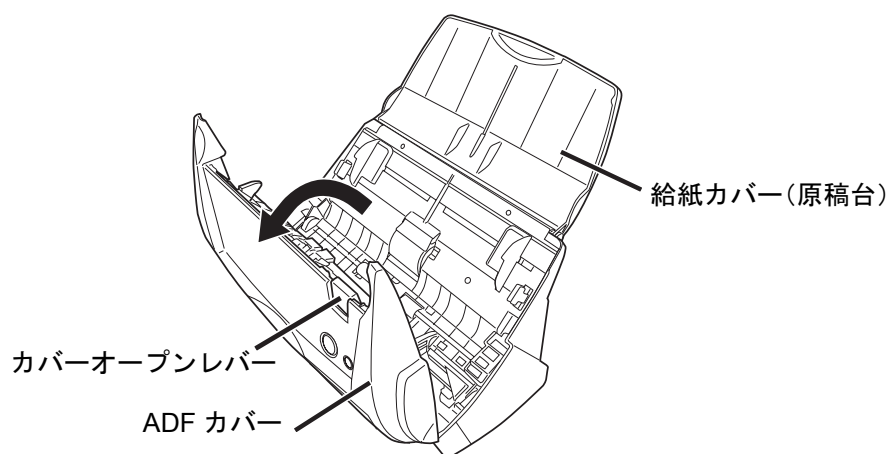


1. 給紙カバー（原稿台）上に原稿がある場合は、原稿を取り除きます。
2. カバーオープンレバーを手前に引いて、ADF カバーを開きます。

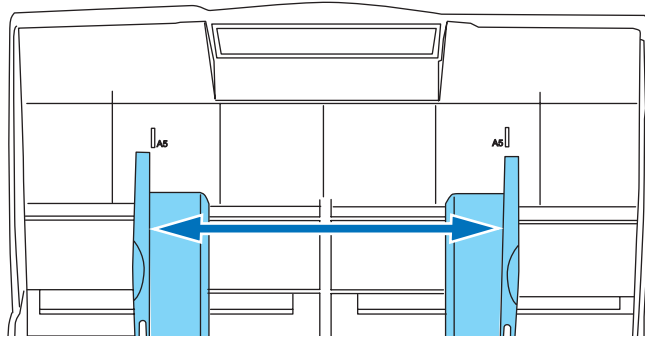
#### < S500 / S510 の場合 >



#### < fi-5110EOX シリーズの場合 >



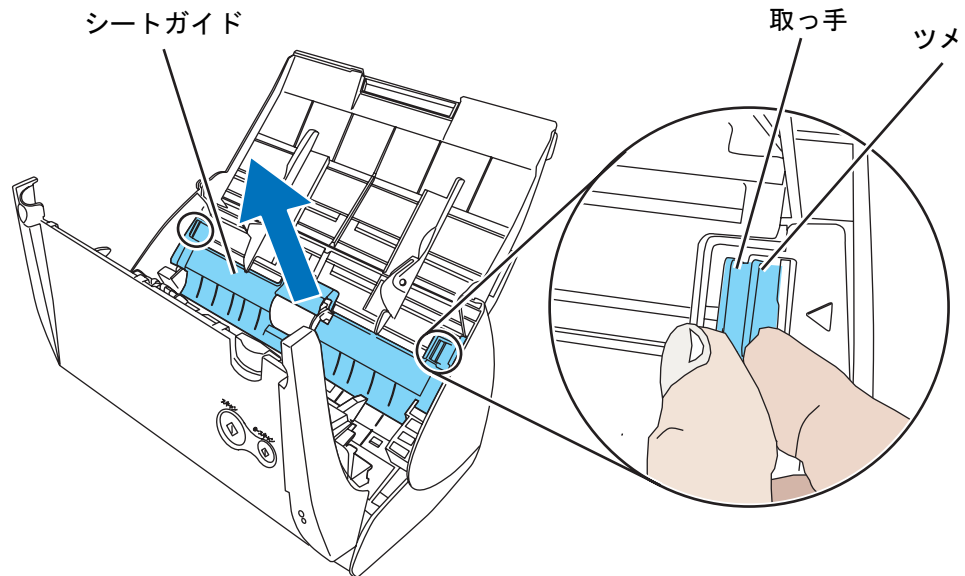
### 3. サイドガイドを「A5」サイズの位置に合わせます。(S500 / S510 のみ)



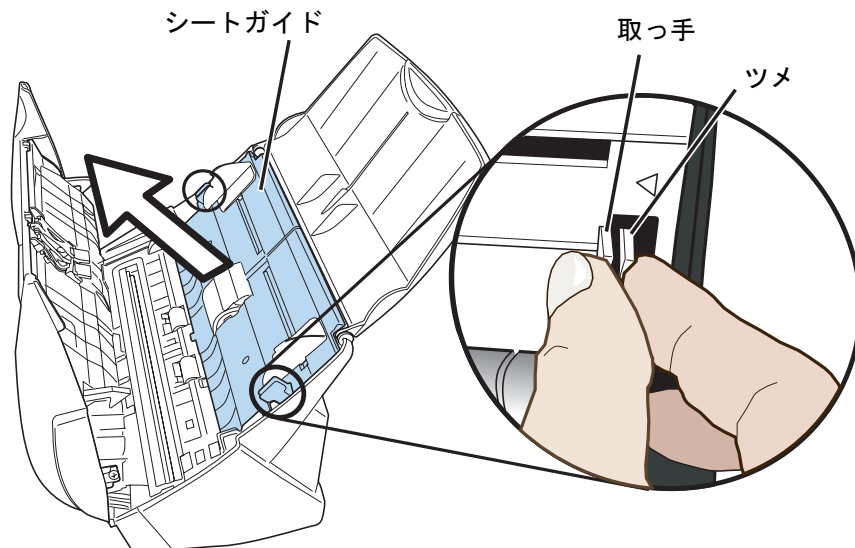
### 4. シートガイドを取り外します。

両端の取っ手をつまみ、ツメを内側に押しながら、持ち上げてはずします。

#### < S500 / S510 の場合 >

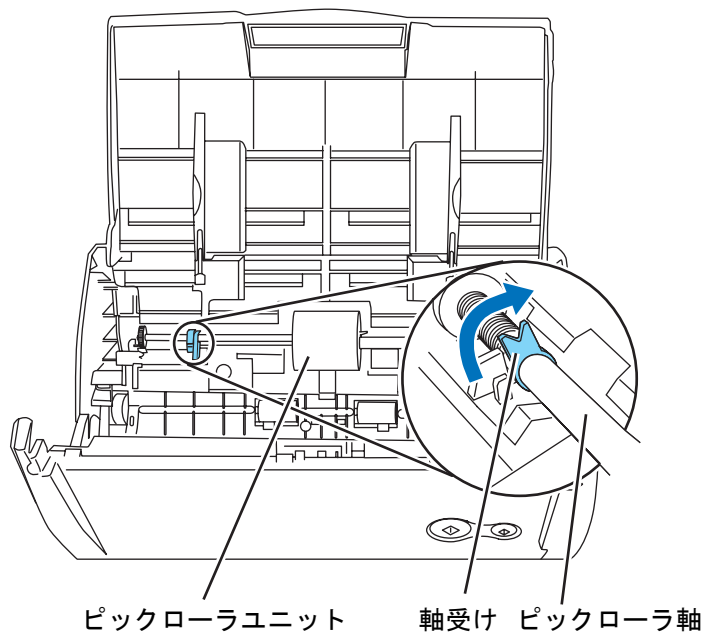


#### < fi-5110EOX シリーズの場合 >

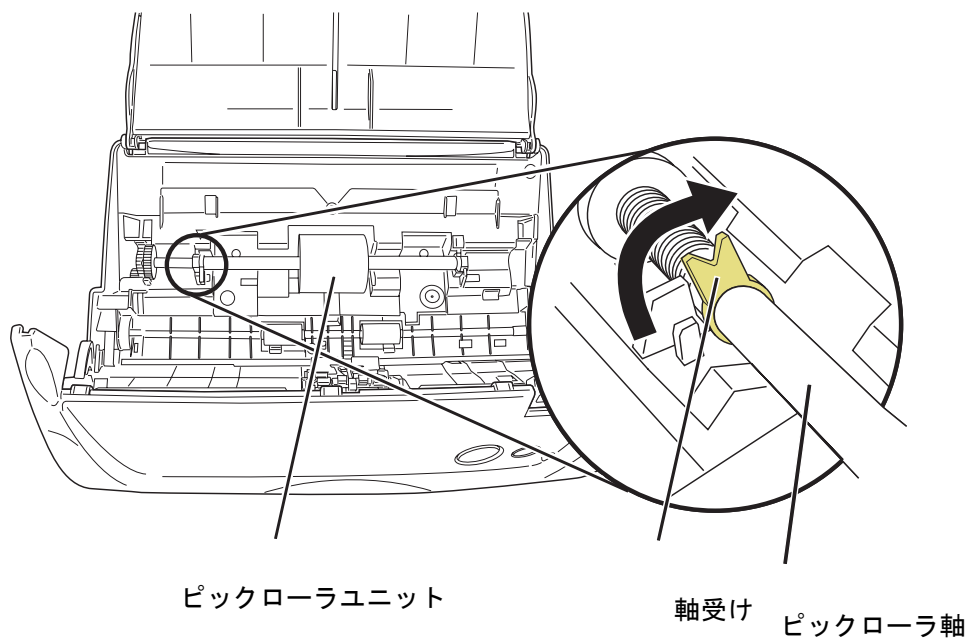


5. ピックローラの軸受け（左側）を回転させます。

< S500 / S510 の場合 >



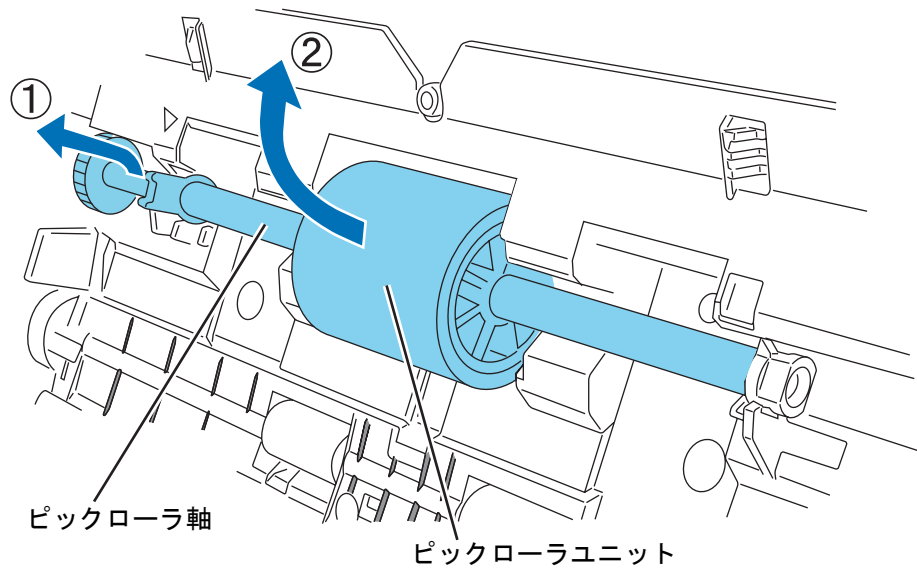
< fi-5110EOX シリーズの場合 >





## 6. ピックローラユニットを、軸ごとはずします。

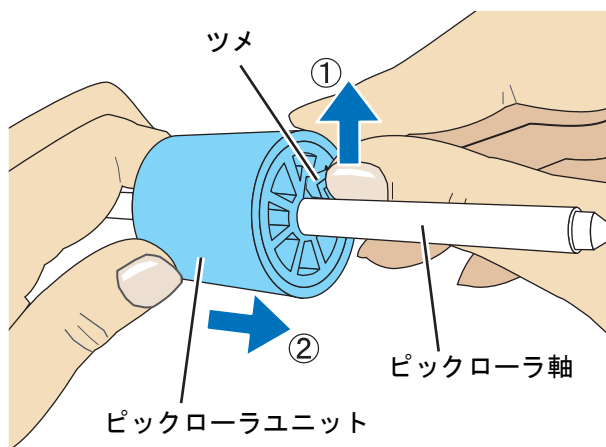
ピックローラ軸の左側を軽く引き上げ、左側にずらしてから、上に持ち上げて取りはずします。



ピックローラの周辺が紙粉でよごれている場合があります。そのまま放置すると、読み取り不良の原因となりますので、乾いた布に少量のクリーナF1を浸して、紙粉をふき取ってください。  
※水や中性洗剤、エアスプレーは使用しないでください。

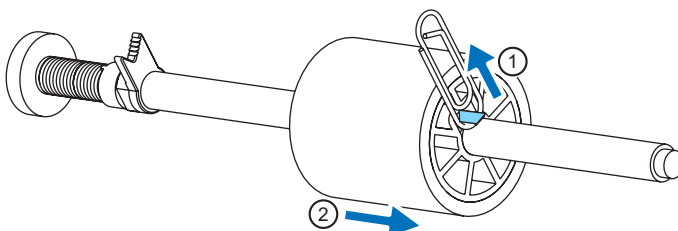
### 7. ピックローラユニットを、ピックアップ軸からはずします。

ピックアップユニットのツメを持ち上げながら、ピックアップ軸を引き抜きます。



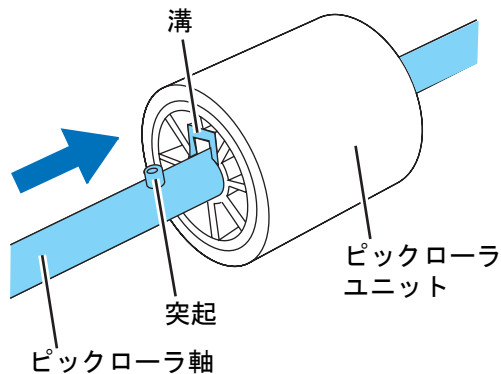
まっ！

指のつめを使って持ち上げると、指のつめが傷ついたり、欠けたりする可能性があります。  
指でうまく持ち上げられない場合は、クリップなどを使ってピックアップユニットのツメを持ち上げてください。



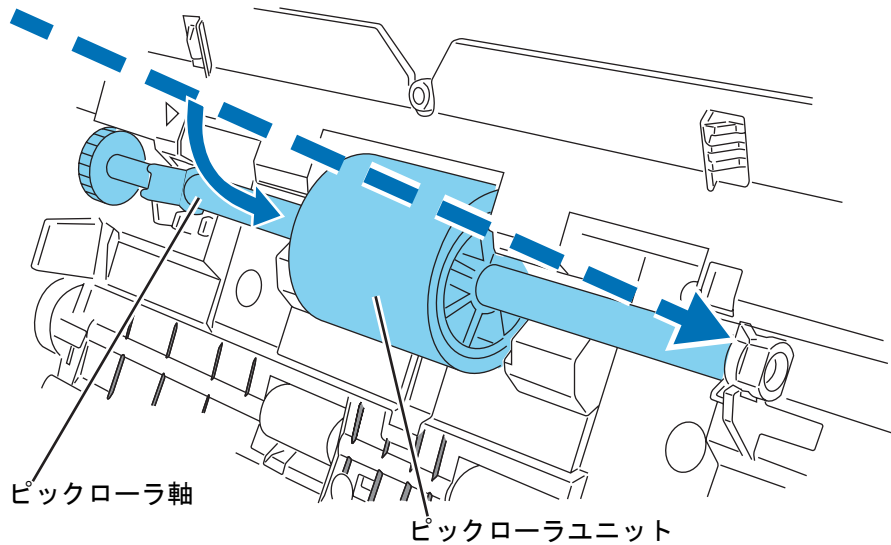
### 8. 新しいピックアップユニットを、ピックアップ軸に取り付けます。

ピックアップ軸の突起部分をピックアップユニットの溝にはめ込みます。



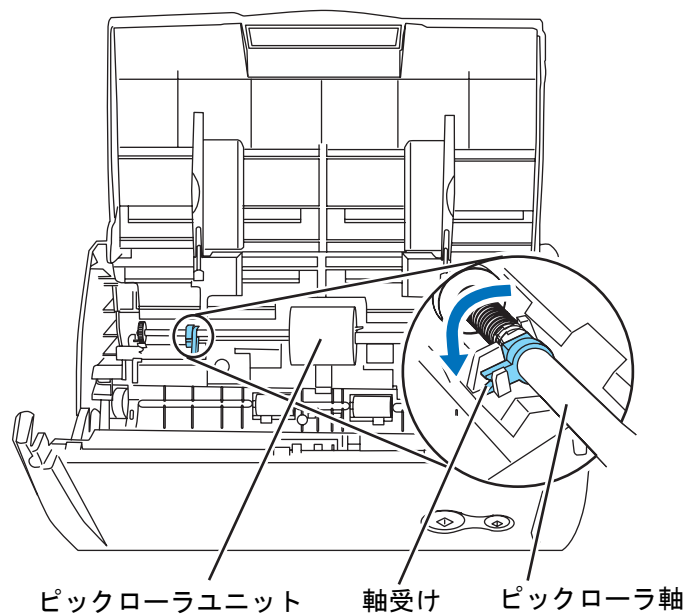
## 9. ピックローラユニットを ScanSnap に取り付けます。

まず、右側の軸受けに、斜め上方からピックアップ軸の先端をはめ、軸を寝かせながら、徐々にはめ込みます。

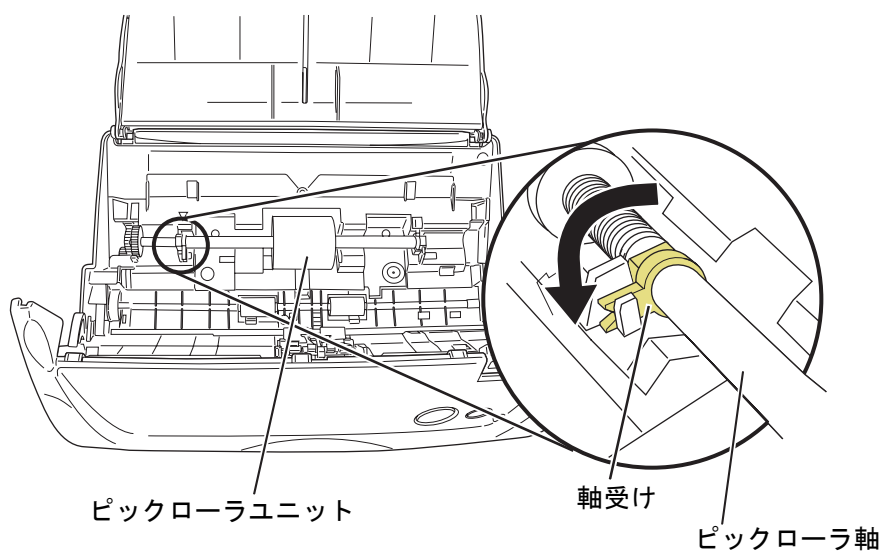


## 10. 軸受け（左側）を固定します。

< S500 / S510 の場合 >



< fi-5110EOX シリーズの場合 >

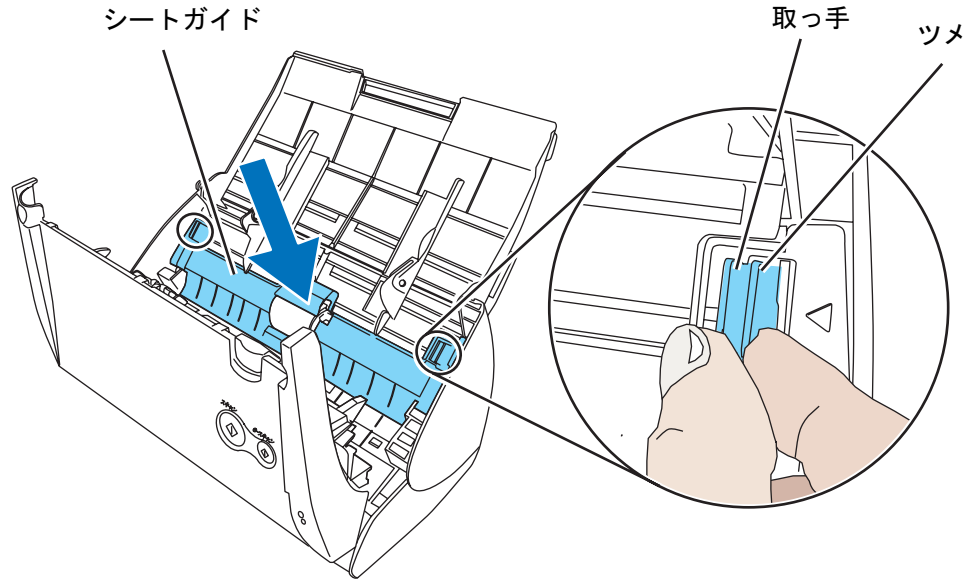


ピックアップユニットが完全に取り付けられていることを確認してください。完全に取り付けられていないと、原稿づまりなどの給紙エラーを起こすおそれがあります。

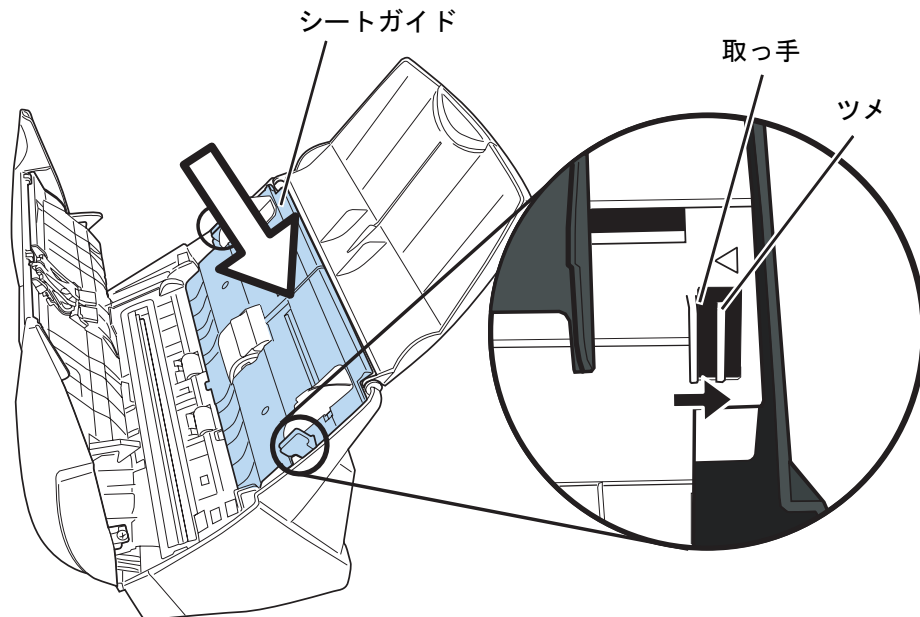
## 11. シートガイドを取り付けます。

両端の取っ手をつまんで、シートガイドを元の位置に取り付けます。

### < S500 / S510 の場合 >



### < fi-5110EOX シリーズの場合 >



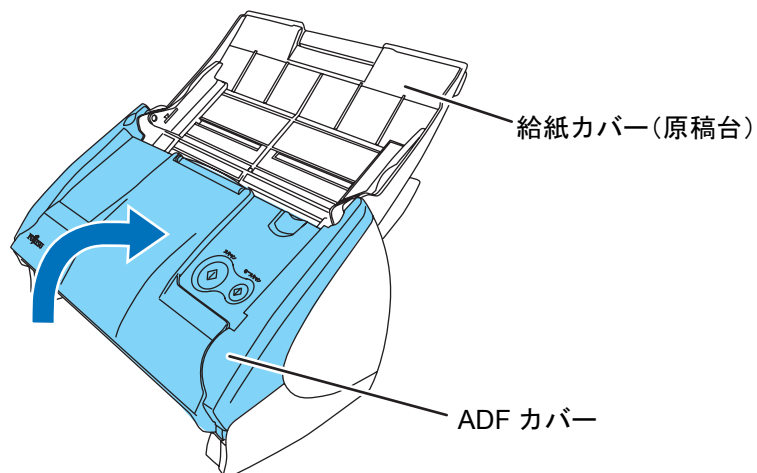
⇒「パチン」と音がして、ツメが外側に開きます。



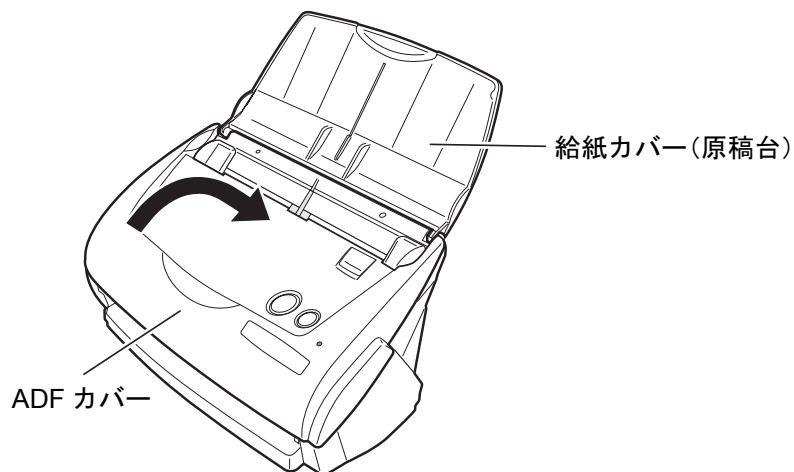
シートガイドがしっかり固定されていることを確認してください。取り付けが完全でないと、原稿づまりや給紙エラーなどを引き起こす原因となります。

12. ADF カバーを閉めます。

< S500 / S510 の場合 >

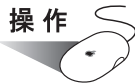


< fi-5110EOX シリーズの場合 >



⇒「カチン」と音がします。

13. ScanSnap の電源を入れます。



14. Dock メニューの「ScanSnap Manager」のアイコン  をしばらく押し

し、表示されたメニューから [消耗部品の管理] を選択します。



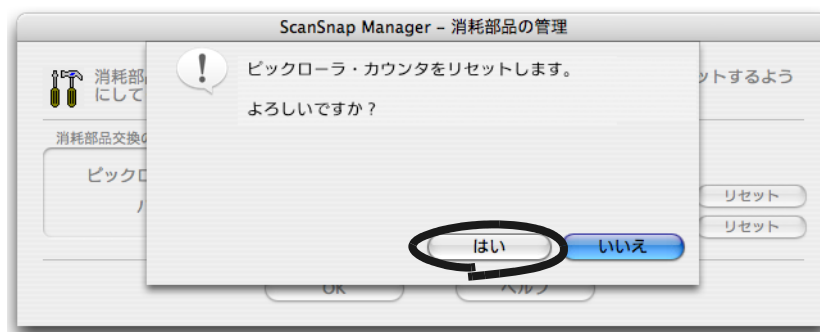
⇒「消耗部品の管理」画面が表示されます。

15. 「ピックアップ使用回数」の [リセット] ボタンをクリックします。



⇒ 確認画面が表示されます。

16. [はい] ボタンをクリックします。



## 第7章 消耗品の交換

⇒ ピックローラ使用回数が0になります。



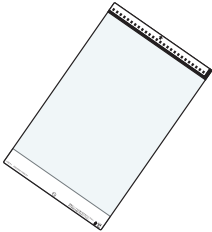


## 7.4 A3 キャリアシートの購入

本製品に添付されている A3 キャリアシートが、破損、磨耗などによって、読み取りができなくなった場合は、A3 キャリアシートのみを別途ご購入いただくことができます。

A3 キャリアシートは、目安として、500 回読み取るごとに交換することを推奨します。ただし、使用状況によって異なります。傷やよごれが目立つ場合は、必要に応じて交換してください。

A3 キャリアシート（別売）の品名、手配型名は以下のとおりです。

| 品名  | 数量  | 手配型名     |
|---|-----|----------|
| ScanSnap A3 キャリアシート<br> | 5 枚 | FI-511ES |

購入につきましては、以下のホームページを参照していただくか、本製品を購入された販売代理店、または当社 PFU ダイレクトにお問い合わせください。

<http://scansnap.fujitsu.com/jp/purchase/index.html>

株式会社 PFU PFU ダイレクト

TEL : 0120-14-4541

FAX : 042-788-7731

E-Mail : shop@pfu.fujitsu.com

電話お問い合わせ受付時間：月～金 9:00～12:00、13:00～17:00

（土・日・祝祭日・年末年始を除く）



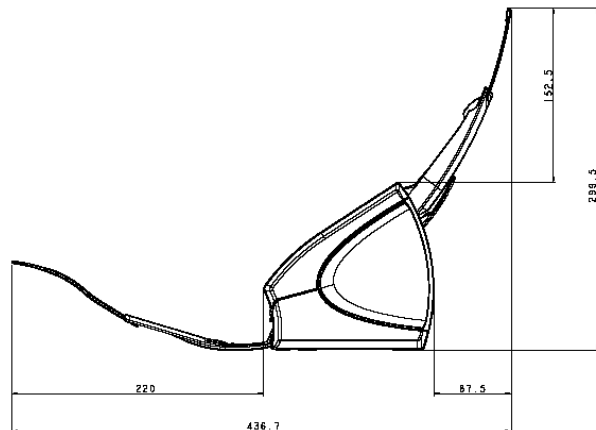
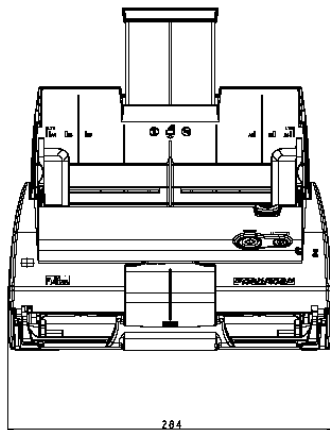
# 付録 A

## 設置諸元

ScanSnap の設置諸元は、以下のとおりです。

### < S500 / S510 の場合 >

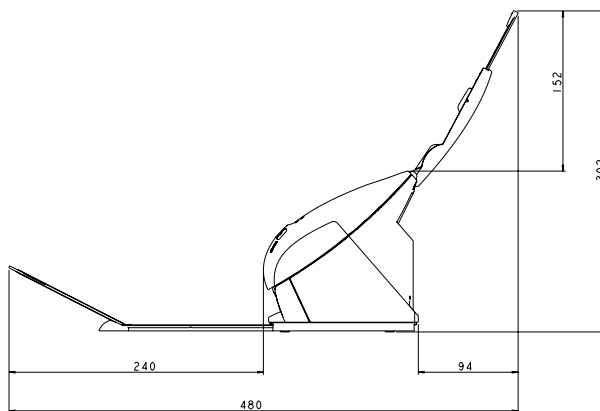
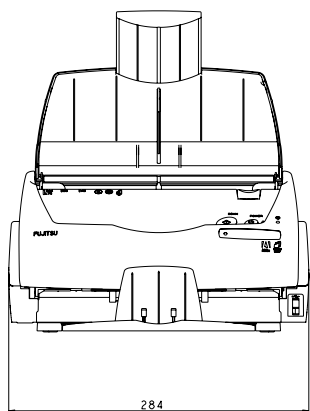
| 項目            |       | 仕様   |
|---------------|-------|--|
| 外形寸法（幅×奥行×高さ） |       | 最小：284 × 157 × 158 mm<br>最大：284 × 436.7 × 299.5 mm |
| 質量            |       | 2.7 kg   |
| 入力電源          | 電圧    | 100V   |
|               | 相数    | 単相   |
|               | 周波数   | 50 / 60Hz  |
| 消費電力          |       | 稼動時：28W 以下<br>休止時：6W 以下                            |
| 温度／湿度<br>許容範囲 | 温度（℃） | 稼動時：5 ～ 35<br>休止時：-20 ～ 60<br>保管運搬時：-20 ～ 60       |
|               | 湿度（％） | 稼動時：20 ～ 80<br>休止時：8 ～ 95<br>保管運搬時：8 ～ 95          |



A

< fi-5110EOX シリーズの場合 >

| 項目            |       | 仕様   |
|---------------|-------|--|
| 外形寸法（幅×奥行×高さ） |       | 最小：284 × 146 × 150 mm<br>最大：284 × 480 × 302 mm |
| 質量            |       | 2.7 kg   |
| 入力電源          | 電圧    | 100V   |
|               | 相数    | 単相   |
|               | 周波数   | 50 / 60Hz                                      |
| 消費電力          |       | 稼動時：27W 以下<br>休止時：8W 以下                        |
| 温度／湿度許容範囲     | 温度（℃） | 稼動時：5 ～ 35<br>休止時：-20 ～ 60<br>保管運搬時：-20 ～ 60   |
|               | 湿度（％） | 稼動時：20 ～ 80<br>休止時：8 ～ 95<br>保管運搬時：8 ～ 95      |



# 修理・お問い合わせについて

当社では、お客様に安心して ScanSnap をご使用いただけるよう、万全のサポート体制を整えています。

必要な時にそのつどご利用いただけるスポットサービスによりお客様を強力にバックアップいたします。

## ■スポットサービス

スポットサービスには、以下のサービスがあります。

### ●センドバック修理サービス

修理窓口まで機器を送付していただき、修理を行います。

|                  |   |
|------------------|---|
| センドバック修理サービス     | 持込基本料金：定額<br>*送料：発送元負担                        |
| 引き取り修理サービス（付加）   | 指定日に修理機を引き取りします。引き取り料金がかかります。                 |
| 代替機サービス（付加）*1 *2 | 修理中代替機を貸し出します。（引き取り修理サービスと併用）代替機貸し出し料金がかかります。 |

\*1 代替機については、同一機種ではなく、同等機能をもつ機種となることがあります。

\*2 代替機サービスは、引き取り修理サービスとの併用でのみご利用できます。代替機サービスのみのご利用はできません。ご了承ください。

|        |   |
|--------|---|
| キャンセル料 | 持ち込み診断後、交換部品が高価なため修理をキャンセルする場合などは、キャンセル料がかかります。 |
|--------|---|

| スポットサービスの場合の故障・修理、および各種お問い合わせ |   |
|-------------------------------|---|
| 受付窓口                          | PFU イメージング サービス&サポートセンター  |
| E-mail                        | scanners@pfu.fujitsu.com  |
| 電話                            | 0120-37-9089<br>042-788-7746（携帯電話の場合）   |
| 受付時間                          | 月～金曜日<br>9:00～12:00、13:30～17:00<br>（土・日・祝祭日・年末年始・当社休業日を除く）                    |
| ホームページ                        | <a href="http://scansnap.fujitsu.com/jp/">http://scansnap.fujitsu.com/jp/</a> |

※上記窓口では、Adobe® 製品に関するお問い合わせにはお答えすることができません。

Adobe® 製品に関するお問い合わせにつきましては、以下のホームページを参照してください。  
<http://www.adobe.co.jp/support/main.html>

## 修理・お問い合わせについて

---

なお、本サービス内容は、予告なく変更される場合があります。  
詳細につきましては、当社ホームページでご確認いただくか、またはPFU イメージング  
サービス&サポートセンターまでお問い合わせください。

- 本製品の修理はお客様自身で行わないでください。
- 本製品の保証条件は同梱の当社の保証書の規定をご覧ください。
- 本製品の修理部品の供給期間は製造中止後 5 年間です。

# 索引

## あ行

|                      |     |
|----------------------|-----|
| 圧縮率.....             | 73  |
| アプリケーションの選択.....     | 58  |
| アプリ選択.....           | 58  |
| アンインストール.....        | 125 |
| イメージの保存先.....        | 61  |
| 印刷.....              | 116 |
| インストール.....          | 10  |
| インストールする前に.....      | 10  |
| エクセレント.....          | 63  |
| お使いになる前に.....        | 1   |
| オプション（ファイル形式）.....   | 68  |
| オプション（読み取りモード）.....  | 65  |
| 表裏の画像をそれぞれ出力します..... | 76  |

## か行

|                 |        |
|-----------------|--------|
| カスタマイズ.....     | 70, 78 |
| カスタム原稿サイズ.....  | 70, 78 |
| カスタムサイズ.....    | 69     |
| 画像の選択.....      | 63     |
| 傾き補正.....       | 66     |
| 片面読み取り.....     | 81     |
| カバーオープンレバー..... | 3      |
| カラーモードの選択.....  | 64     |
| カラー読み取り.....    | 64     |
| 給紙カバー（原稿台）..... | 3      |
| 共有フォルダ.....     | 99     |
| クリーナ F1.....    | 142    |
| クリーニングワイプ.....  | 142    |
| 継続読み取りをします..... | 64     |
| 原稿サイズ.....      | 69     |
| 原稿サイズの選択.....   | 69     |
| 原稿づまりの処理.....   | 132    |

|                 |     |
|-----------------|-----|
| 原稿のセット方法.....   | 43  |
| コピー.....        | 116 |
| コピー機代わりに利用..... | 116 |
| 困ったときは.....     | 131 |

## さ行

|                           |         |
|---------------------------|---------|
| サイズ自動選択.....              | 69      |
| サイドガイド.....               | 3       |
| システム条件.....               | 10      |
| 指定したフォルダに保存.....          | 99, 101 |
| 自動（カラー／白黒自動識別）.....       | 64      |
| 自動給紙部の清掃.....             | 143     |
| 出力画像サイズ.....              | 77      |
| 消耗品.....                  | 152     |
| 消耗品の交換.....               | 151     |
| 白黒読み取り.....               | 64, 83  |
| 白黒読み取りの濃度.....            | 65      |
| スーパーファイン.....             | 63      |
| スキャンボタン.....              | 5       |
| スタッカー.....                | 3, 46   |
| 清掃方法.....                 | 141     |
| 設置諸元.....                 | 173     |
| 設定ページごとに PDF ファイルを作成..... | 95      |
| 操作の流れ.....                | 26      |
| 操作ボタン.....                | 5       |

## た行

|                 |     |
|-----------------|-----|
| 追加と削除.....      | 59  |
| 電源ケーブルの接続.....  | 19  |
| 電源コネクタ.....     | 7   |
| 電源の ON/OFF..... | 37  |
| 電源ランプ.....      | 5   |
| トラブルと対処.....    | 135 |

## な行

ノーマル ..... 63

## は行

白紙ページ削除 ..... 85  
 白紙ページを自動的に削除 ..... 66  
 パッドユニットの交換 ..... 154  
 幅や長さの違う原稿の読み取り ..... 71, 89  
 ピックローラユニットの交換 ..... 160  
 ファイル形式 ..... 67  
 ファイル形式の選択 ..... 67  
 ファイルサイズ ..... 73  
 ファイル名の設定 ..... 62  
 ファイン ..... 63  
 プリンタで印刷 ..... 118  
 プレビュー画面（指定したフォルダに保存）.. 102  
 プレビュー画面（メールで送信） ..... 112  
 保存先 ..... 61

## ま行

見開き画像を出力します ..... 76  
 メールで送信 ..... 110  
 メールに添付 ..... 108  
 メールに添付して送信 ..... 108  
 文字列の傾きを自動的に補正 ..... 66, 87  
 文字をくっきり ..... 65

## や行

読み取り ..... 31  
 読み取り設定を変更する ..... 56  
 読み取りできる原稿 ..... 39  
 読み取りと保存に関する設定 ..... 57  
 読み取り面の選択 ..... 64  
 読み取りモード ..... 63

## A

ADF カバー ..... 3

A3 キャリアシート ..... 47  
 A3 キャリアシート設定 ..... 72  
 A3 キャリアシートの設定 ..... 75

## E

e- スキャンボタン ..... 5

## I

iPhoto ..... 124

## P

POWER ボタン ..... 5

## S

SCAN ボタン ..... 5  
 ScanSnap Manager ..... 56  
 ScanSnap Manager のアンインストール ..... 126  
 ScanSnap Manager のインストール ..... 12  
 ScanSnap の状態 ..... 5  
 ScanSnap の初期設定 ..... 80  
 ScanSnap の接続方法 ..... 9  
 ScanSnap 背面 ..... 7

## U

USB ケーブルの接続 ..... 21  
 USB コネクタ ..... 7



---

**ScanSnap S500 / S510 / fi-5110EOX シリーズ  
for Mac**

**オペレーターガイド**

**P3PC-E867-07Z0**

発行日 2007 年 11 月  
発行責任 株式会社 PFU

- 
- 本書の内容は、改善のため予告なく変更することがあります。
  - 本書に記載されたデータの使用に起因する、第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社は一切その責任を負いません。
  - 無断転載を禁じます。